

**松阪市子育て支援に関するアンケート調査
調査結果報告書
【就学児童】**

**平成31年3月
松阪市**

目次

I. 調査の概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査時期	1
4. 調査方法	1
5. 回収結果	1
6. 数値等の基本的な取扱いについて	1
II. 調査結果	2
1. お住まいの地域について	2
2. 子どもとご家族の状況について	3
(1) 調査表の回答者	3
(2) お子さんの生年月（学年別）	3
(3) きょうだいの人数	3
(4) 末子の年齢（学年別）	4
(5) 理想とする子どもの数	4
(6) 一緒に住んでいる人	4
(7) 子育て（教育を含む）を主に行っている方	5
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	5
(1) お子さんをみてもらえる親族・知人	5
(2) お子さんをみてもらっている状況	6
(3) 保護者（母親）の現在の就労状況	7
(4) 保護者（父親）の現在の就労状況	7
(5) フルタイムへの転換希望	8
(6) 就労希望	9
4. 子どもの放課後児童クラブの利用について	12
(1) 放課後児童クラブ〔学童保育〕の利用日数・利用時間・利用時間帯	12
(2) 放課後児童クラブ〔学童保育〕の土曜日、日曜日・祝日の利用希望	15
(3) 放課後児童クラブ〔学童保育〕の満足度	20
(4) 放課後児童クラブ〔学童保育〕への希望	21
(5) 小学4年生以降の放課後の過ごし方	21
(6) 放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用していない理由	22
(7) 放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用したいか	23
5. 子どもの病気の際の対応や、不規則な一時預かりについて	27
(1) この1年間に、お子さんが病気やケガで小学校を休んだことはあったか	27
(2) 休んだ場合の対処方法	27
(3) 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか	30
(4) 子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはあったか	31
(5) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか	33

6. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	35
(1) 母親の育児休業取得	35
(2) 父親の育児休業取得	37
(3) 育児休業の制度の認知状況	39
(4) 育児休業取得後の職場復帰	39
(5) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング	40
(6) 育児休業取得後の職場復帰の子どもの年齢	41
(7) 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合	45
(8) 希望の時期に職場復帰しなかった理由	47
(9) 短時間勤務制度の利用	49
(10) 短時間勤務制度を利用しなかった理由	50
(11) 「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度	52
(12) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること	53
7. 子育て支援サービスの認知度・利用意向について	54
(1) 子育て支援サービスの認知度・利用意向	54
8. 子育ての不安と悩みについて	56
(1) 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいること	56
(2) 子育てに関する相談先	57
(3) 子育てに関する情報の入手	58
(4) 遊び場について日頃感じていること	59
(5) 子どもとの外出の際、困ること・困ったこと	60
(6) 子どもの育ちを支援するため、どのような地域が必要だと思うか	61
9. 子どもの教育と健全育成について	61
(1) 1日に何時間くらい、テレビやビデオをみているか	61
(2) 1日に何時間くらい、携帯型ゲームやテレビゲーム等で遊んでいるか	62
(3) 親の関わりとして大切なことや重要なことはなにか	62
10. 健康・医療について	63
(1) かかりつけの小児科医がいるか	63
(2) 事故の経験はあるか	63
(3) 事故の内容	64
(4) 子どもの食の安全について気にしていること	64
(5) 朝食をどのように食べているか	65
(6) 朝食を規則的に食べない理由	65
(7) 家族がそろって食事をすることがあるか	66
11. 子育て施策全般について	67
(1) 市における各分野の感じ方	67
(2) 市に対して図ってほしい子育て支援の充実	68
(3) 子育ての環境や支援への満足度	69
(4) 自由意見	70
12. アンケートのまとめ	72

I. 調査の概要

1. 調査目的

本調査は、市内に居住する就学児童の保護者を対象として、「アンケート調査」を実施し、「第2期松阪市子ども・子育て支援事業計画（2020年度～2024年度）」を策定するに当たり、市民の方の教育・保育・子育て支援に関する事業の利用状況や今後の利用希望等を把握するための基礎資料とします。

2. 調査対象

就学児童（小学生 1,500人）

3. 調査時期

平成30年11月

4. 調査方法

郵送による配布・回収

5. 回収結果

配布数	有効回答数	有効回答率
1,500	915	61.0%

6. 数値等の基本的な取扱いについて

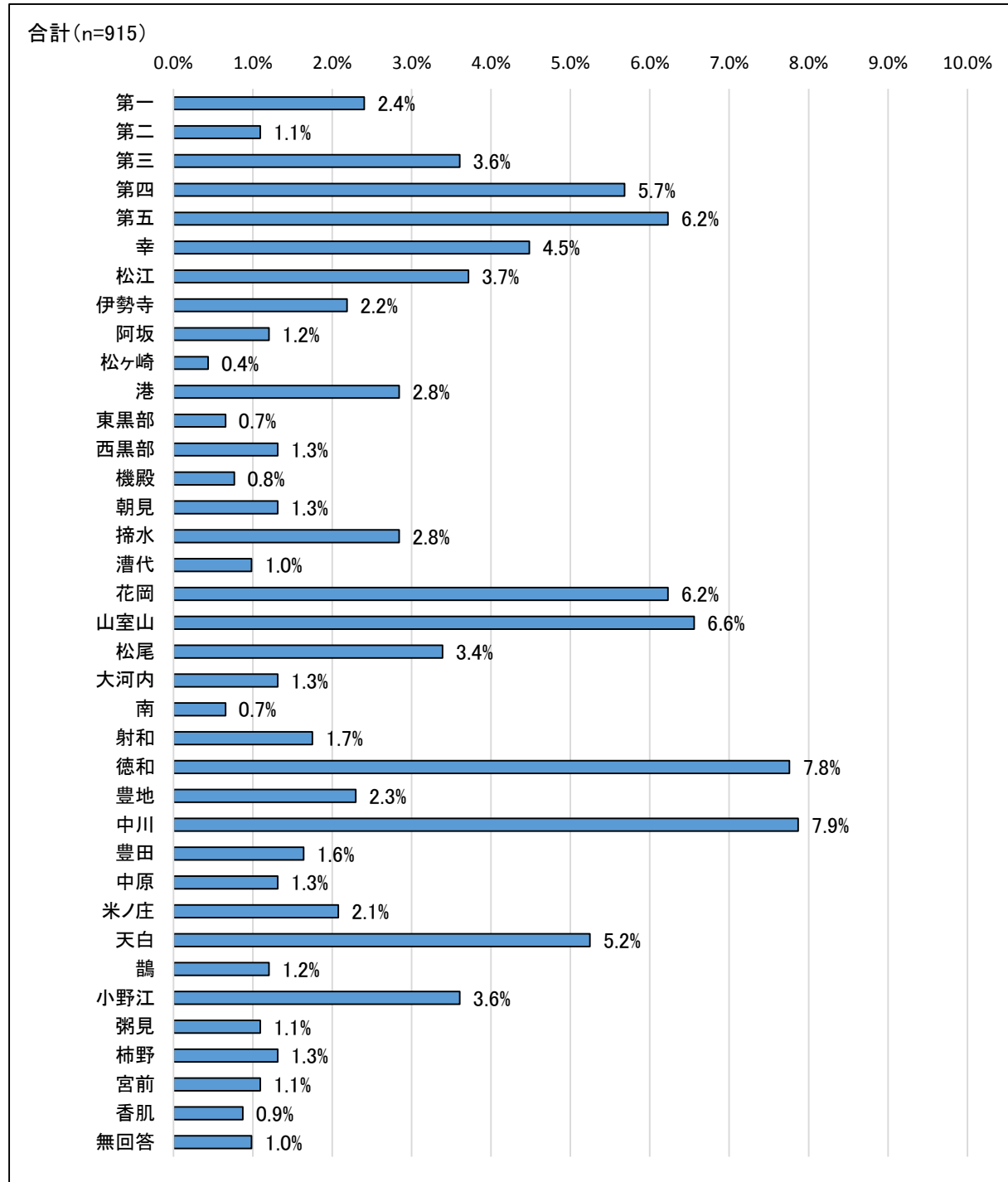
- ・回答は各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい問であり、したがって、各回答の合計比率は100%を超える場合があります。
- ・文中、グラフ中の選択肢の文言は作図等の都合により一部簡略化する場合があります。
- ・単純集計及びクロス集計等を分析する際、有効回答数が10未満の選択肢については、分析から除外しています。

II. 調査結果

1. お住まいの地域について

問1 お住まいの地域の小学校区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

「中川」の割合が7.9%と最も高く、次いで「徳和」の割合が7.8%、「山室山」の割合が6.6%となっています。

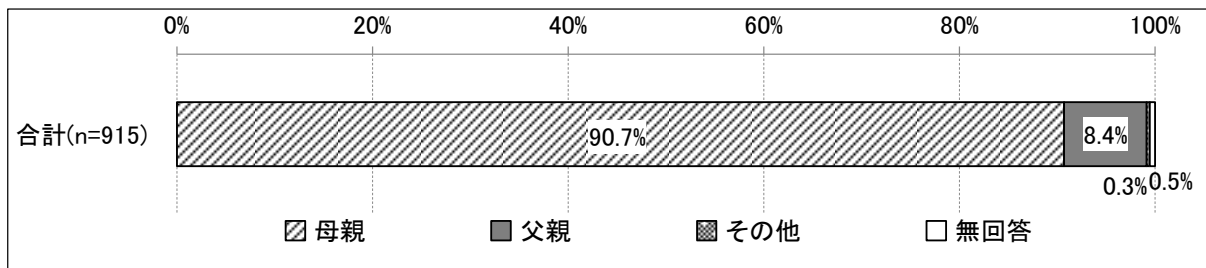


2. 子どもとご家族の状況について

(1) 調査表の回答者

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

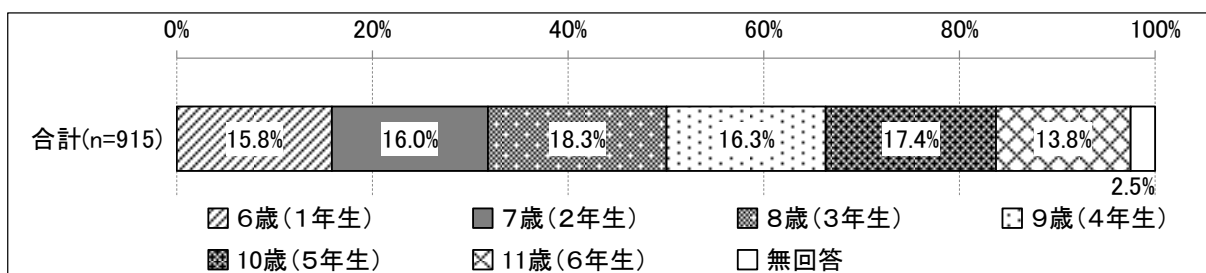
「母親」の割合が90.7%、「父親」の割合が8.4%となっています。



(2) お子さんの生年月（学年別）

問3 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（ ）内に数字でご記入ください。

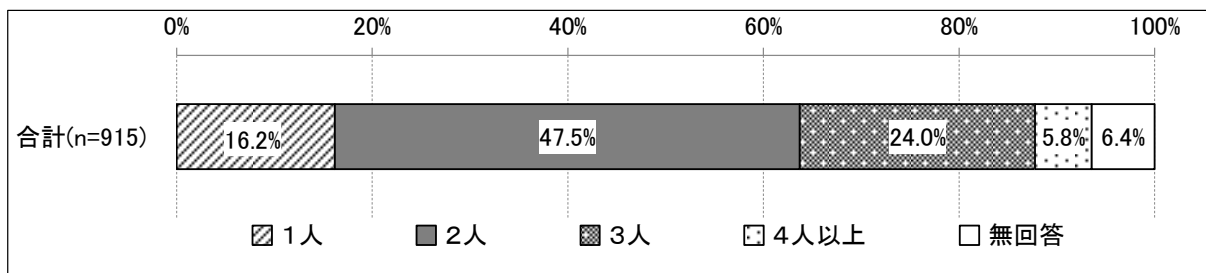
「8歳（3年生）」の割合が18.3%と最も高く、次いで「10歳（5年生）」の割合が17.4%、「9歳（4年生）」の割合が16.3%となっています。



(3) きょうだいの人数

問4 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。また、理想とする子どもの人数を（ ）内に数字でご記入ください。

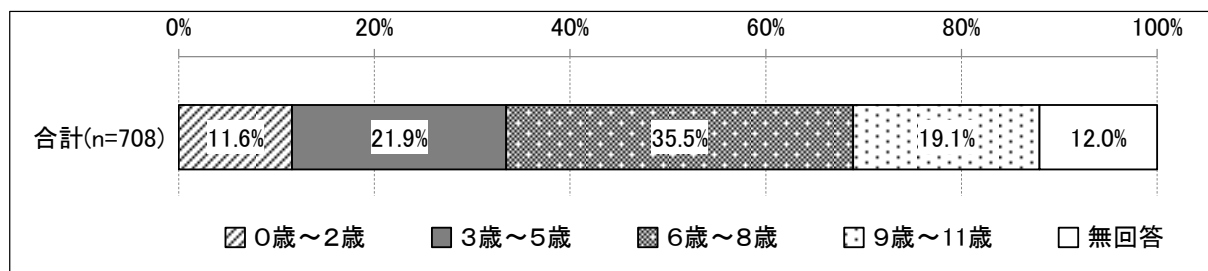
「2人」の割合が47.5%と最も高く、次いで「3人」の割合が24.0%、「1人」の割合が16.2%となっています。



(4) 末子の年齢（学年別）

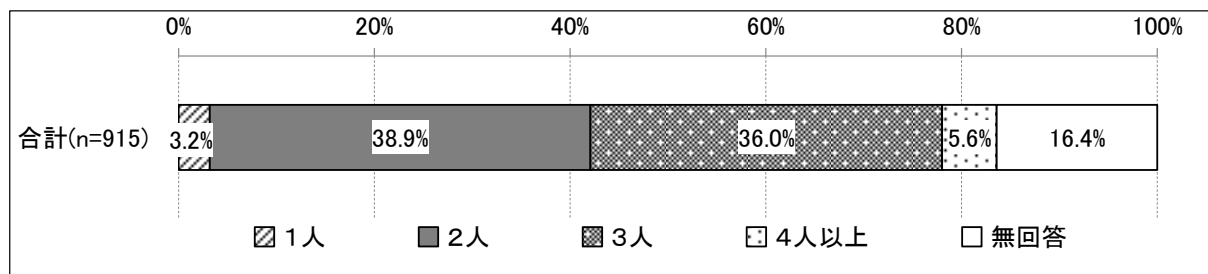
【問4でちょうどいい人数が2人以上と答えた 708 人が回答】

また、末子の年齢は「6歳～8歳」の割合が35.5%と最も高く、次いで「3歳～5歳」の割合が21.9%、「9歳～11歳」の割合が19.1%となっています。



(5) 理想とする子どもの数

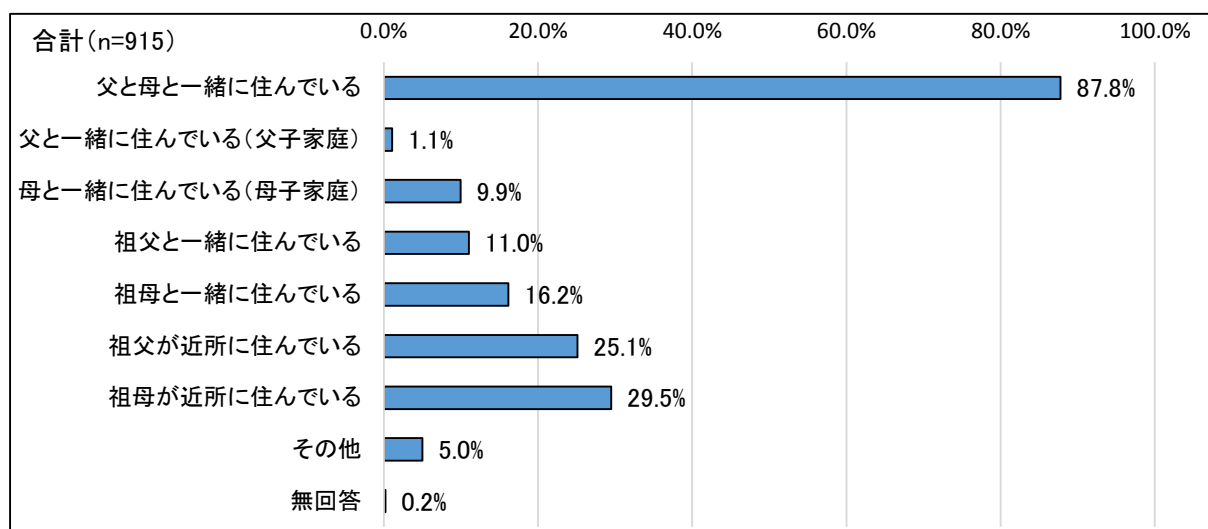
理想とする子どもの数については、「2人」の割合が38.9%と最も高く、次いで「3人」の割合が36.0%となっています。



(6) 一緒に住んでいる人

問5 封筒の宛名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

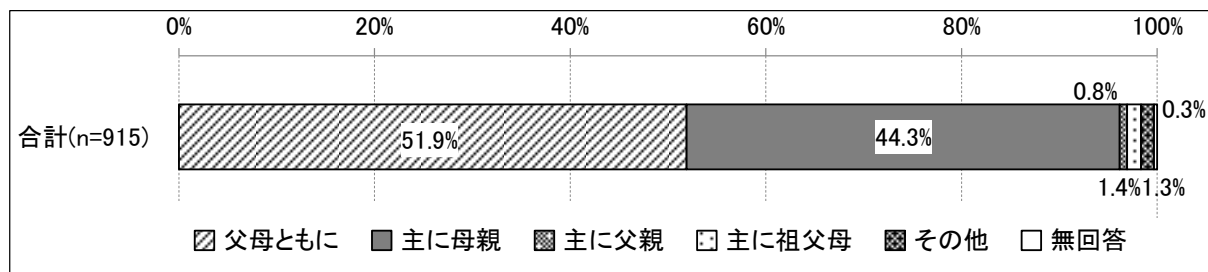
「父と母と一緒に住んでいる」の割合が87.8%と最も高く、次いで「祖母が近所に住んでいる」の割合が29.5%、「祖父が近所に住んでいる」の割合が25.1%となっています。



(7) 子育て（教育を含む）を主に行っている方

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が51.9%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が44.3%となっています。

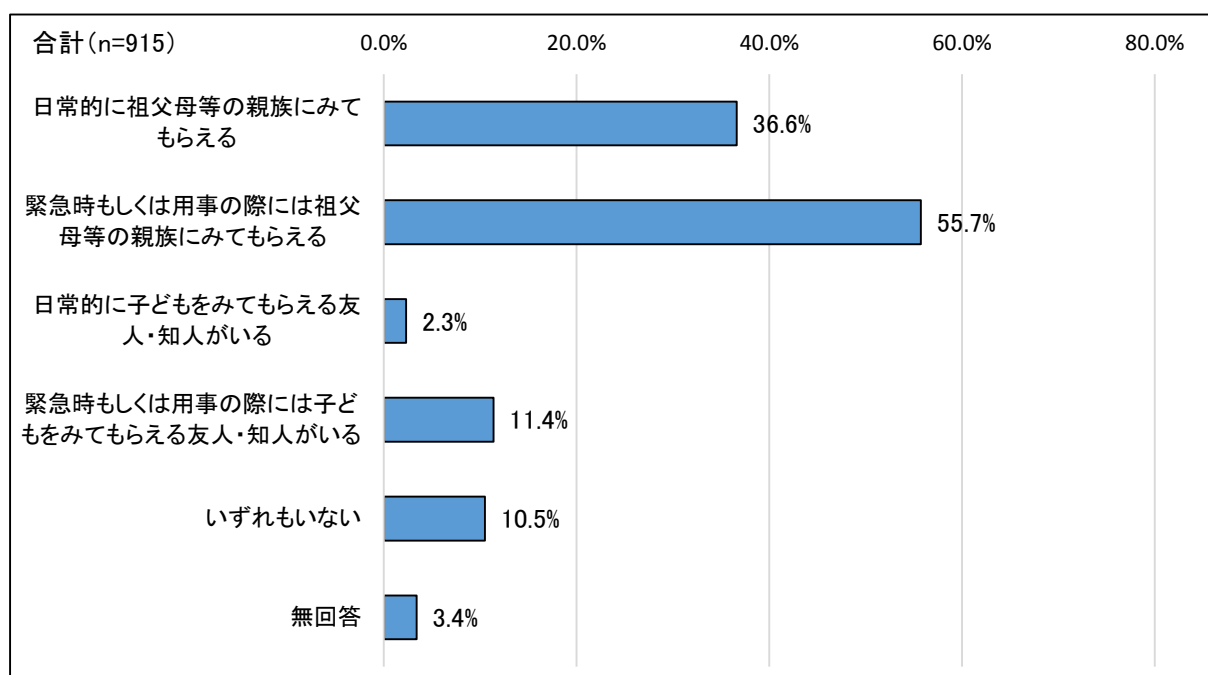


3. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) お子さんをみてもらえる親族・知人

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が55.7%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が36.6%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が11.4%となっています。



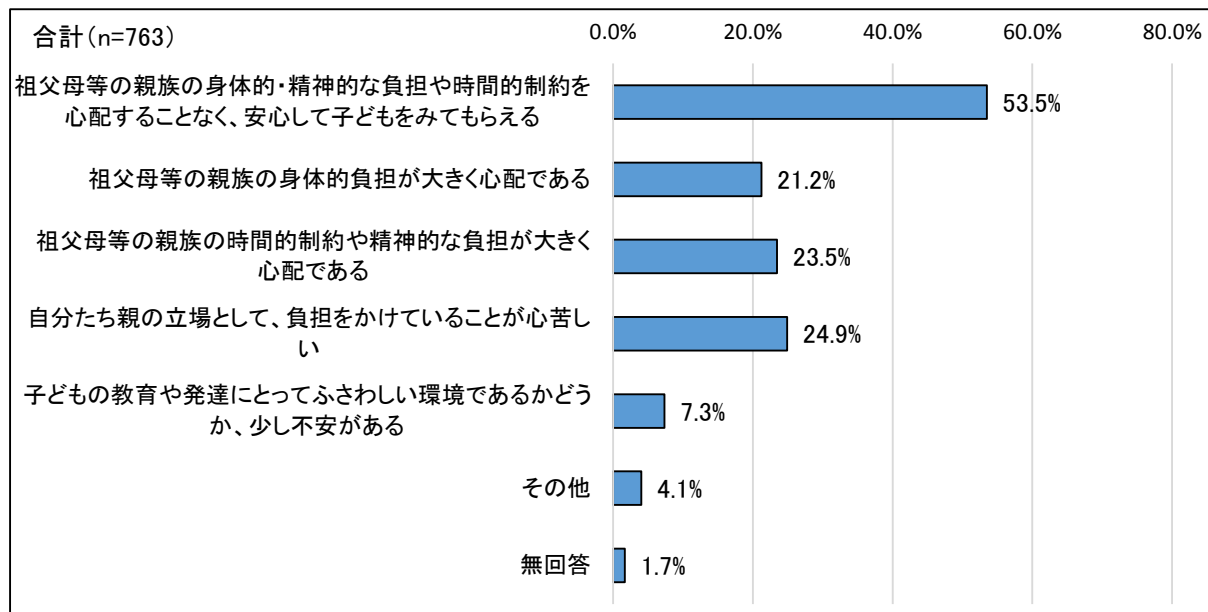
(2) お子さんをみてもらっている状況

問7ー1 問7で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問7で「1.」または「2.」(親族にみてもらえる)に○をつけた方 763 人が回答】

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が53.5%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が24.9%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が23.5%となっています。

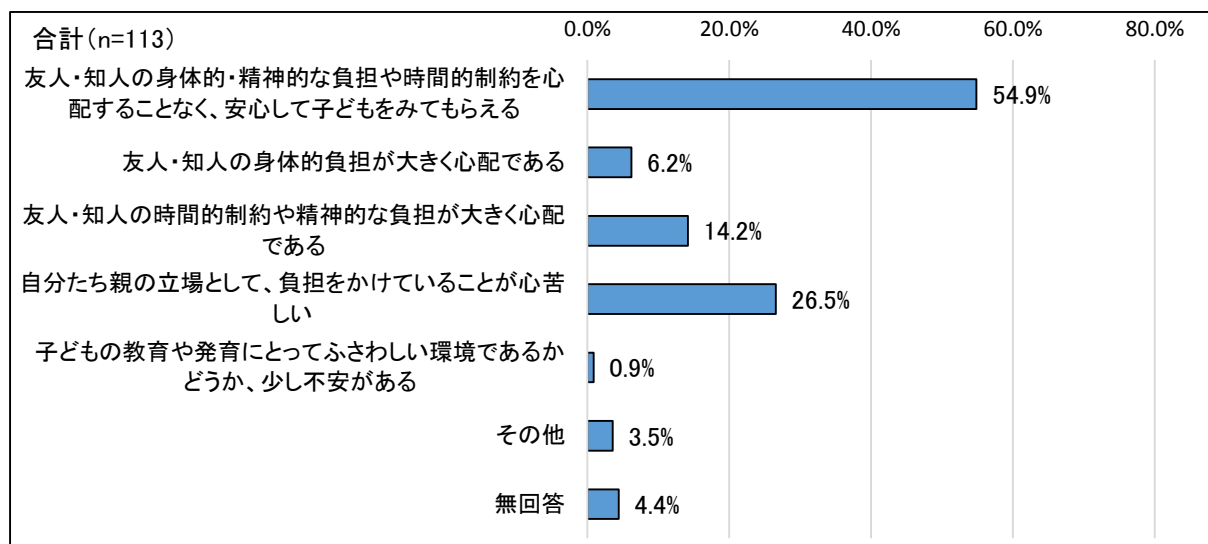


問7ー2 問7で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問7で「3.」または「4.」(友人・知人にみてもらえる)に○をつけた方 113 人が回答】

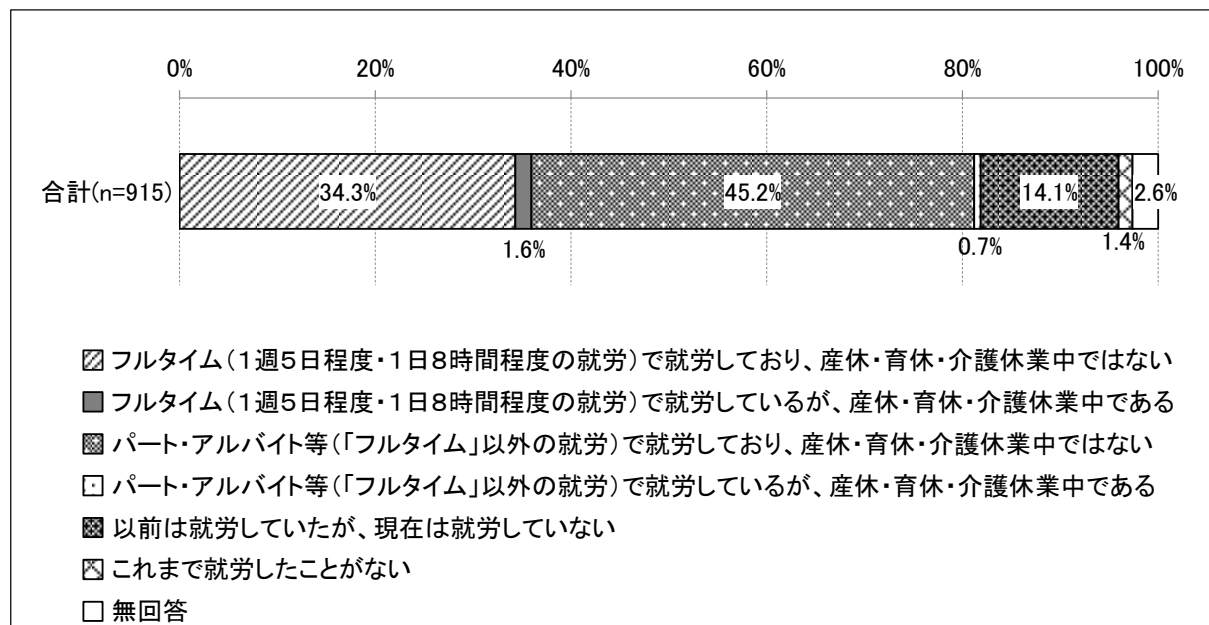
「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が54.9%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が26.5%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が14.2%となっています。



(3) 保護者（母親）の現在の就労状況

問8 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

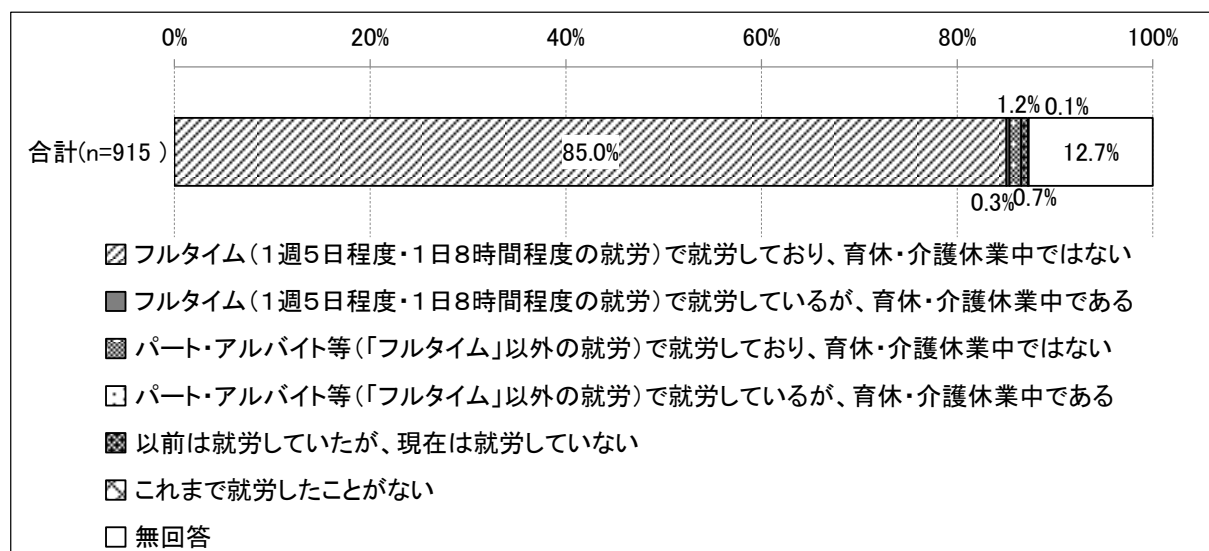
「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が45.2%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が34.3%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が14.1%となっています。



(4) 保護者（父親）の現在の就労状況

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が85.0%と最も高くなっています。



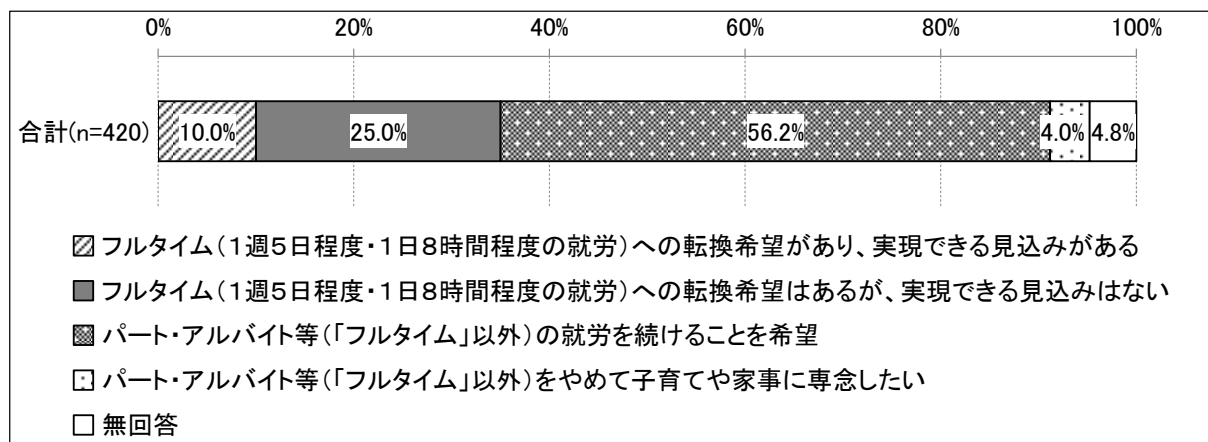
(5) フルタイムへの転換希望

問 10 問8または問9で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問8(母親)で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方 420 人が回答】

(1) 母親

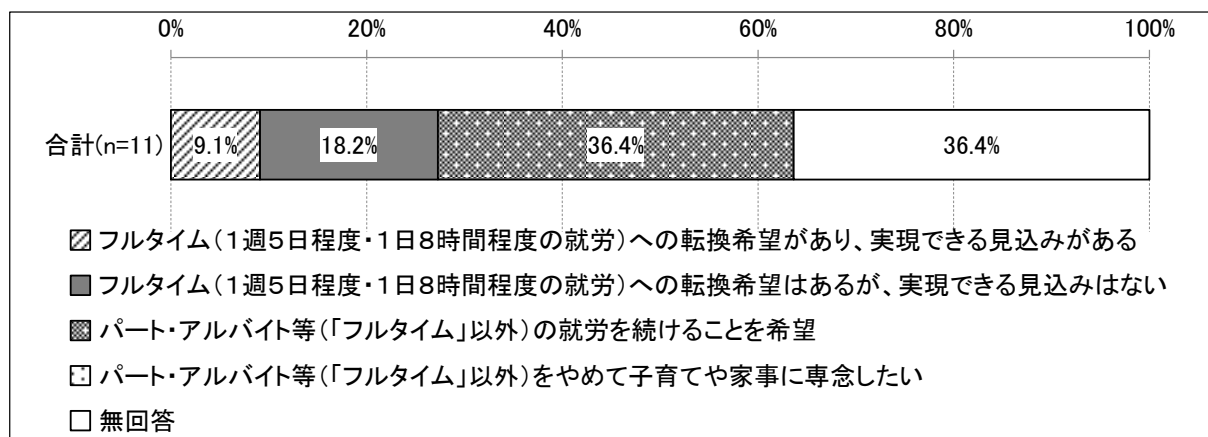
「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が56.2%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が25.0%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が10.0%となっています。



【問9(父親)で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方 11 人が回答】

(2) 父親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が36.4%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が18.2%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」の割合が9.1%となっています。



(6) 就労希望

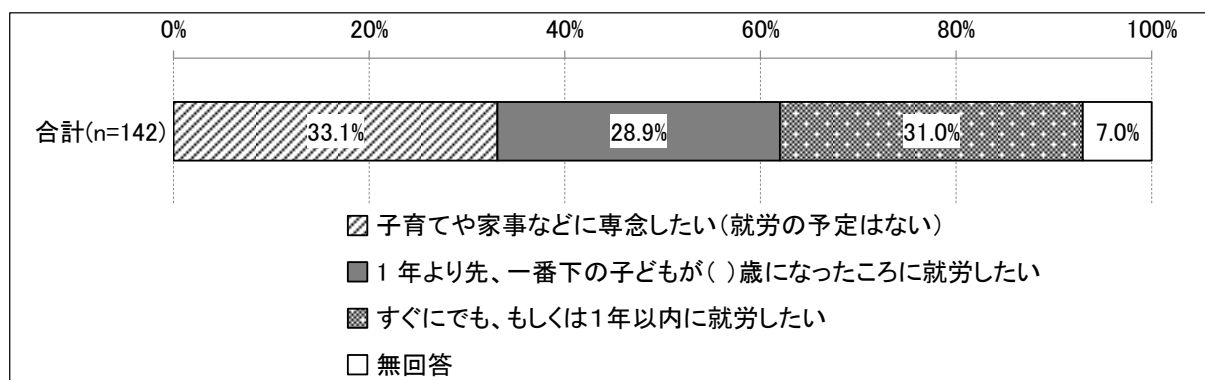
問 11 問8または問9で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字でご記入ください。

【問8(母親)で「5.」または「6.」(就労していない)に○をつけた方 142 人が回答】

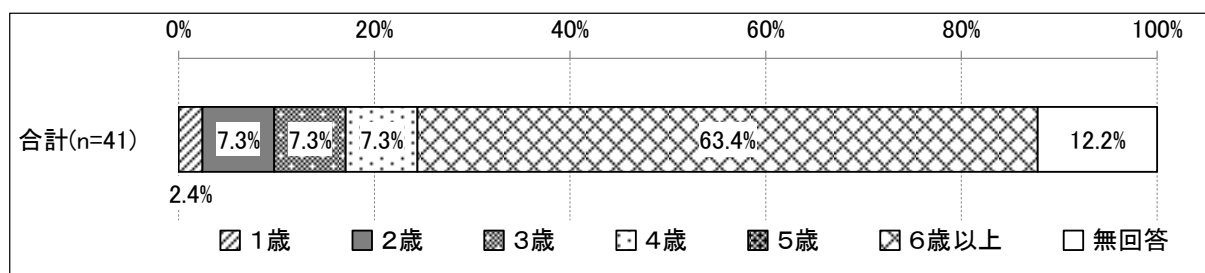
(1) 母親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が 33.1%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が 31.0%、「1 年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」の割合が 28.9%となっています。



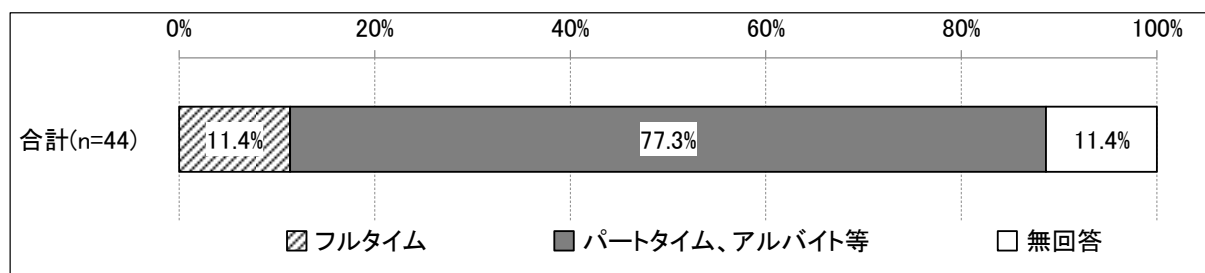
【問 11(母親)で「2. 1 年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」に○をつけた方 41 人が回答】

また、「1 年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい」については、「6歳以上」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「2歳」「3歳」「4歳」の割合が 7.3%となっています。



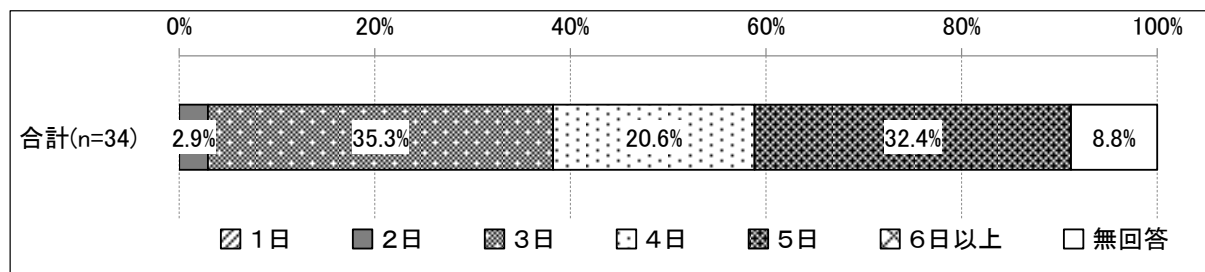
【問 11(母親)で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方 44 人が回答】

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方の希望する就労形態については、「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」の割合が 77.3%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」の割合が 11.4%となっています。

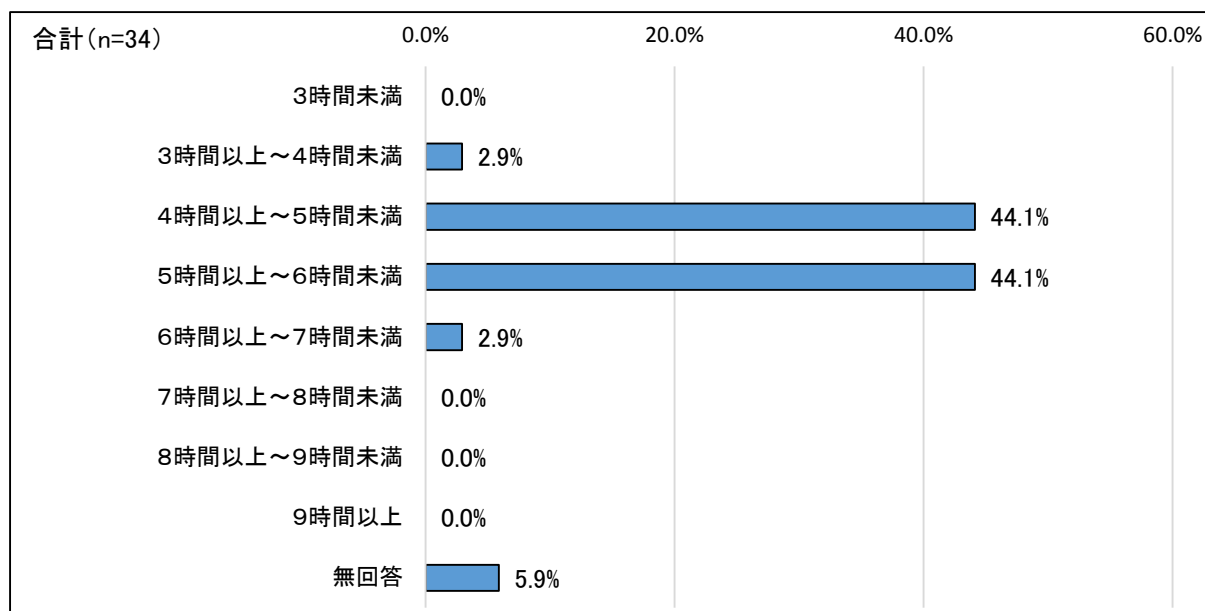


【問 11(母親)の希望する就労形態で「イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」に○をつけた方 34 人が回答】

また、「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」を選んだ方の1週当たり就労日数については、「3日」の割合が35.3%と最も高く、次いで「5日」の割合が32.4%、「4日」の割合が20.6%となっています。



「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」を選んだ方の1日当たり就労時間については、「4時間以上～5時間未満」「5時間以上～6時間未満」の割合が44.1%と最も高くなっています。



【問9(父親)で「5.」または「6.」(就労していない)に○をつけた方7人が回答】

(2) 父親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がそれぞれ2件となっています。

また、「1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい」については、有効回答はありません。

【問11(父親)で「3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」に○をつけた方2人が回答】

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選んだ方の希望する就労形態については、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」がそれぞれ1件となっています。

【問11(父親)の希望する就労形態で「イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」に○をつけた方1人が回答】

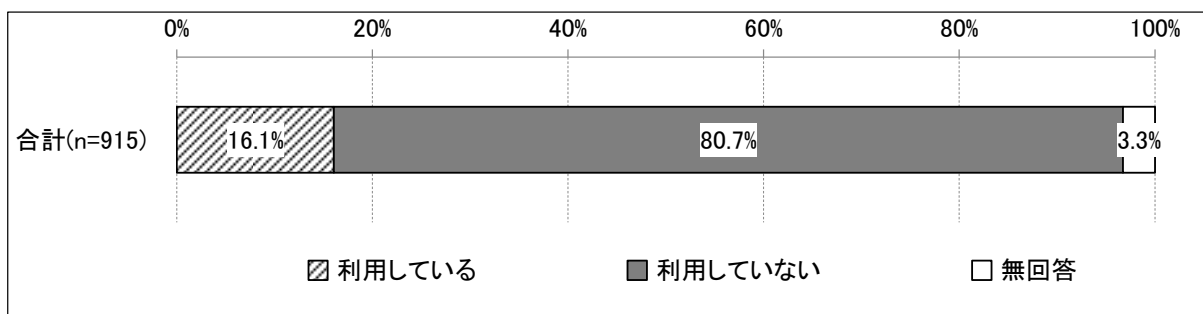
また、「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」を選んだ方の1週当たり就労日数については、「5日」が1件となっています。

「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」を選んだ方の1日当たり就労時間については、「6時間以上～7時間未満」が1件となっています。

4. 子どもの放課後児童クラブの利用について

問 12 現在、放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「利用していない」の割合が 80.7%、「利用している」の割合が 16.1%となっています。



(1) 放課後児童クラブ〔学童保育〕の利用日数・利用時間・利用時間帯

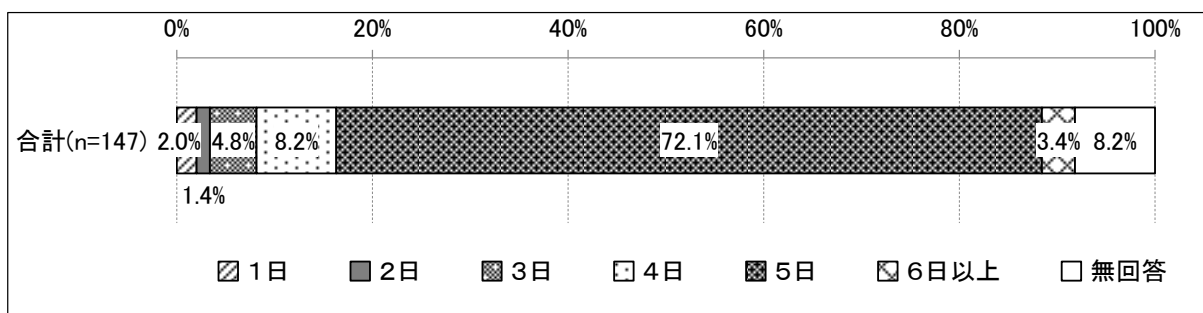
問 13 問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

現在利用している放課後児童クラブ〔学童保育〕について、もっとも多いパターンとして、1 週間に何日利用し、また、1 日当たり何時間（何時まで）利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）（18：00）のように 24 時間制でご記入ください。

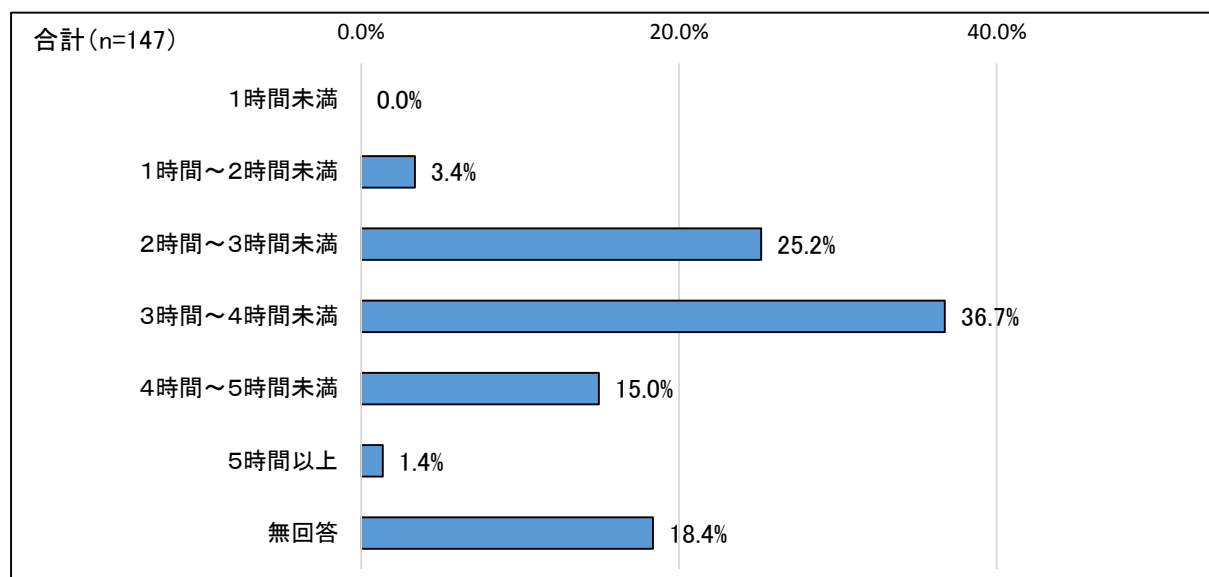
【問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方 147 人が回答】

(1) 現在

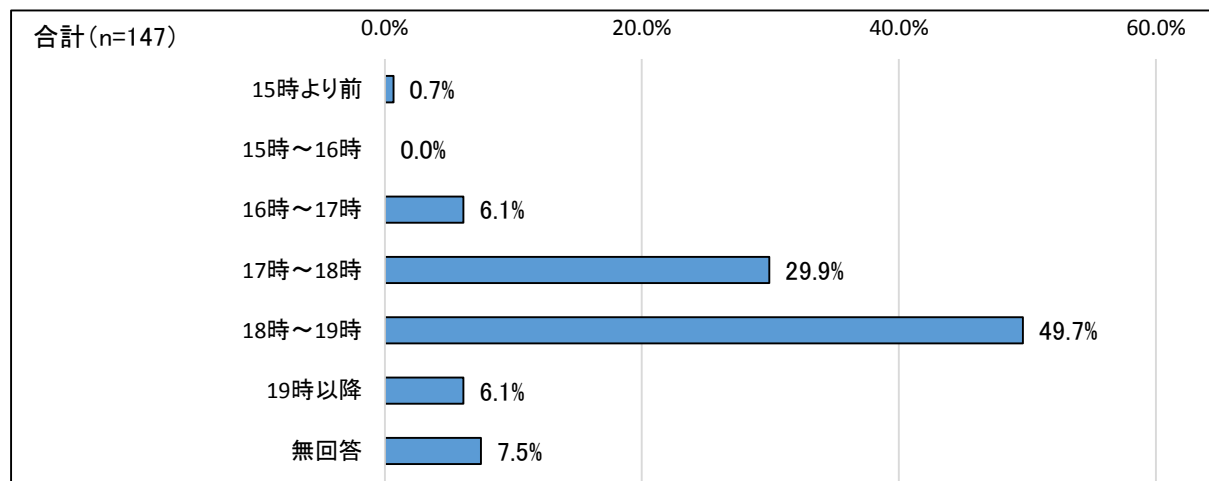
「利用している」を選んだ方の現在利用している放課後児童クラブの 1 週当たりの利用日数については、「5 日」の割合が 72.1%と最も高くなっています。



また、「利用している」を選んだ方の現在利用している放課後児童クラブの1日当たりの利用時間については、「3時間～4時間未満」が36.7%と最も高く、次いで「2時間～3時間未満」の割合が25.2%、「4時間～5時間未満」の割合が15.0%となっています。

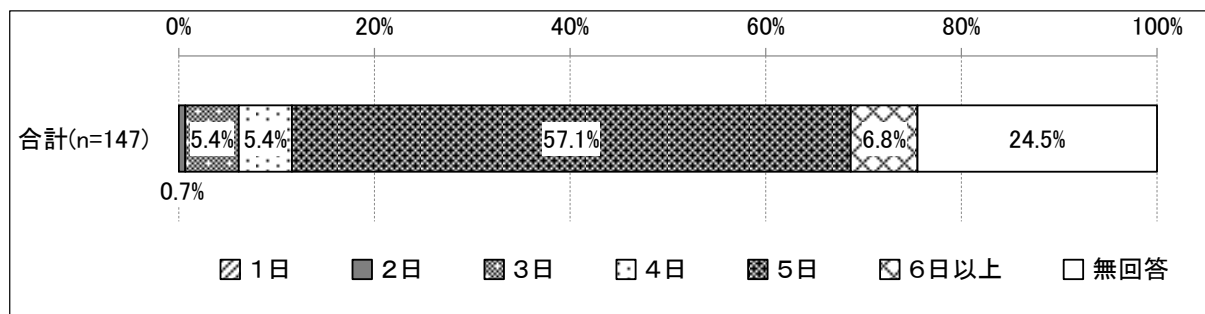


「利用している」を選んだ方の現在利用している放課後児童クラブの利用時間帯（下校時から（ ）時まで）については、「18時～19時」の割合が49.7%と最も高く、次いで「17時～18時」の割合が29.9%となっています。

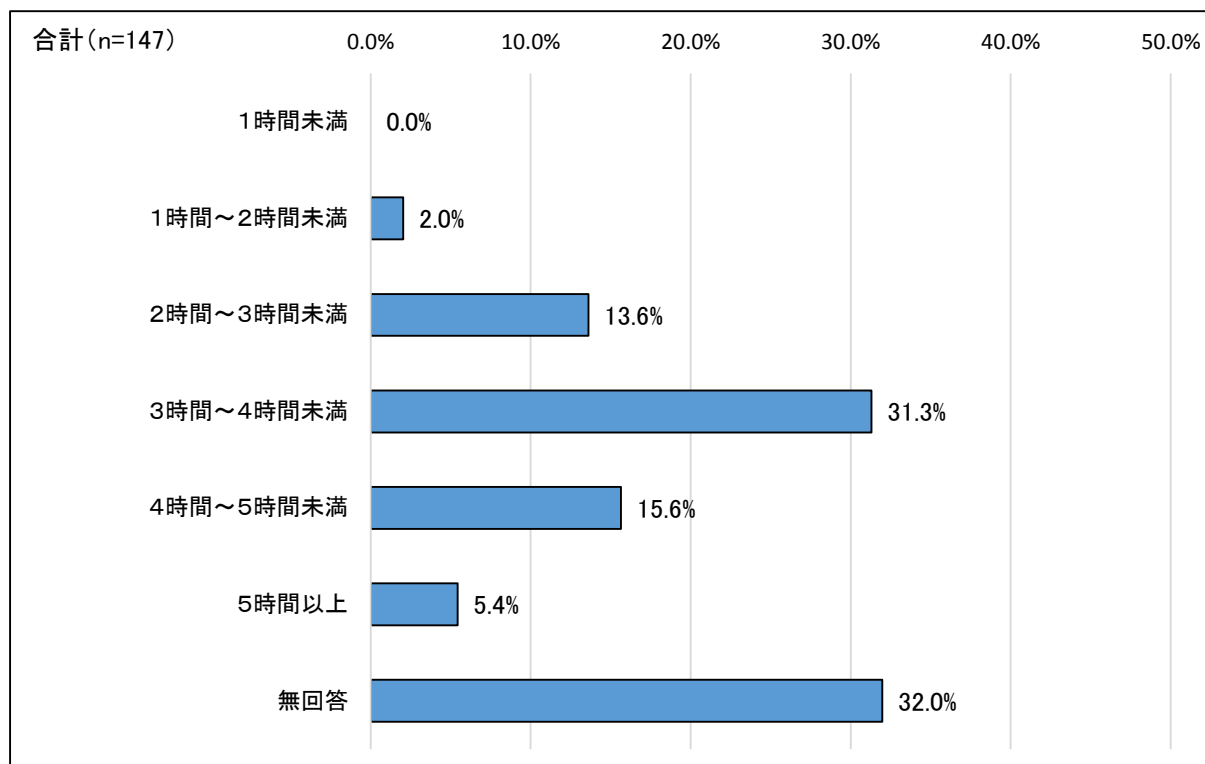


(2) 希望

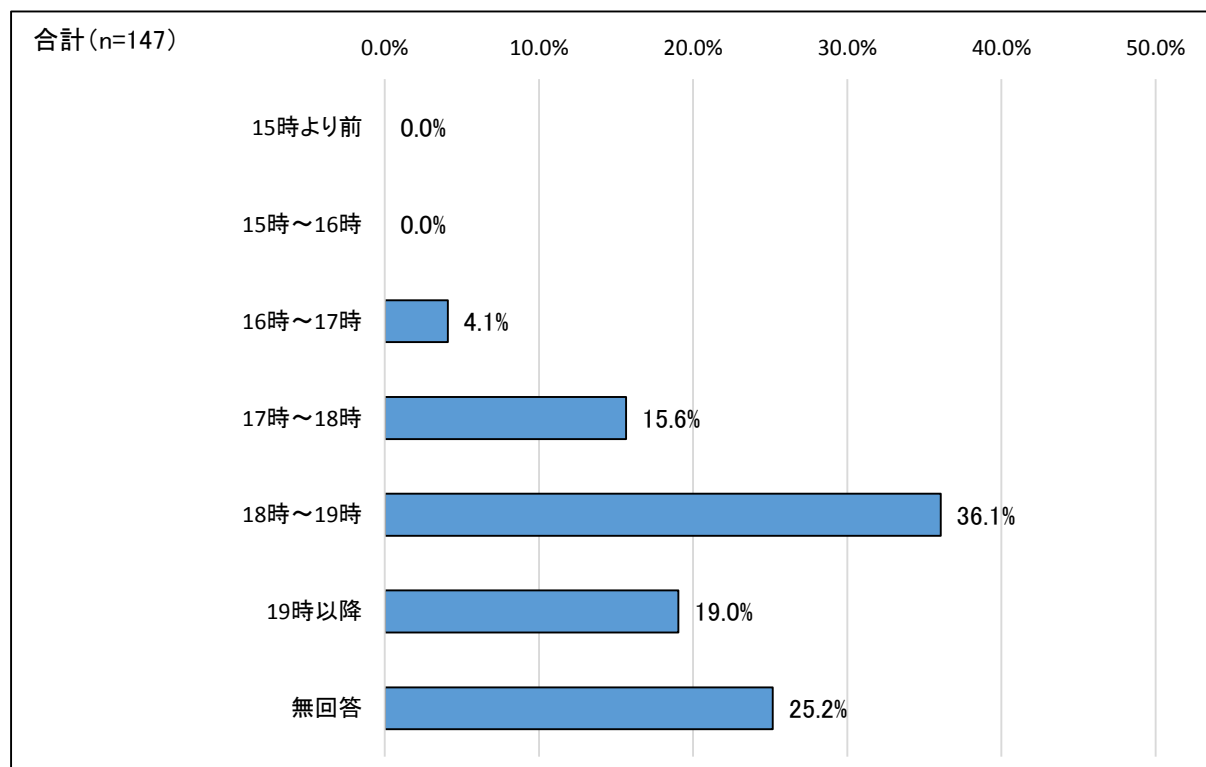
また、「利用している」を選んだ方の今後希望する放課後児童クラブの1日当たりの利用日数については、「5日」の割合が57.1%と最も高くなっています。



「利用している」を選んだ方の今後希望する放課後児童クラブの1日当たりの利用時間については、「3時間～4時間未満」の割合が31.3%と最も高く、次いで「4時間～5時間未満」の割合が15.6%、「2時間～3時間未満」の割合が13.6%となっています。



また、「利用している」を選んだ方の今後希望する放課後児童クラブの利用時間帯（下校時から（ ）時まで）については、「18 時～19 時」の割合が 36.1%と最も高く、次いで「19 時以降」の割合が 19.0%、「17 時～18 時」の割合が 15.6%となっています。



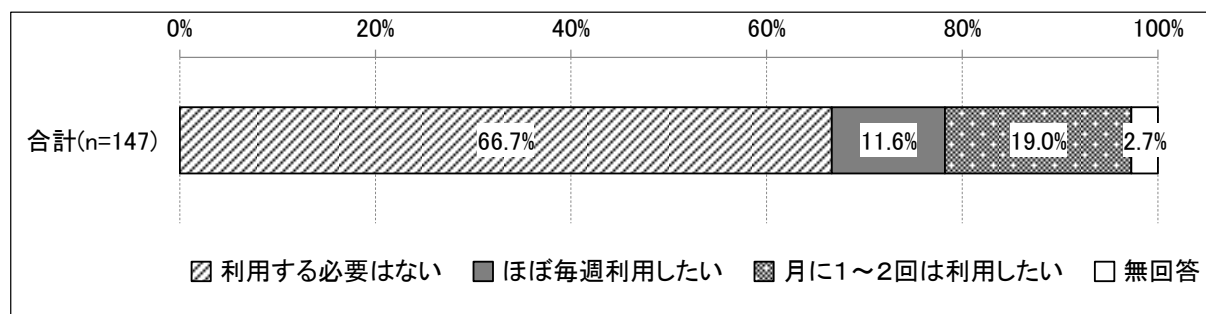
（２）放課後児童クラブ〔学童保育〕の土曜日、日曜日・祝日の利用希望

問 13—1 問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きおうかがいします。
土曜日、日曜日・祝日に放課後児童クラブ〔学童保育〕の利用希望はありますか（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます）。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。希望がある場合は、（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）（18：00）のように 24 時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

【問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方 147 人が回答】

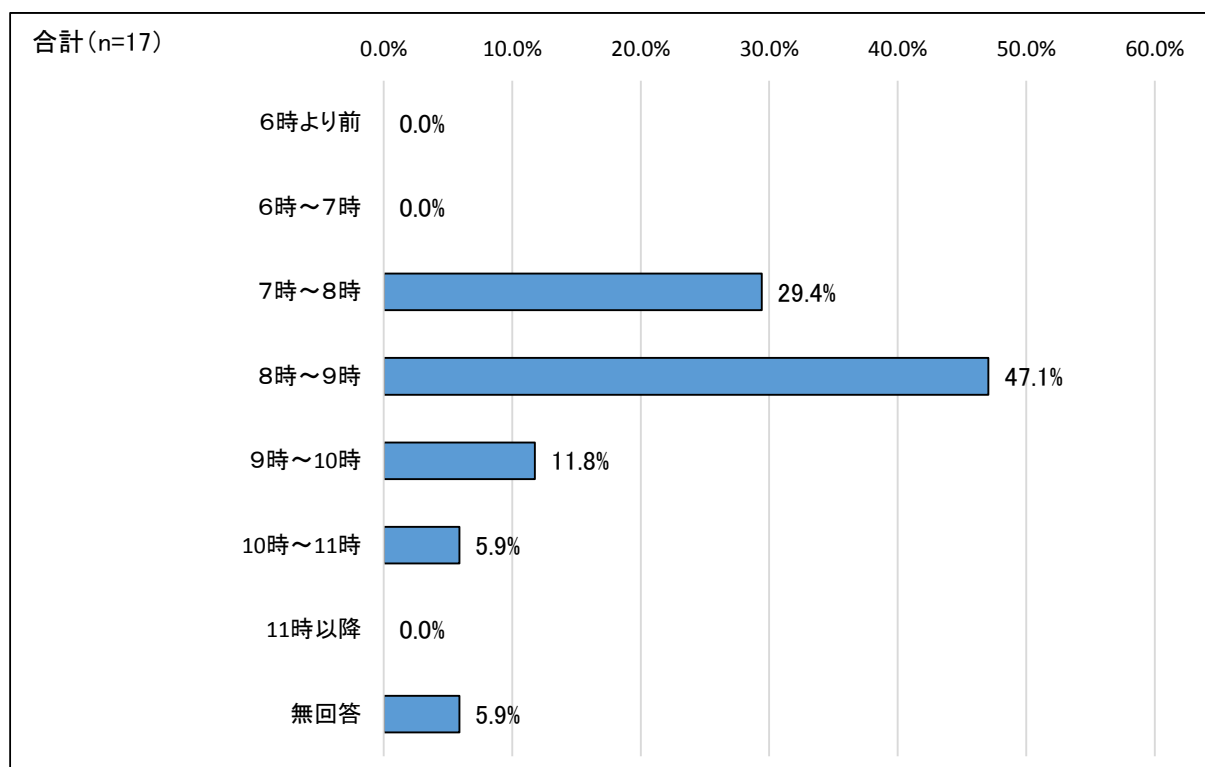
（１）土曜日

「利用する必要はない」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「月に 1～2 回は利用したい」の割合が 19.0%、「ほぼ毎週利用したい」の割合が 11.6%となっています。

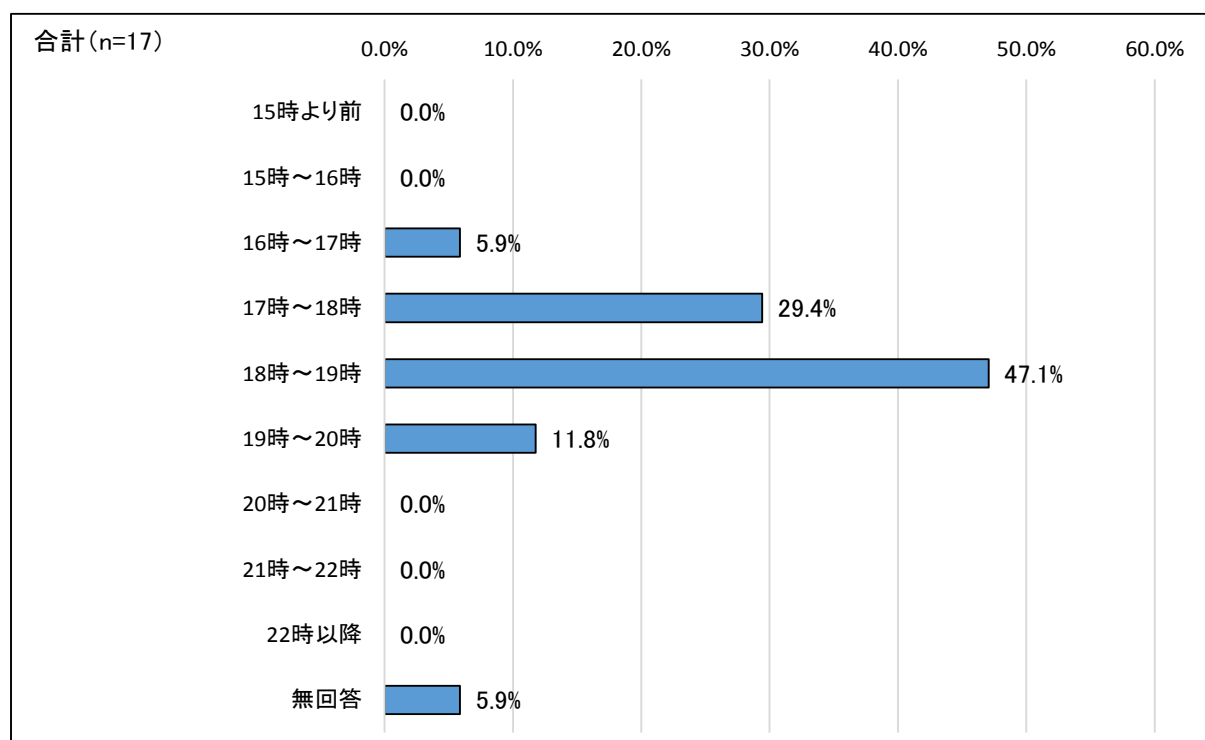


【問 13-1(1)土曜日で「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方 17 人が回答】

また、「ほぼ毎週利用したい」を選んだ方の希望する開始時刻については、「8時～9時」の割合が47.1%と最も高く、次いで「7時～8時」の割合が29.4%、「9時～10時」の割合が11.8%となっています。

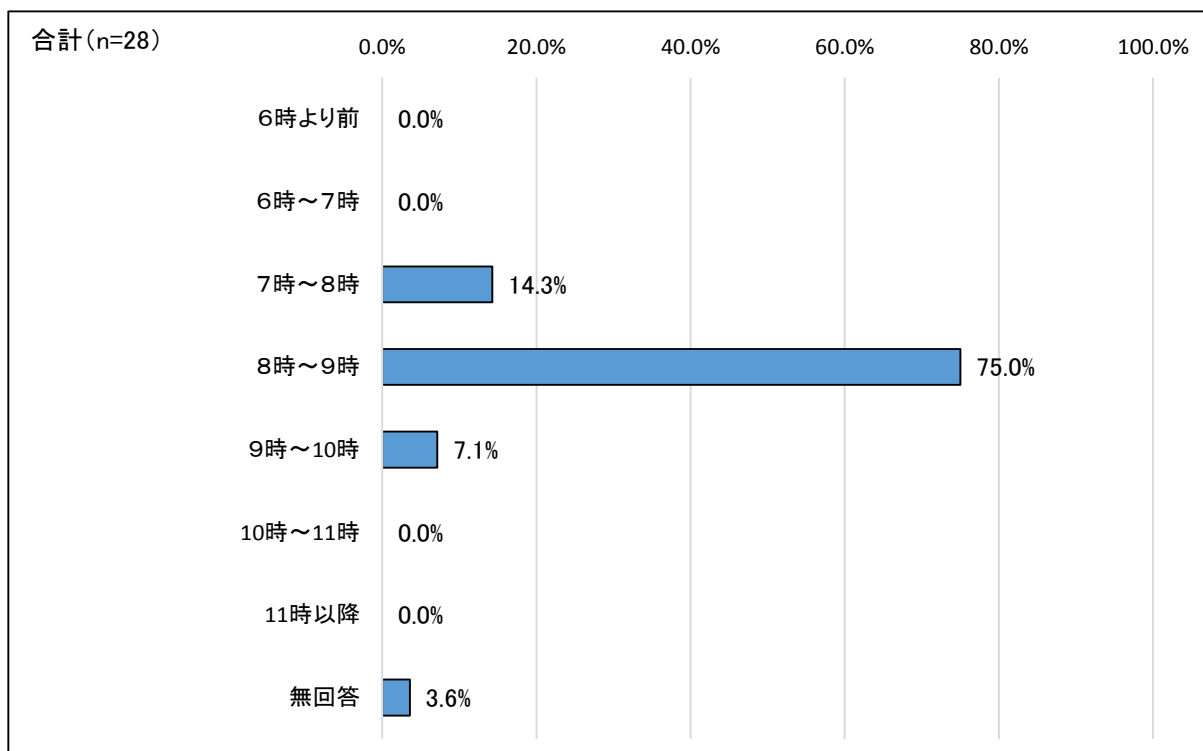


「ほぼ毎週利用したい」を選んだ方の希望する終了時刻については、「18 時～19 時」の割合が47.1%と最も高く、次いで「17 時～18 時」の割合が29.4%、「19 時～20 時」の割合が11.8%となっています。

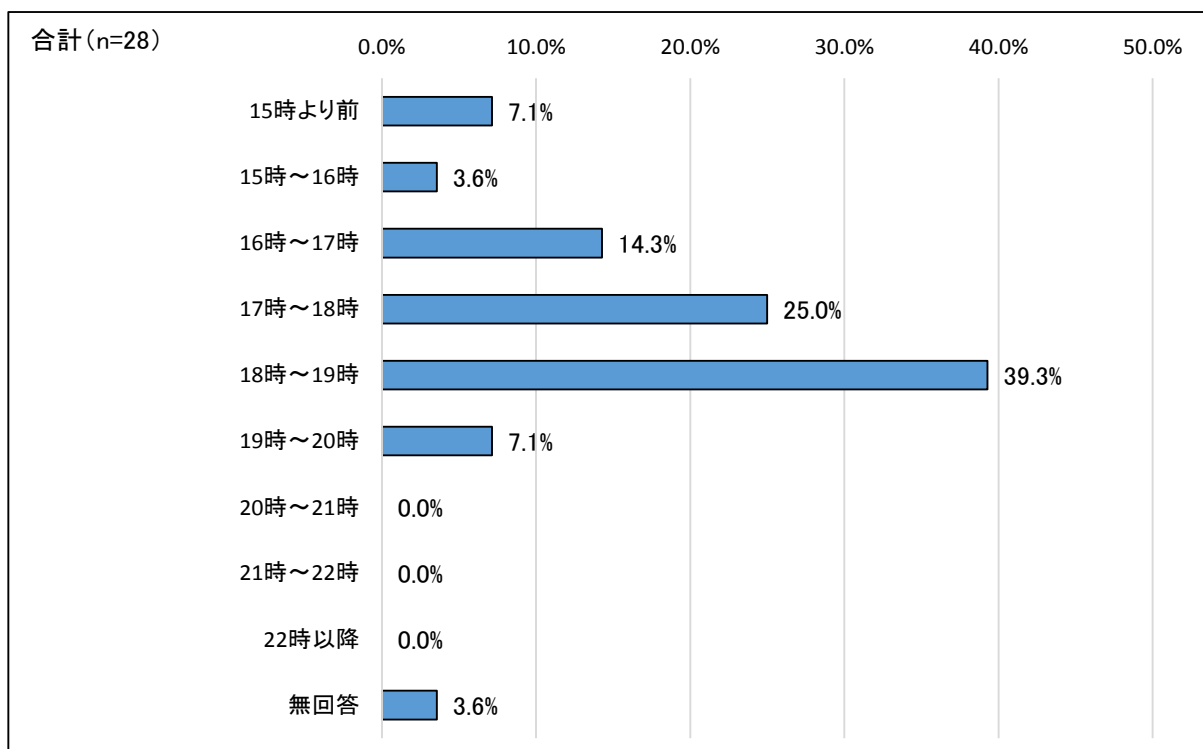


【問 13-1(1)土曜日で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方 28 人が回答】

また、「月に1～2回は利用したい」を選んだ方の希望する開始時刻については、「8時～9時」の割合が75.0%と最も高く、次いで「7時～8時」の割合が14.3%となっています。



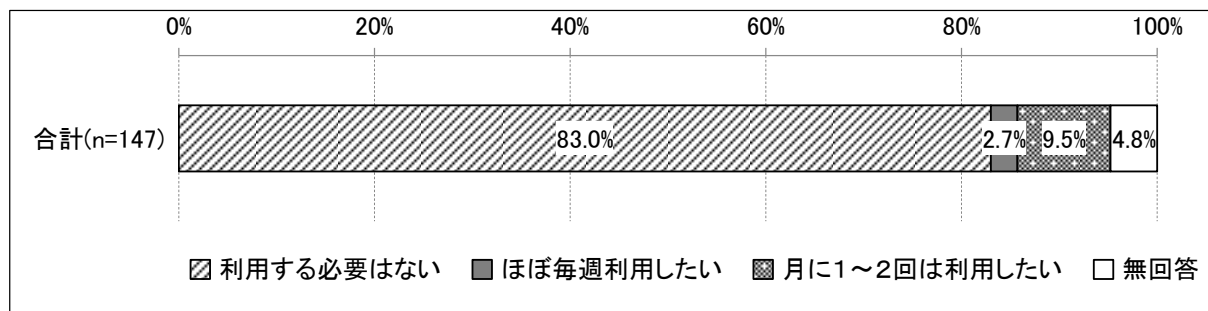
「月に1～2回は利用したい」を選んだ方の希望する終了時刻については、「18 時～19 時」の割合が39.3%と最も高く、次いで「17 時～18 時」の割合が25.0%、「16 時～17 時」の割合が14.3%となっています。



【問 12.で「1. 利用している」に○をつけた方 147 人が回答】

(2) 日曜日・祝日

「利用する必要はない」の割合が 83.0%と最も高くなっています。



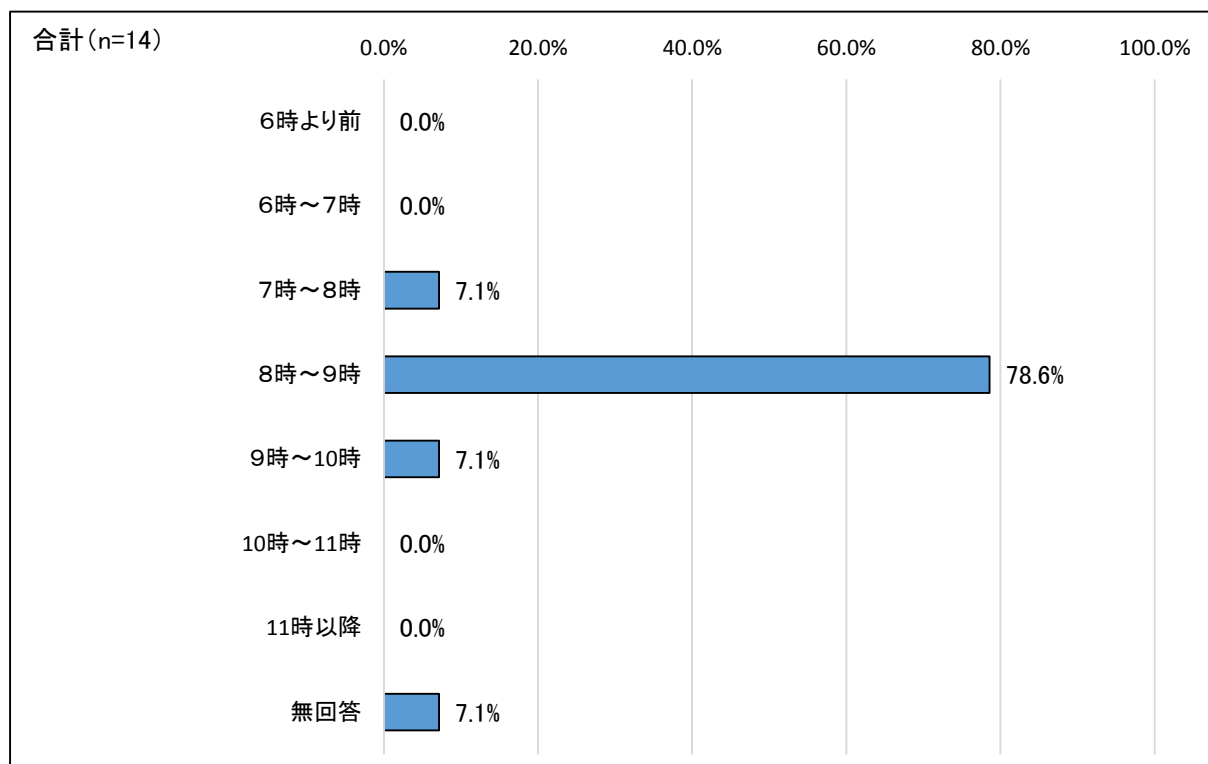
【問 13-1(2)日曜日・祝日で「2. ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方 4 人が回答】

また、「ほぼ毎週利用したい」を選んだ方の希望する開始時刻については、「7時～8時」が2件、「8時～9時」「10時～11時」がそれぞれ1件となっています。

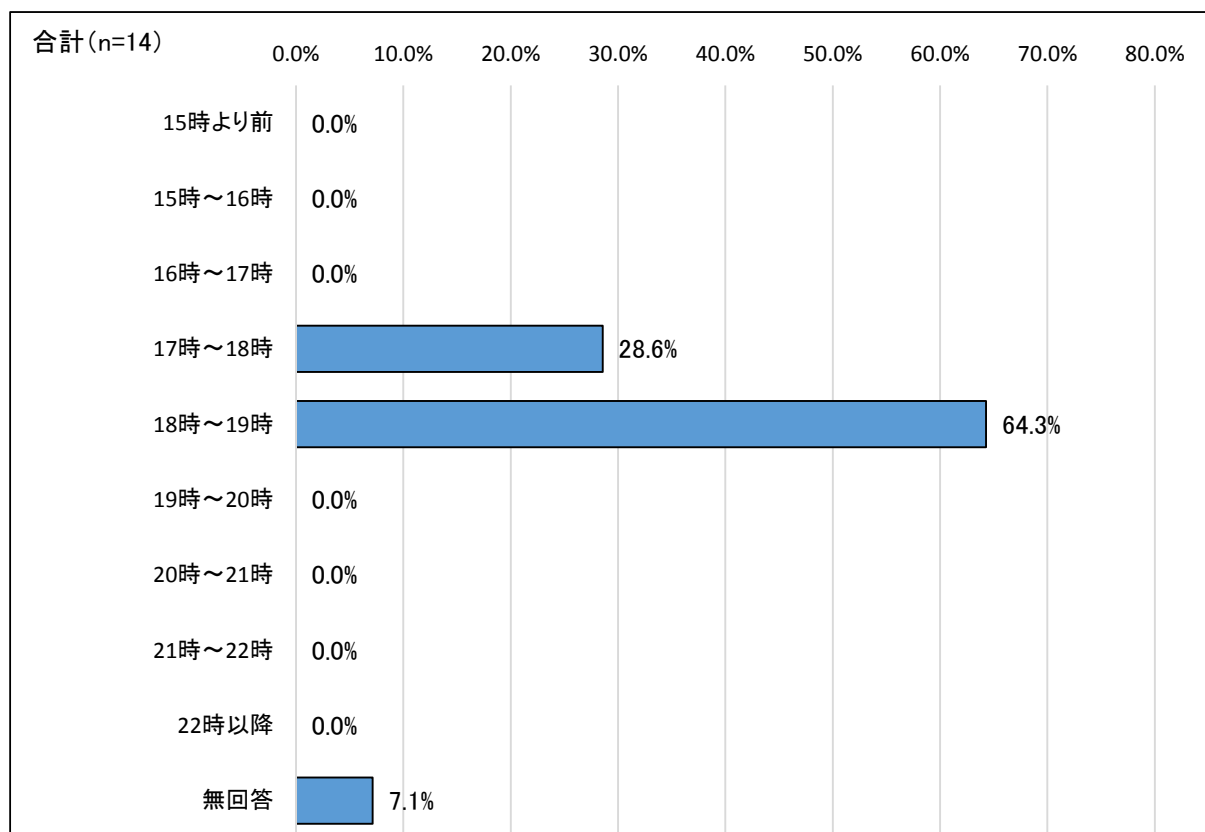
「ほぼ毎週利用したい」を選んだ方の希望する終了時刻については、「16時～17時」「17時～18時」「18時～19時」「19時～20時」がそれぞれ1件となっています。

【問 13-1(2)日曜日・祝日で「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方 14 人が回答】

また、「月に1～2回は利用したい」を選んだ方の希望する開始時刻については、「8時～9時」の割合が 78.6%と最も高くなっています。



「月に1～2回は利用したい」を選んだ方の希望する終了時刻については、「18 時～19 時」の割合が 64.3%と最も高く、次いで「17 時～18 時」の割合が 28.6%となっています。



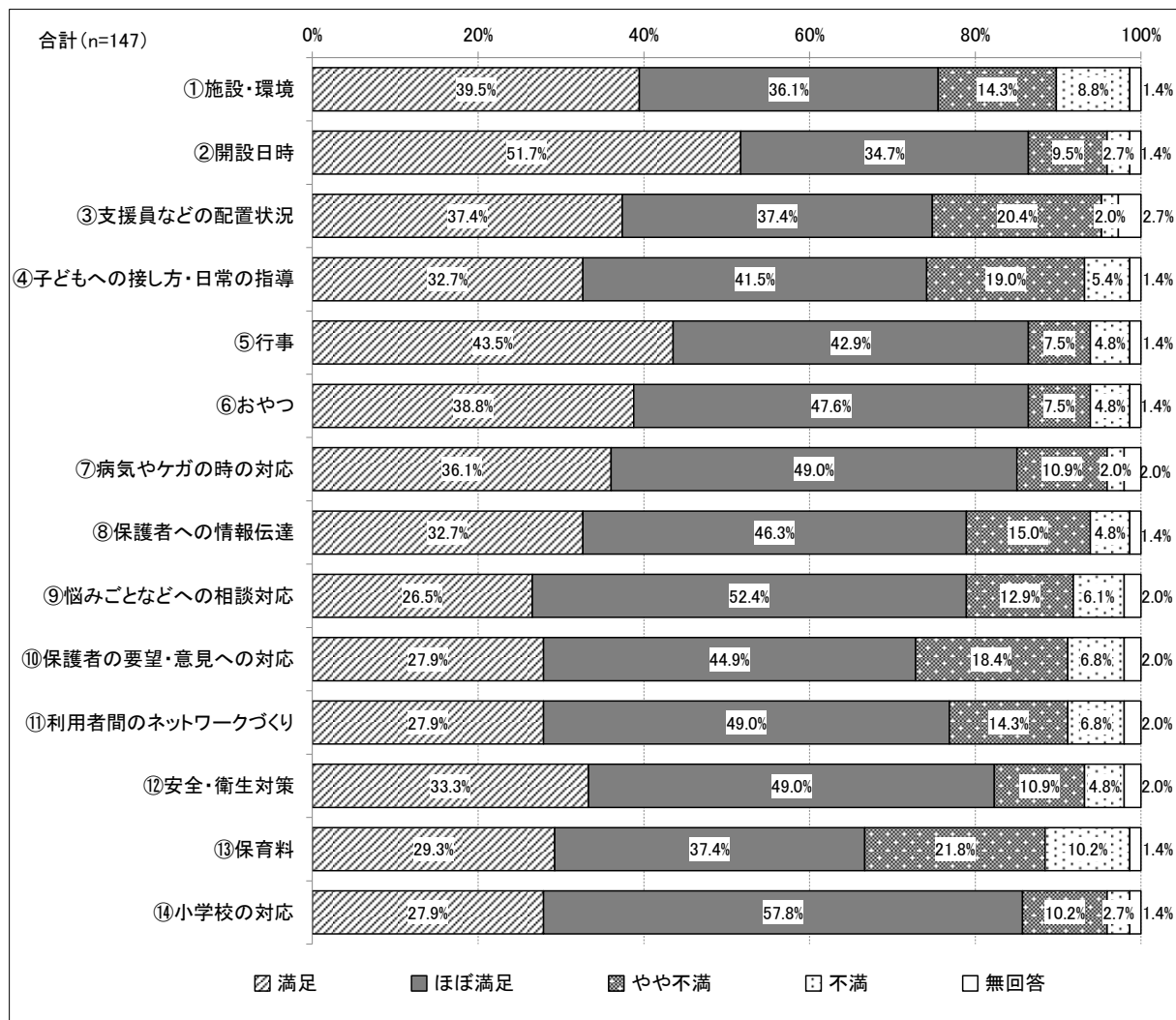
(3) 放課後児童クラブ〔学童保育〕の満足度

問 13—2 問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きおうかがいします。

放課後児童クラブ〔学童保育〕における次の①～⑭までの項目に対して、どのように感じていますか。それぞれの項目について当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方 147 人が回答】

「満足」と「ほぼ満足」をあわせた“満足”でみると、②開設日時、⑤行事、⑥おやつ、⑦病気やケガの時の対応、⑭小学校の対応で“満足”の割合が高く、約9割となっています。

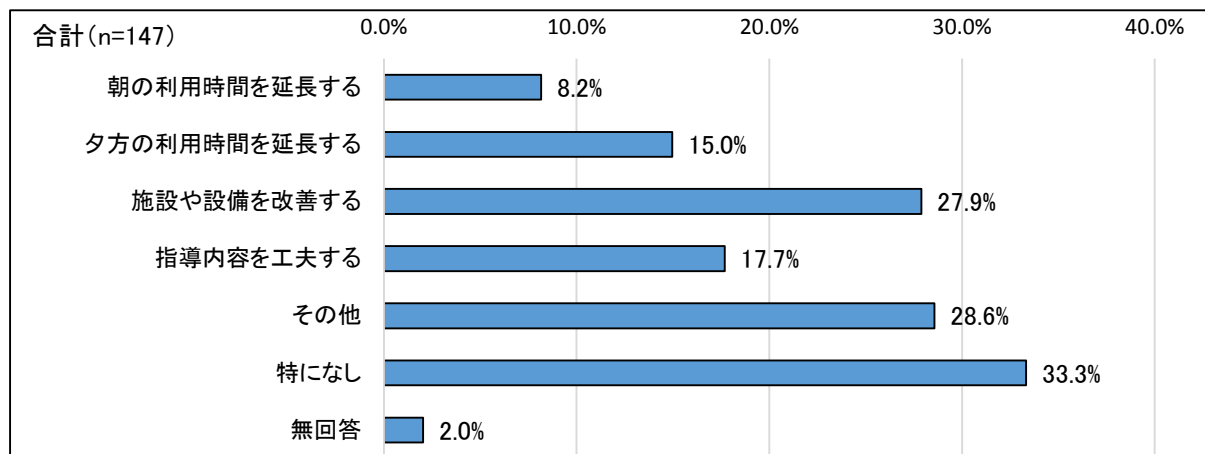


(4) 放課後児童クラブ〔学童保育〕への希望

問 13—3 問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きおうかがいします。
現在通っている放課後児童クラブ〔学童保育〕にどのようなことを希望しますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方 147 人が回答】

「特になし」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「その他」の割合が 28.6%、「施設や設備を改善する」の割合が 27.9%となっています。

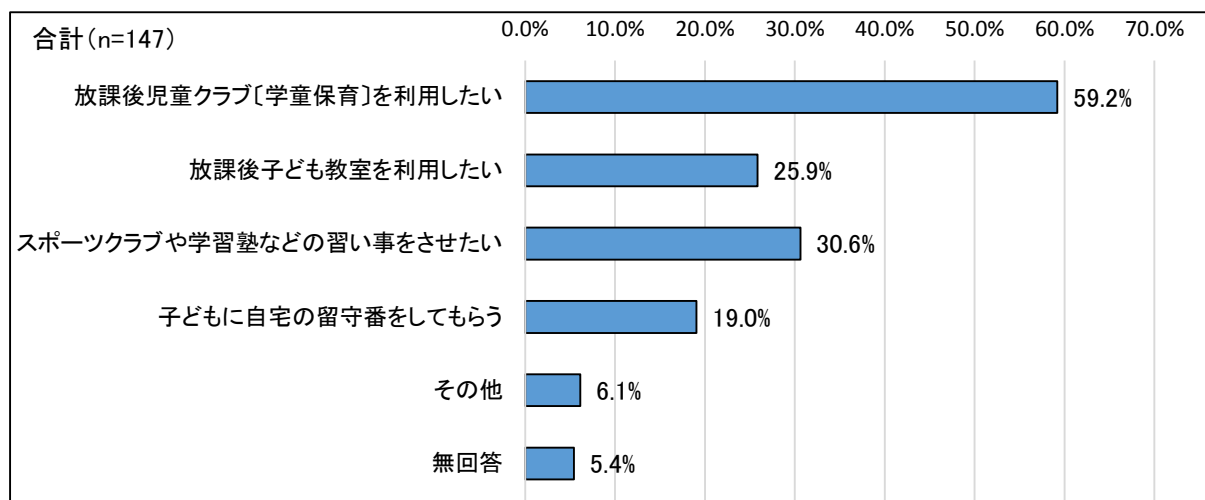


(5) 小学4年生以降の放課後の過ごし方

問 13—4 問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方に引き続きおうかがいします。
小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。「1.」を選択した場合は、()内に数字でご記入ください。

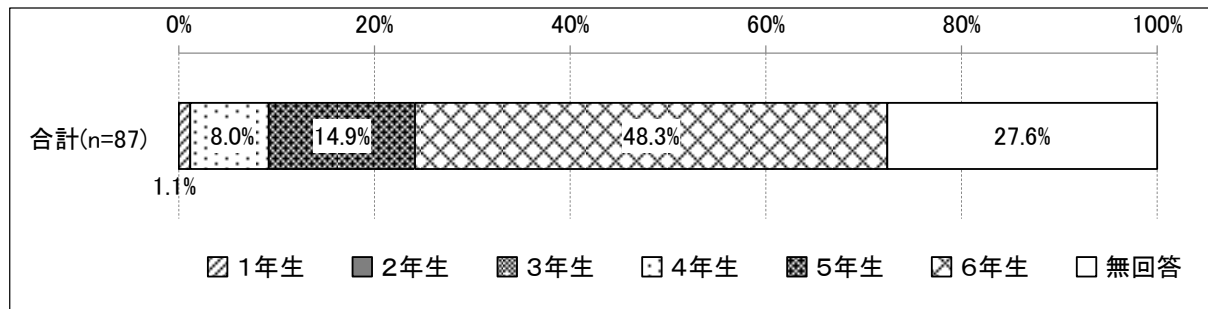
【問 12 で「1. 利用している」に○をつけた方 147 人が回答】

「放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用したい」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」の割合が 30.6%、「放課後子ども教室を利用したい」の割合が 25.9%となっています。



【問 13-4で「1. 放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用したい」に○をつけた方 87 人が回答】

何年生まで「放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用したい」かについては、「6年生」の割合が48.3%と最も高く、次いで「5年生」の割合が14.9%となっています。



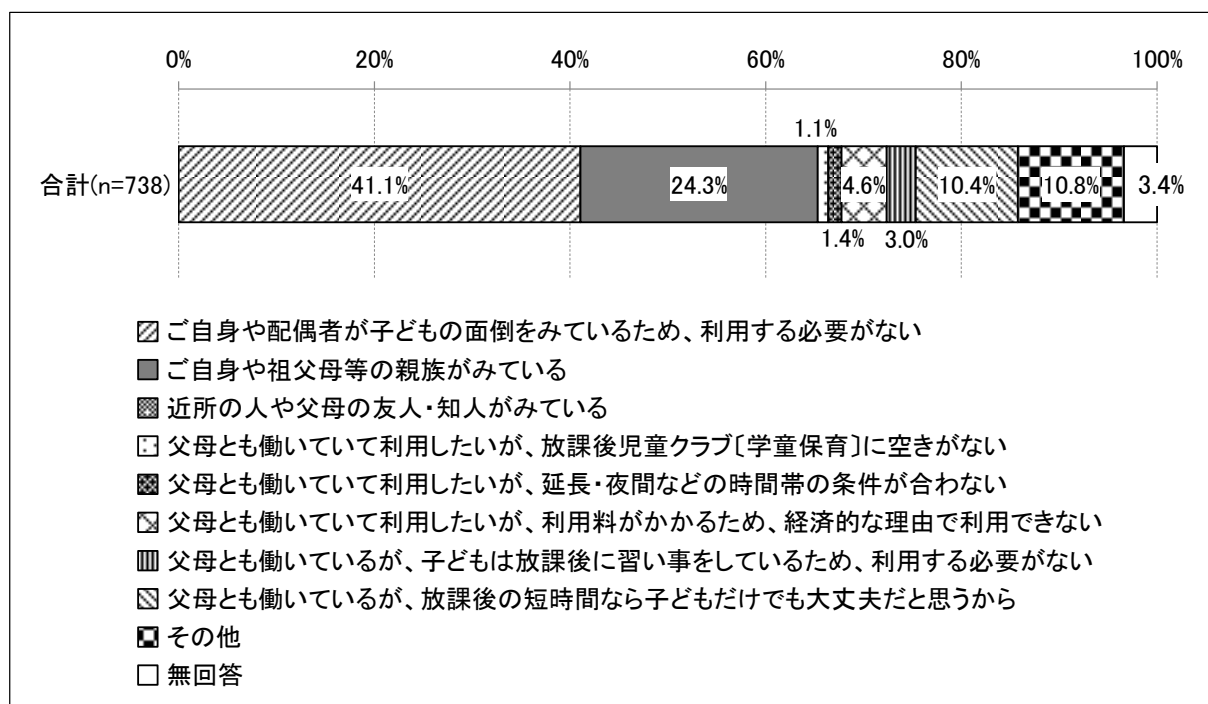
（6）放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用していない理由

問 14 問 12で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。

放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用していない理由は何ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 12で「2. 利用していない」に○をつけた方 738 人が回答】

「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」の割合が41.1%と最も高く、次いで「ご自身や祖父母等の親族がみている」の割合が24.3%、「その他」の割合が10.8%となっています。



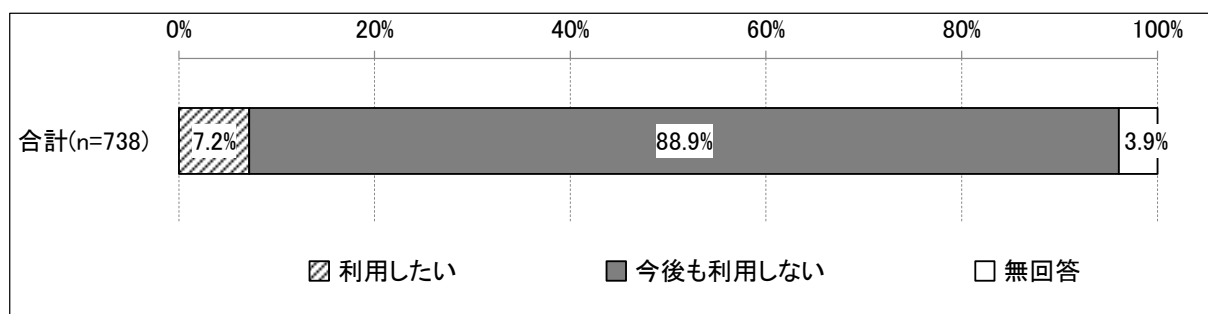
(7) 放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用したいか

問 14—1 問 12 で「2. 利用していない」に○をつけた方に引き続きおうかがいします。

封筒の宛名のお子さんについて、今後、父母とも働く予定があるなどの理由で、放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用したいとお考えですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、() 内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)(18:00)のように24時間制でご記入ください。なお、利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

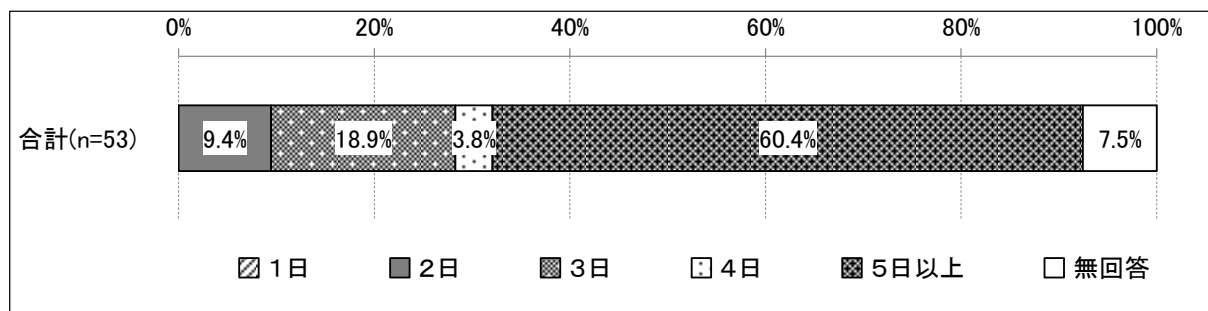
【問 12 で「2. 利用していない」に○をつけた方 738 人が回答】

「今後も利用しない」の割合が88.9%、「利用したい」の割合が7.2%となっています。

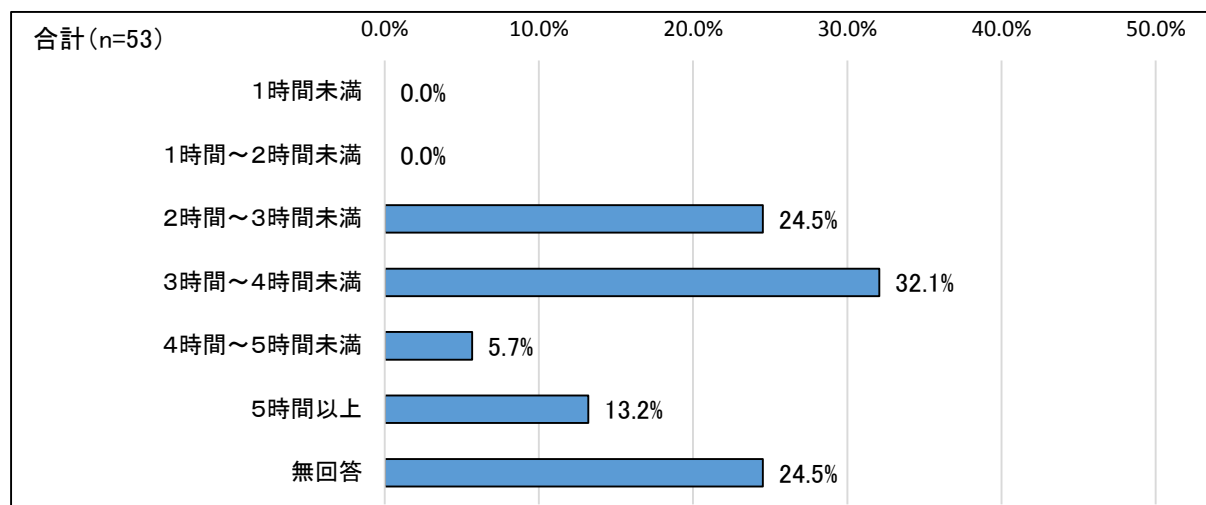


【問 14-1.で「1. 利用したい」に○をつけた方 53 人が回答】

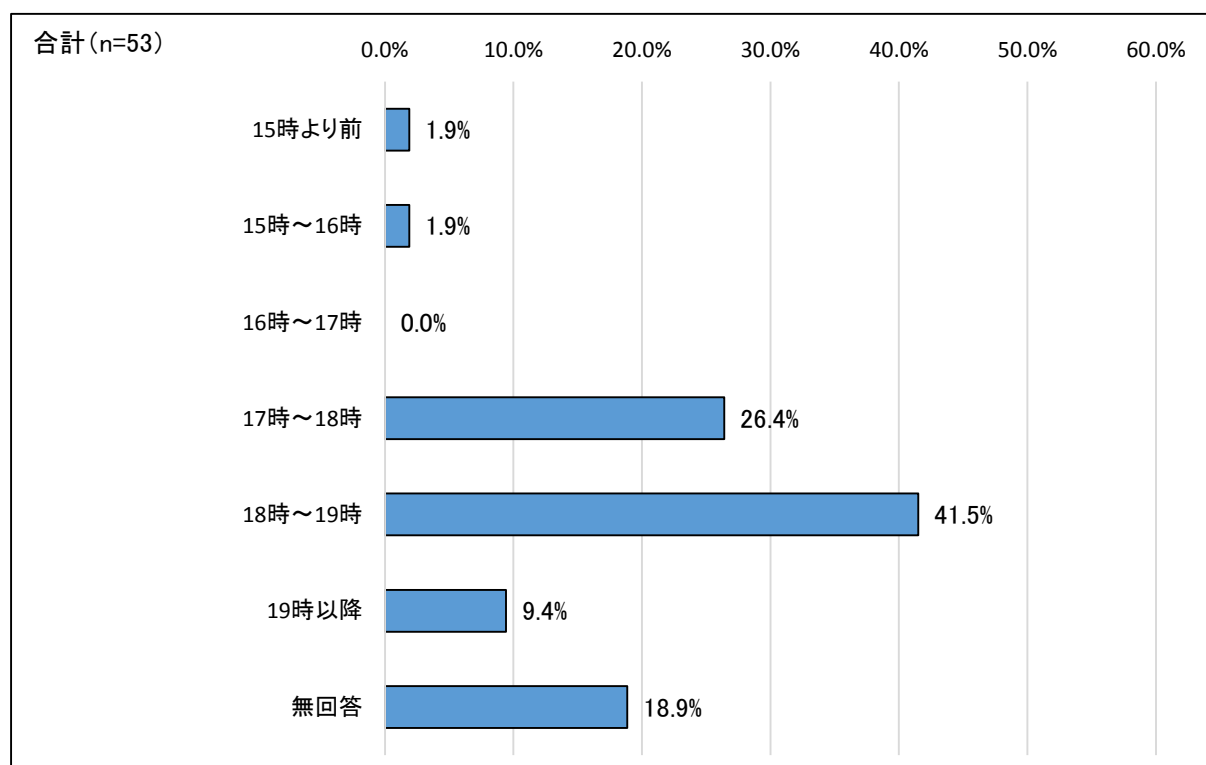
また、「利用したい」を選んだ方の希望する1週当たりの利用日数は、「5日以上」の割合が60.4%と最も高く、次いで「3日」の割合が18.9%となっています。



「利用したい」を選んだ方の希望する1日当たりの利用時間については、「3時間～4時間未満」の割合が32.1%と最も高く、次いで「2時間～3時間未満」の割合が24.5%、「5時間以上」の割合が13.2%となっています。

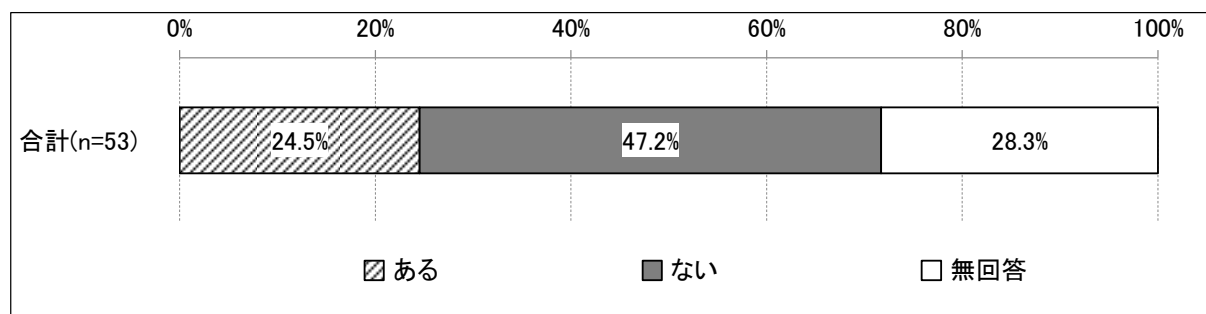


また、「利用したい」を選んだ方の希望する利用時間帯については、「18時～19時」の割合が41.5%と最も高く、次いで「17時～18時」の割合が26.4%となっています。



【問 14-1で「1. 利用したい」に○をつけた方 53 人が回答】

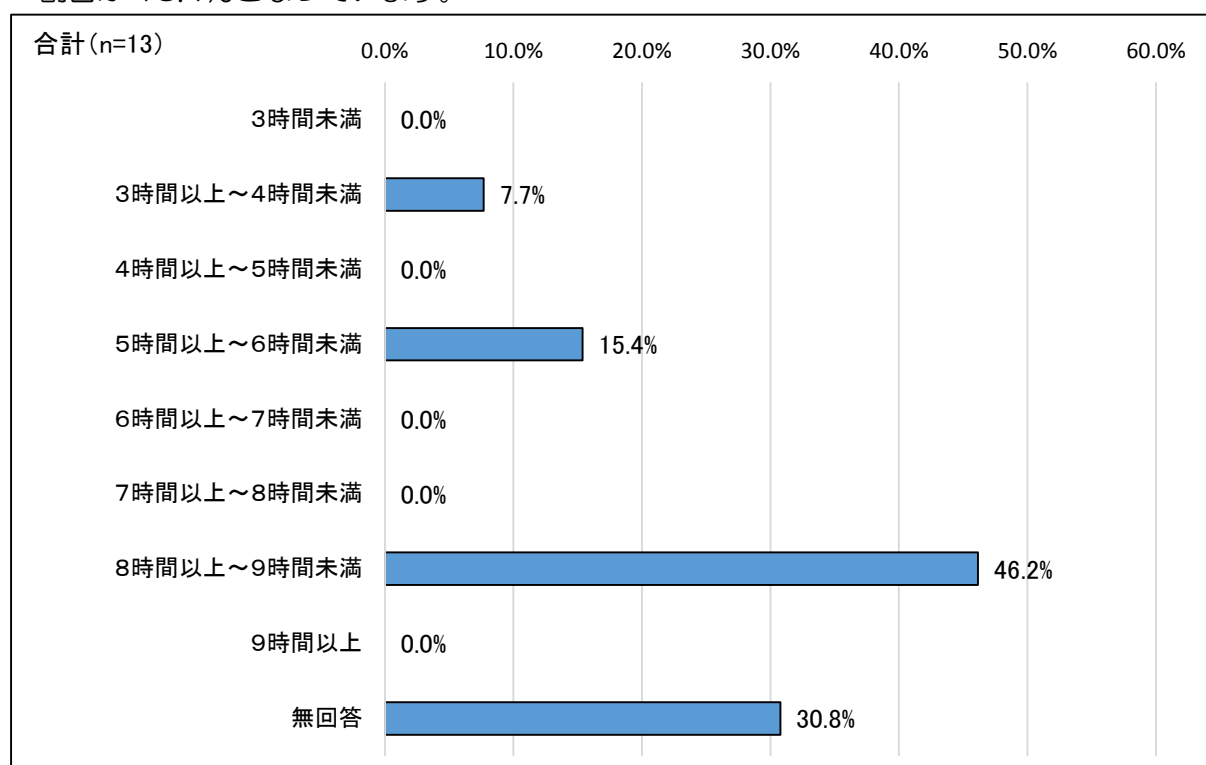
「利用したい」を選んだ方の土曜日の利用希望については、「ない」が 47.2%、「ある」が 24.5%となっています。



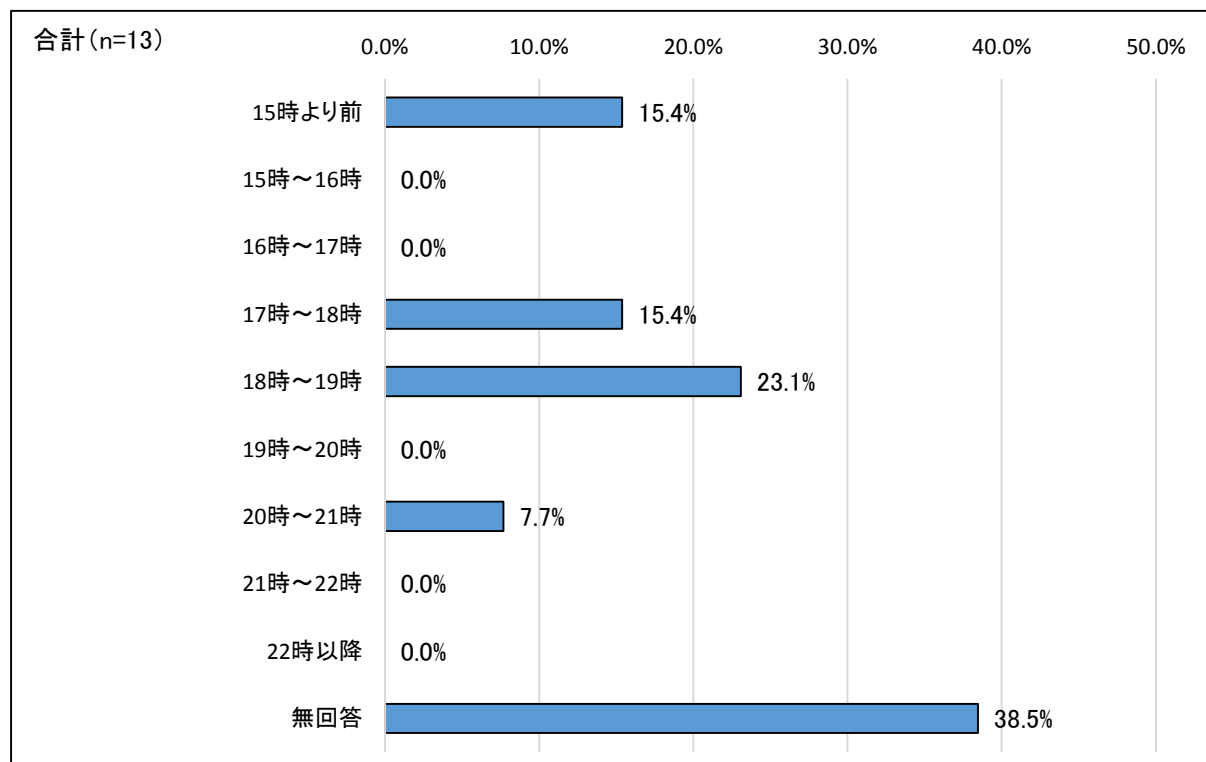
【問 14-1 で「土曜日の利用希望がある」に○をつけた方 13 人が回答】

土曜日

「利用したい」を選んだ方の希望する土曜日の1日当たりの利用時間については、「8時間以上～9時間未満」の割合が 46.2%と最も高く、次いで「5時間以上～6時間未満」の割合が 15.4%となっています。



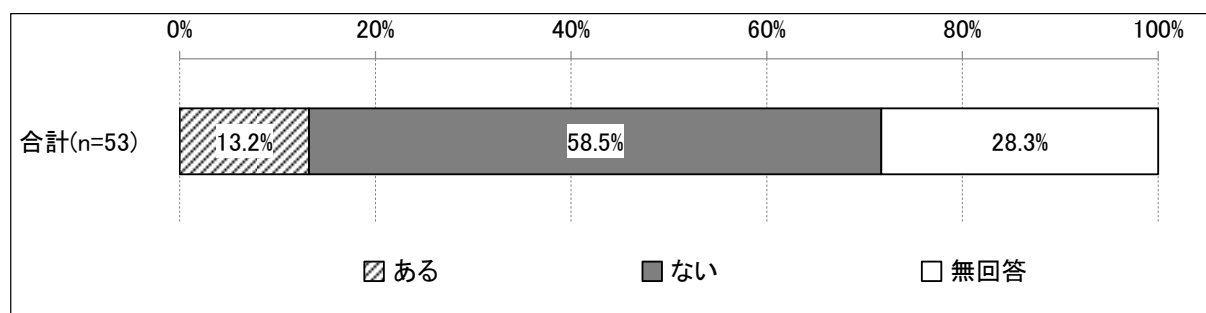
また、「利用したい」を選んだ方の希望する土曜日の利用時間帯については、「18 時～19 時」の割合が 23.1%と最も高く、次いで「15 時より前」「17 時～18 時」の割合が 15.4%となっています。



【問 14-1 で「1. 利用したい」に○をつけた方 53 人が回答】

日曜日・祝日

「利用したい」を選んだ方の日曜日・祝日の利用希望については、「ない」が 58.5%、「ある」が 13.2%となっています。



「利用したい」を選んだ方の希望する日曜日・祝日の1日当たりの利用時間については、有効回答はありません。

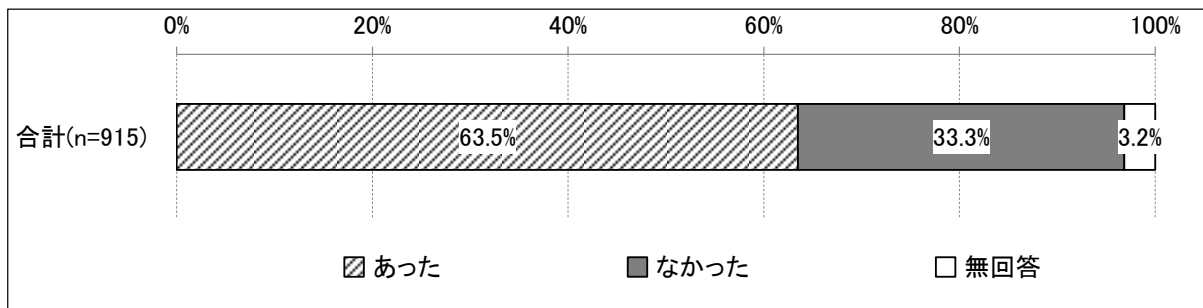
「利用したい」を選んだ方の希望する日曜日・祝日の利用時間帯については、有効回答はありません。

5. 子どもの病気の際の対応や、不定期な一時預かりについて

(1) この1年間に、お子さんが病気やケガで小学校を休んだことはあったか

問 15 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校を休まなければならなかったことはありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「あった」の割合が63.5%、「なかった」の割合が33.3%となっています。



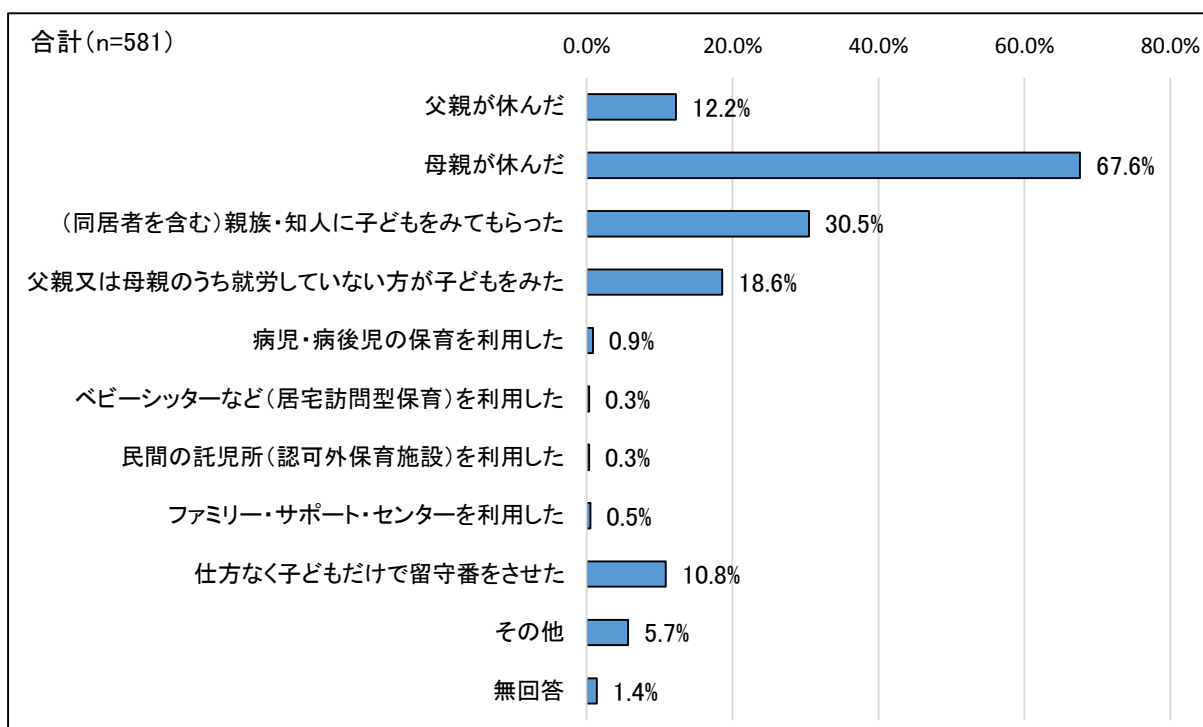
(2) 休んだ場合の対処方法

問 15—1 問 15で「1. あった」に○をつけた方におうかがいします。

宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください)。

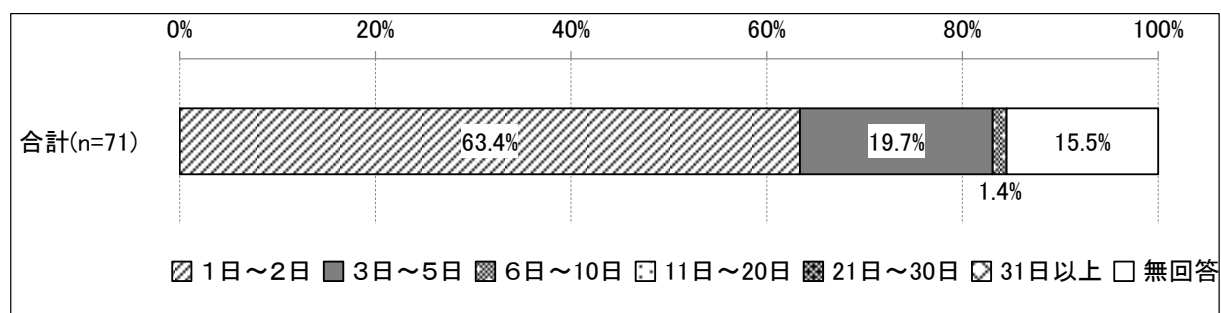
【問 15で「1. あった」に○をつけた方 581 人が回答】

「母親が休んだ」の割合が67.6%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が30.5%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が18.6%となっています。



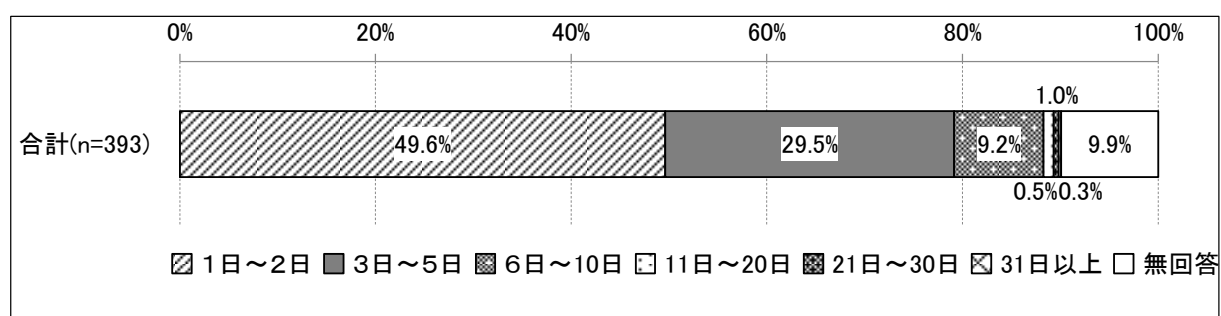
【問 15-1で「1. 父親が休んだ」に○をつけた方 71 人が回答】

「父親が休んだ」の日数については、「1日～2日」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が 19.7%となっています。



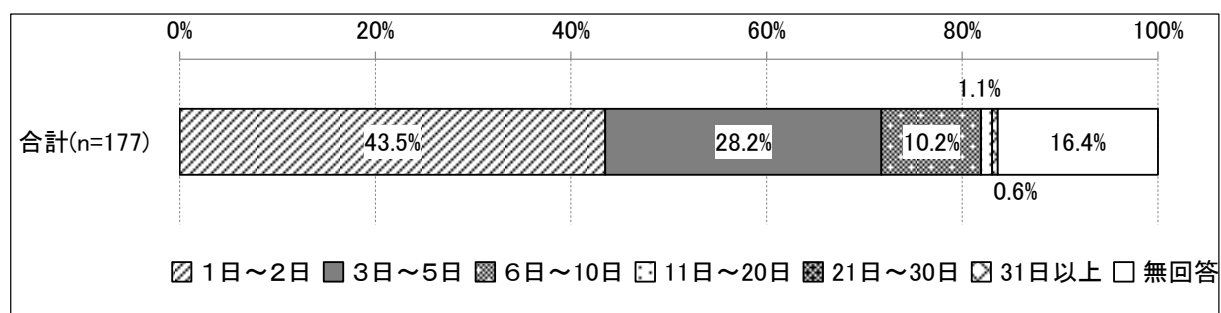
【問 15-1で「2. 母親が休んだ」に○をつけた方 393 人が回答】

「母親が休んだ」の日数については、「1日～2日」の割合が 49.6%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が 29.5%、「6日～10日」の割合が 9.2%となっています。



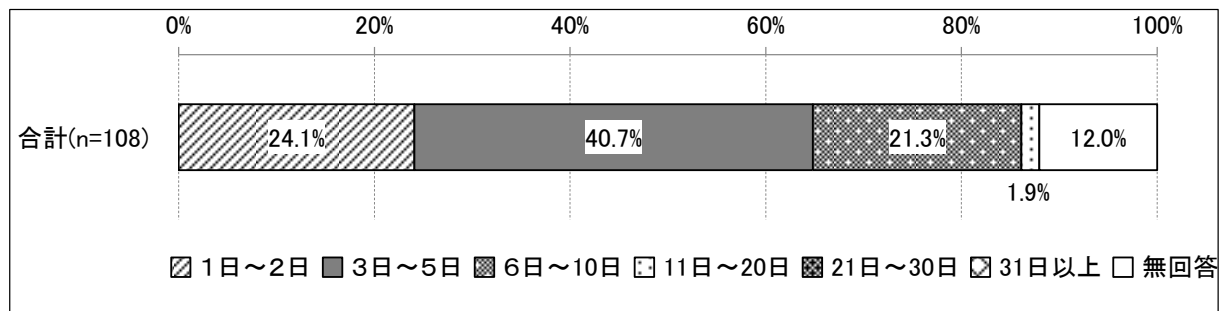
【問 15-1で「3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」に○をつけた方 177 人が回答】

「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の日数については、「1日～2日」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が 28.2%、「6日～10日」の割合が 10.2%となっています。



【問 15-1で「4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」に○をつけた方 108 人が回答】

「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の日数については、「3日～5日」の割合が40.7%と最も高く、次いで「1日～2日」の割合が24.1%、「6日～10日」の割合が21.3%となっています。



【問 15-1で「5. 病児・病後児の保育を利用した」に○をつけた方 5 人が回答】

「病児・病後児の保育を利用した」の日数については、「1日～2日」が2件となっています。

「ベビーシッターなどを利用した」の日数については、有効回答はありません。

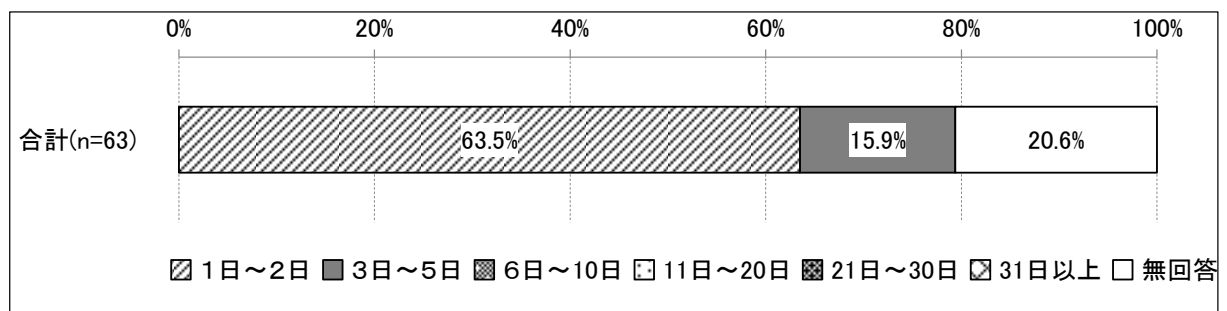
「民間の託児所を利用した」の日数については、有効回答はありません。

【問 15-1で「8. ファミリー・サポート・センターを利用した」に○をつけた方 3 人が回答】

「ファミリー・サポート・センターを利用した」の日数については、「1日～2日」が1件となっています。

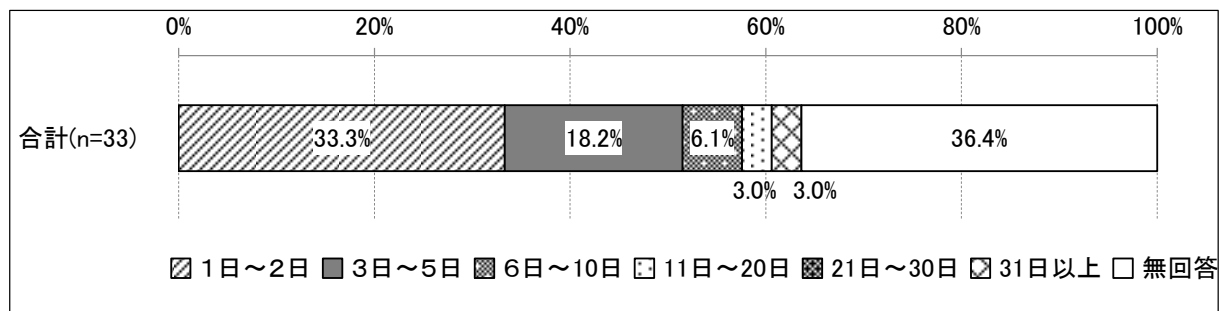
【問 15-1で「9. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」に○をつけた方 63 人が回答】

「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の日数については、「1日～2日」の割合が63.5%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が15.9%となっています。



【問 15-1で「10. その他」に○をつけた方 33 人が回答】

「その他」の日数については、「1日～2日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が18.2%となっています。



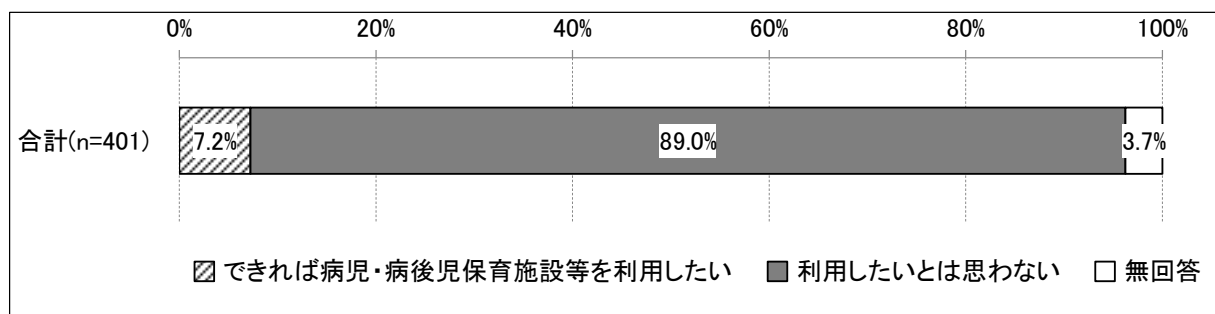
(3) 「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか

問 15-2 問 15-1で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。

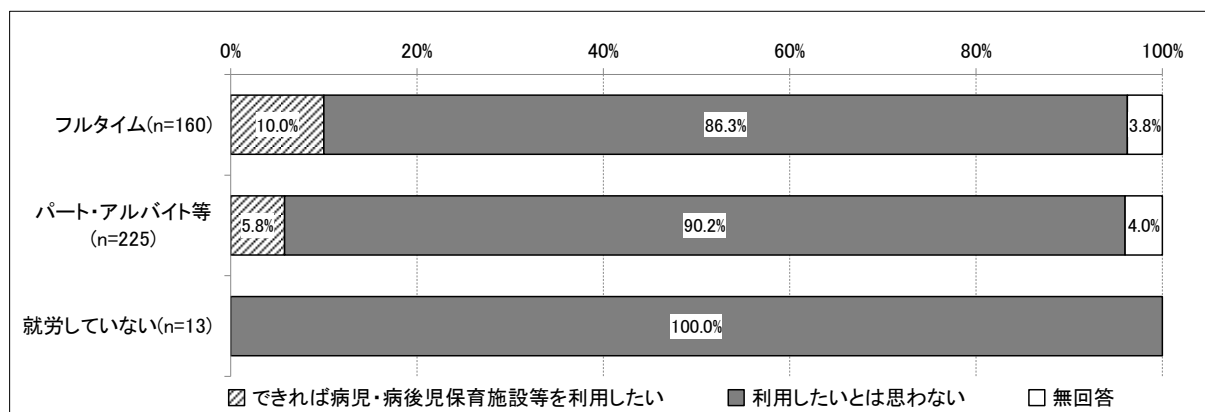
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

【問 15-1で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」に○をつけた方 401 人が回答】

「利用したいとは思わない」の割合が89.0%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が7.2%となっています

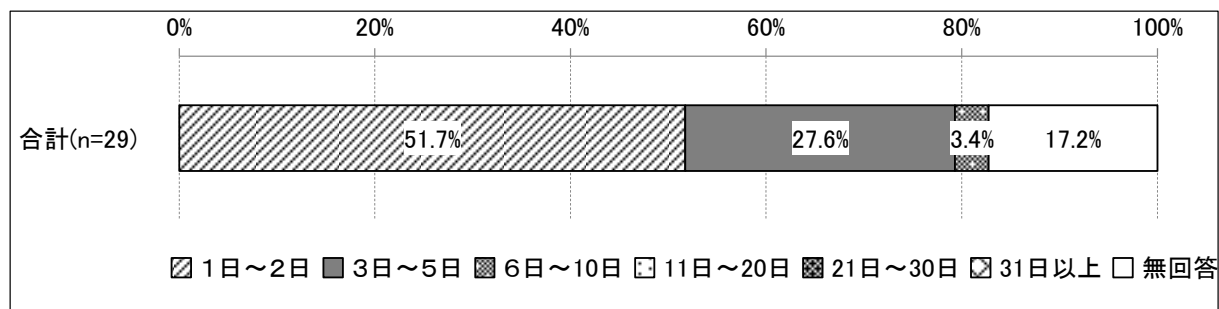


母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイムで「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の割合が10.0%とわずかに高くなっています。



【問 15-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方 29 人が回答】

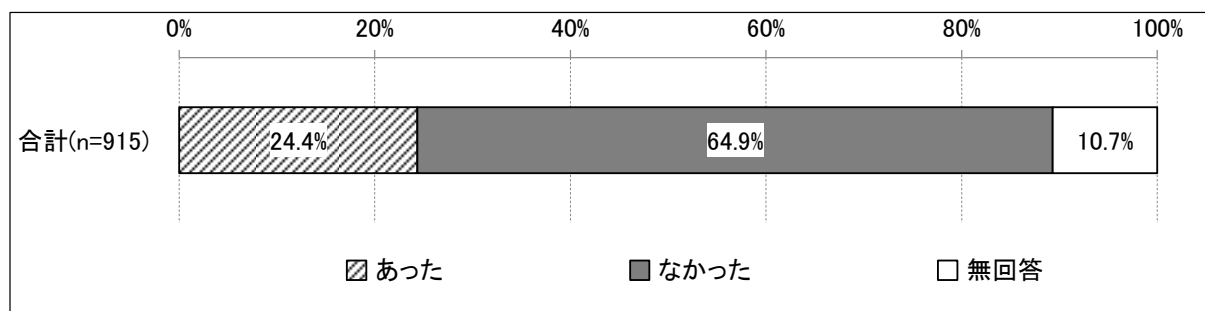
また、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」の日数については、「1日～2日」の割合が51.7%と最も高く、次いで「3日～5日」の割合が27.6%となっています。



(4) 子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはあったか

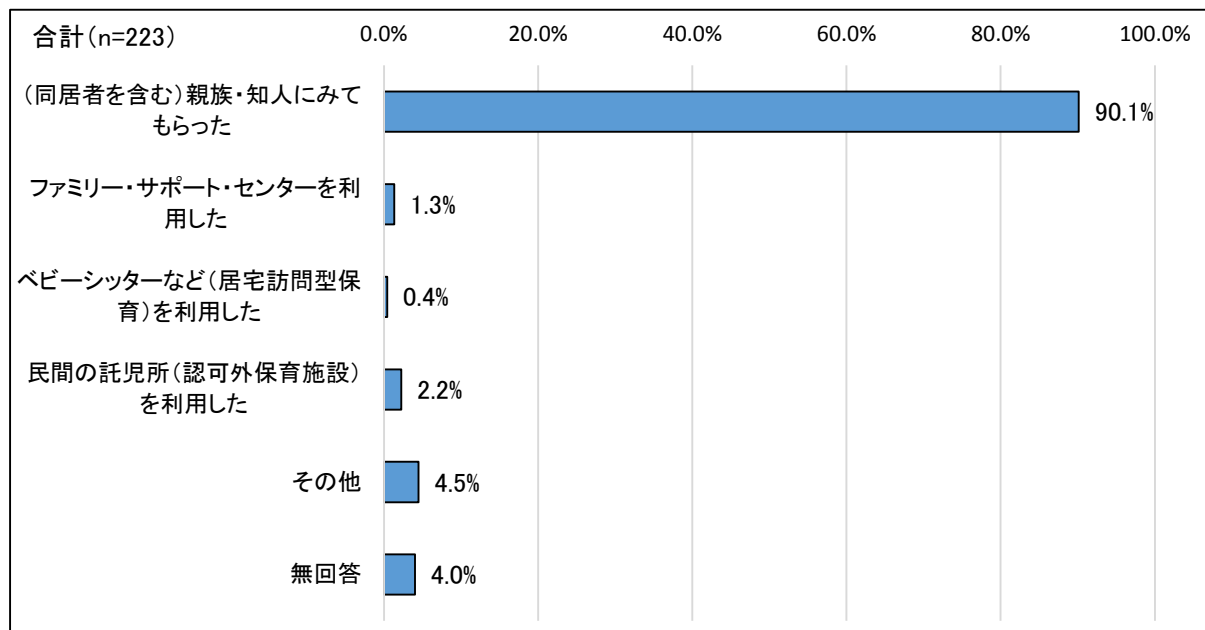
問 16 この1年間に私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な就労などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか(子どもが病気の時の保育施設などの利用は除きます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内に数字でご記入ください。

「なかった」の割合が64.9%、「あった」の割合が24.4%となっています。



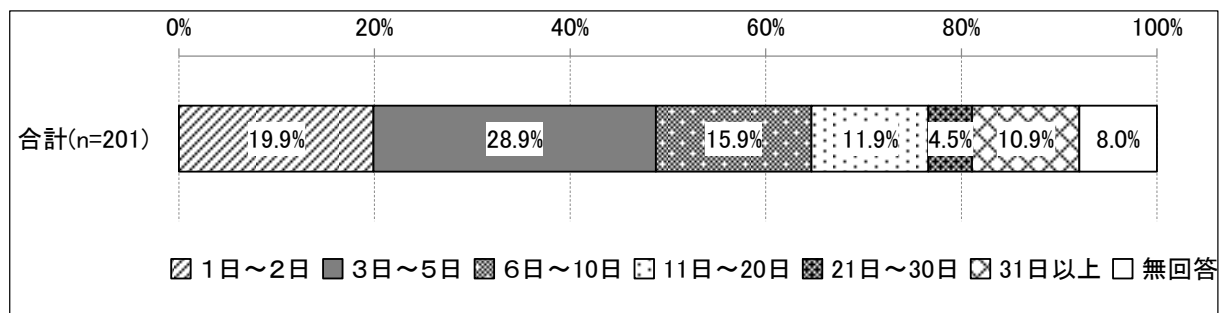
【問 16 で「1. あった」に○をつけた方 223 人が回答】

また、「あった」を選んだ方の 1 年間の対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が 90.1%と最も高くなっています。



【問 16 で「1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方 201 人が回答】

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の日数については、「3日～5日」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「1日～2日」の割合が 19.9%、「6日～10日」の割合が 15.9%となっています。



【問 16 で「2 ファミリー・サポート・センターを利用した」に○をつけた方 3 人が回答】

「ファミリー・サポート・センターを利用した」の日数については、「1日～2日」が 2 件、「6日～10日」が 1 件となっています。

【問 16 で「3 ベビーシッターなど(居宅訪問型保育)を利用した」に○をつけた方 1 人が回答】

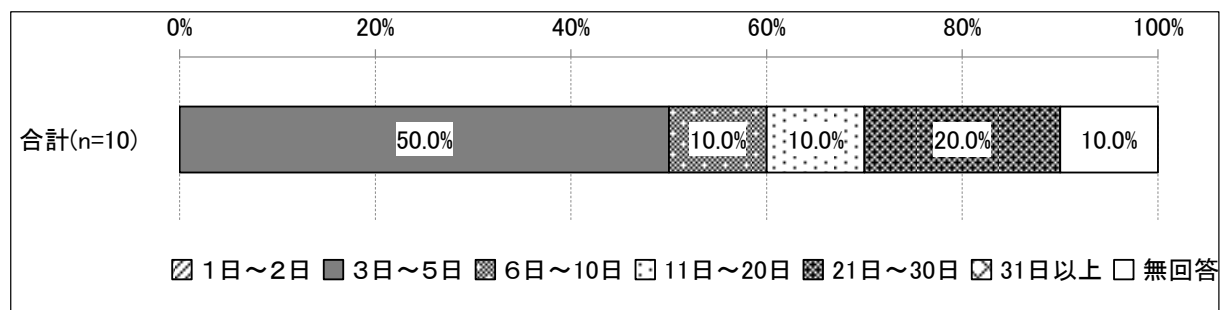
「ベビーシッターなどを利用した」の日数については、「6日～10日」が 1 件となっています。

【問 16 で「4 民間の託児所(認可外保育施設)を利用した」に○をつけた方 5 人が回答】

「民間の託児所を利用した」の日数については、「1日～2日」が 3 件、「11日～20日」が 1 件となっています。

【問 16 で「5 その他」に○をつけた方 10 人が回答】

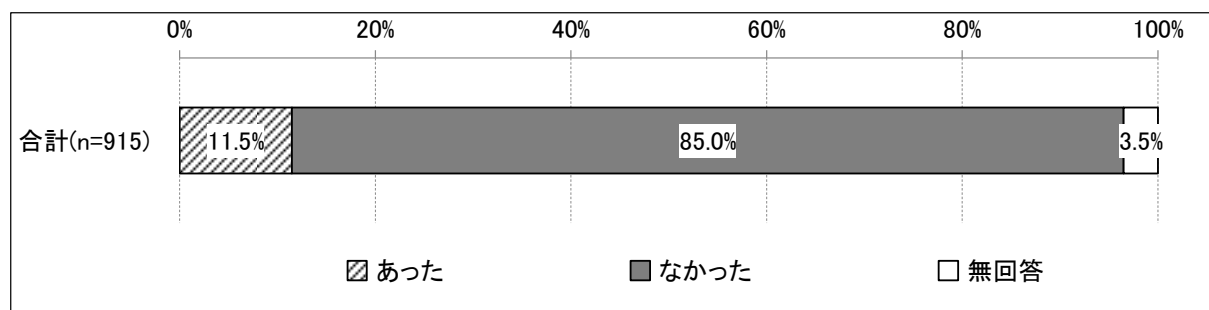
「その他」の日数については、「3日～5日」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「21 日～30 日」の割合が 20.0%、「6日～10 日」「11 日～20 日」の割合が 10.0%となっています。



(5) 子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはあったか

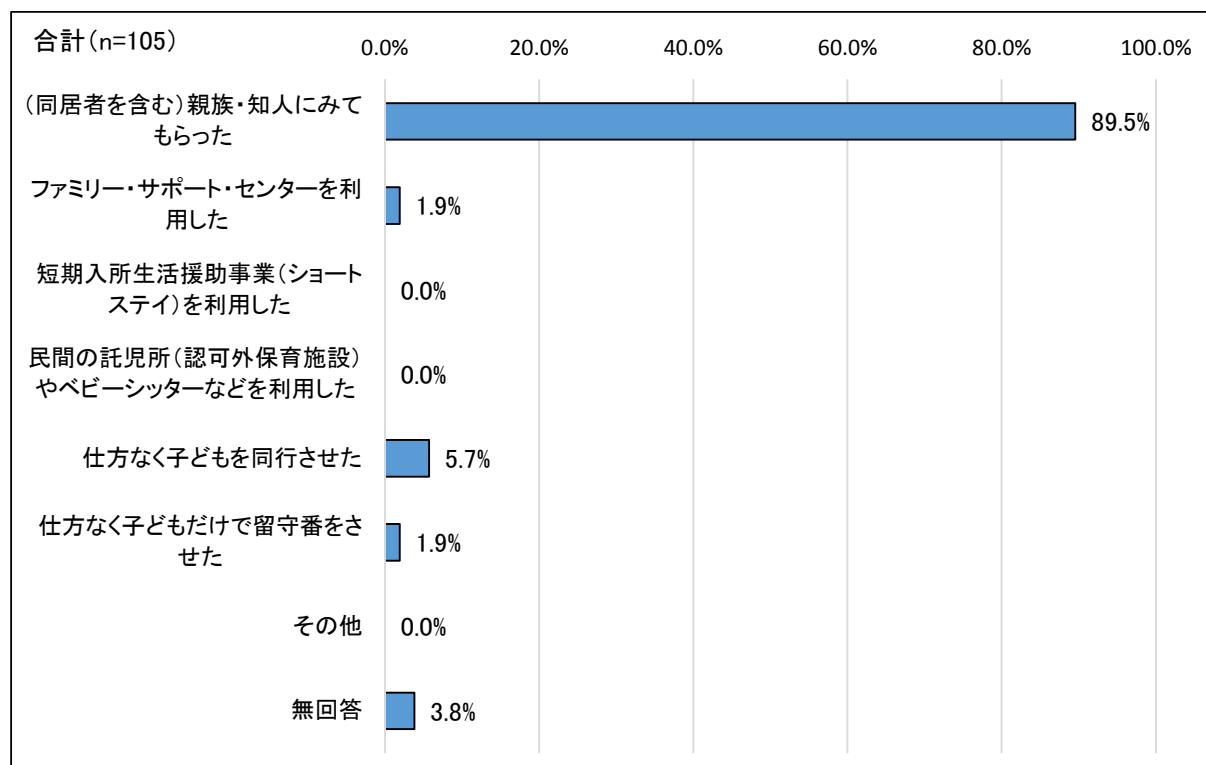
問 17 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

「なかった」の割合が 85.0%、「あった」の割合が 11.5%となっています。



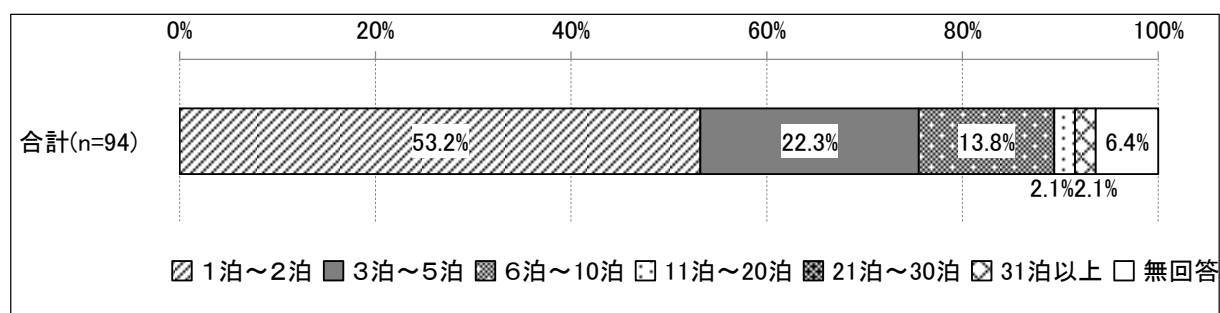
【問 17 で「1. あった」に○をつけた方 105 人が回答】

また、「あった」を選んだ方の 1 年間の対処方法については、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の割合が 89.5%と最も高くなっています。



【問 17 で「1 (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」に○をつけた方 94 人が回答】

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」の日数については、「1 泊～2 泊」の割合が 53.2%と最も高く、次いで「3 泊～5 泊」の割合が 22.3%、「6 泊～10 泊」の割合が 13.8%となっています。



【問 17 で「2 ファミリー・サポート・センターを利用した」に○をつけた方 2 人が回答】

「ファミリー・サポート・センターを利用した」の日数については、「1 泊～2 泊」が 1 件となっています。

「短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した」の日数については、有効回答はありません。

「民間の託児所（認可外保育施設）やベビーシッターなどを利用した」の日数については、有効回答はありません。

【問 17 で「5 仕方なく子どもを同行させた」に○をつけた方 6 人が回答】

「仕方なく子どもを同行させた」の日数については、「1泊～2泊」が3件、「3泊～5泊」「6泊～10泊」がそれぞれ1件となっています。

【問 17 で「6 仕方なく子どもだけで留守番をさせた」に○をつけた方 2 人が回答】

「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」の日数については、「1泊～2泊」が1件となっています。

「その他」の日数については、有効回答はありません。

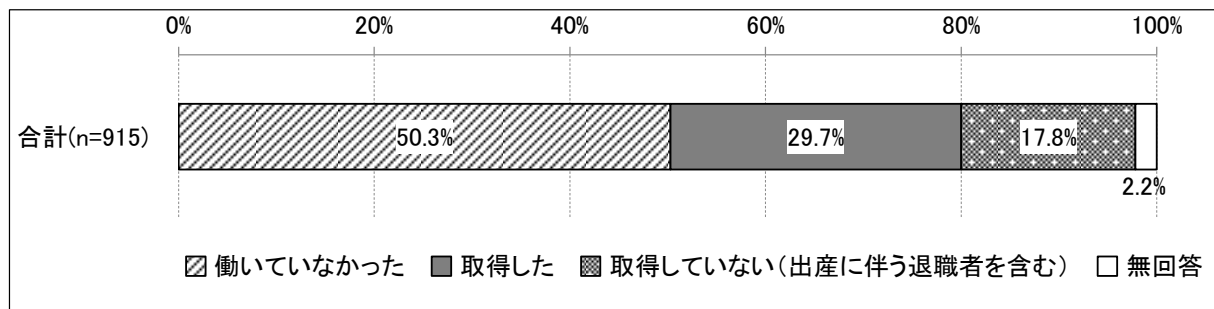
6. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問 18 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

（1）母親の育児休業取得

① 育児休業取得の有無

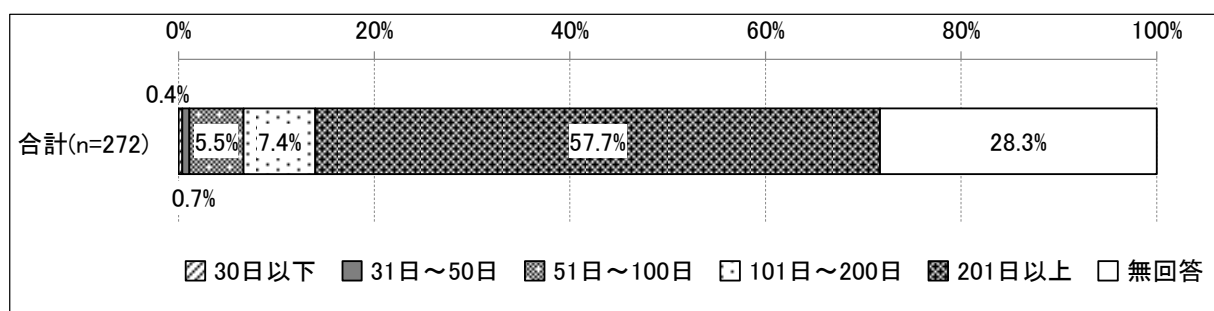
「働いていなかった」の割合が50.3%と最も高く、次いで「取得した」の割合が29.7%、「取得していない（出産に伴う退職者を含む）」の割合が17.8%となっています。



【問 18(母親)で「2. 取得した」に○をつけた方 272 人が回答】

② 育児休業取得期間

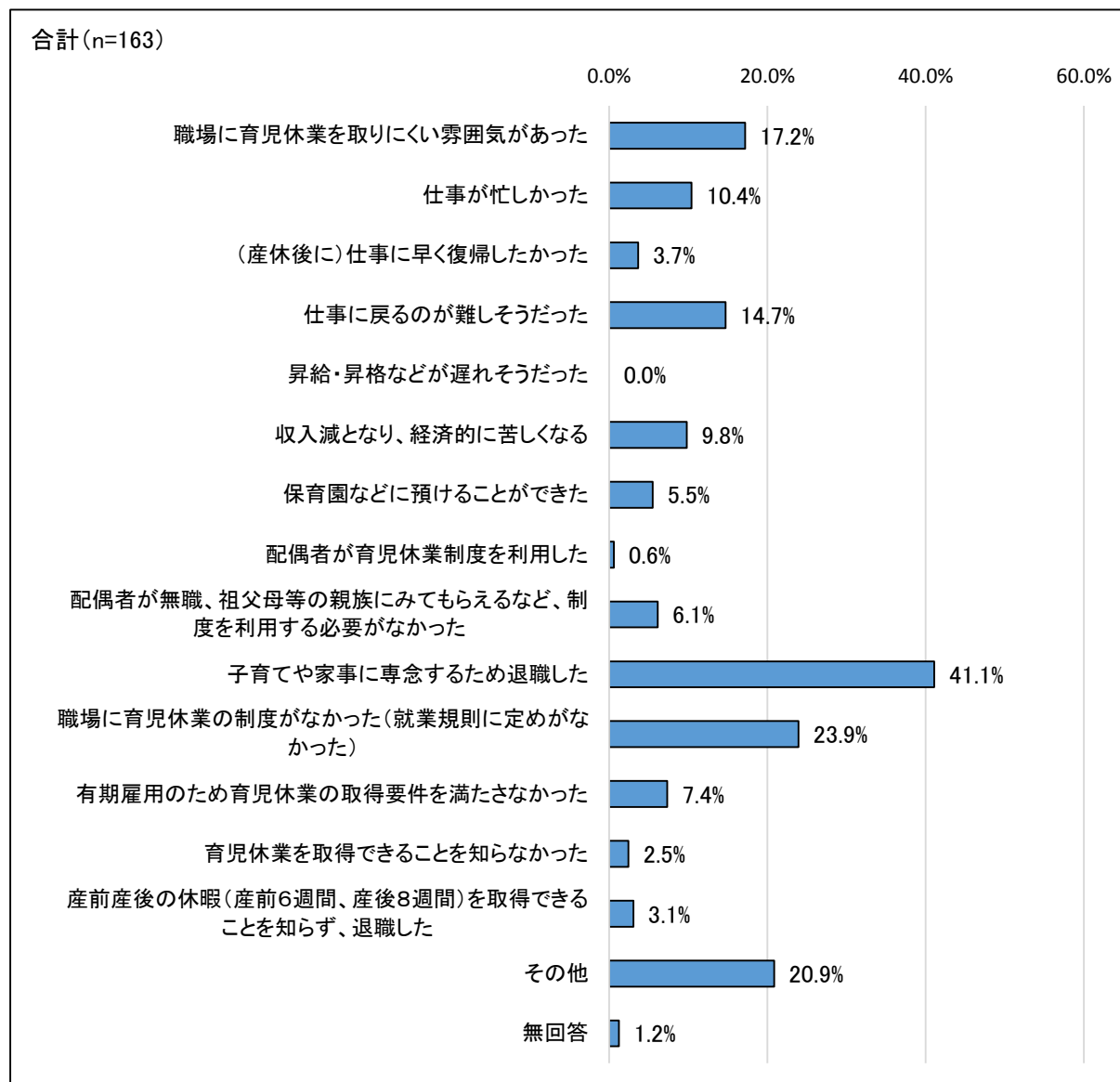
「201 日以上」の割合が57.7%と最も高くなっています。



【問 18(母親)で「3. 取得していない(出産に伴う退職者を含む)」に○をつけた方 163 人が回答】

③ 取得していない理由

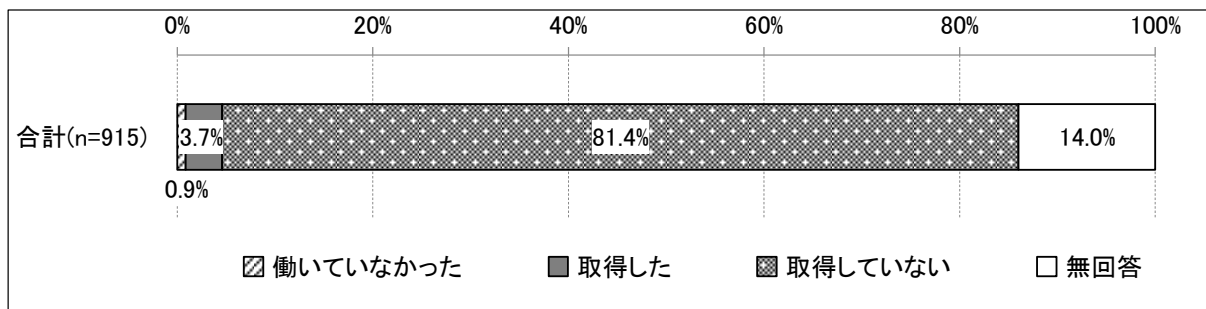
「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の割合が 23.9%、「その他」の割合が 20.9%となっています。



(2) 父親の育児休業取得

① 育児休業取得の有無

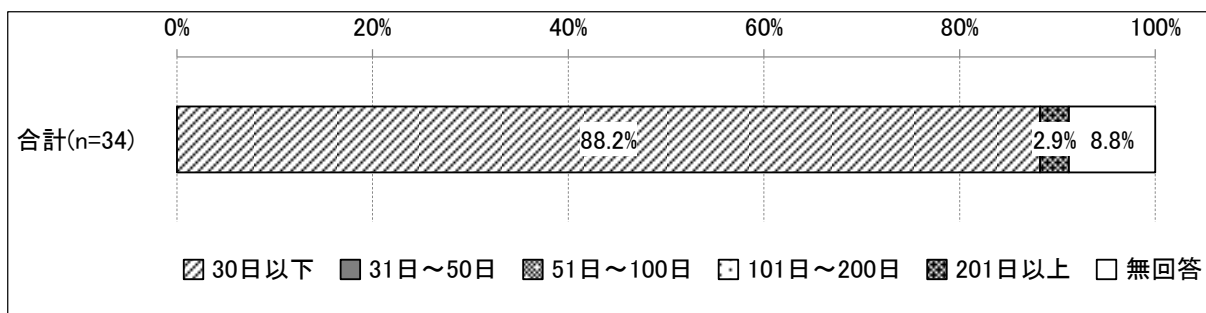
「取得していない」の割合が81.4%と最も高くなっています。



【問 18(父親)で「2. 取得した」に○をつけた方 34 人が回答】

② 育児休業取得期間

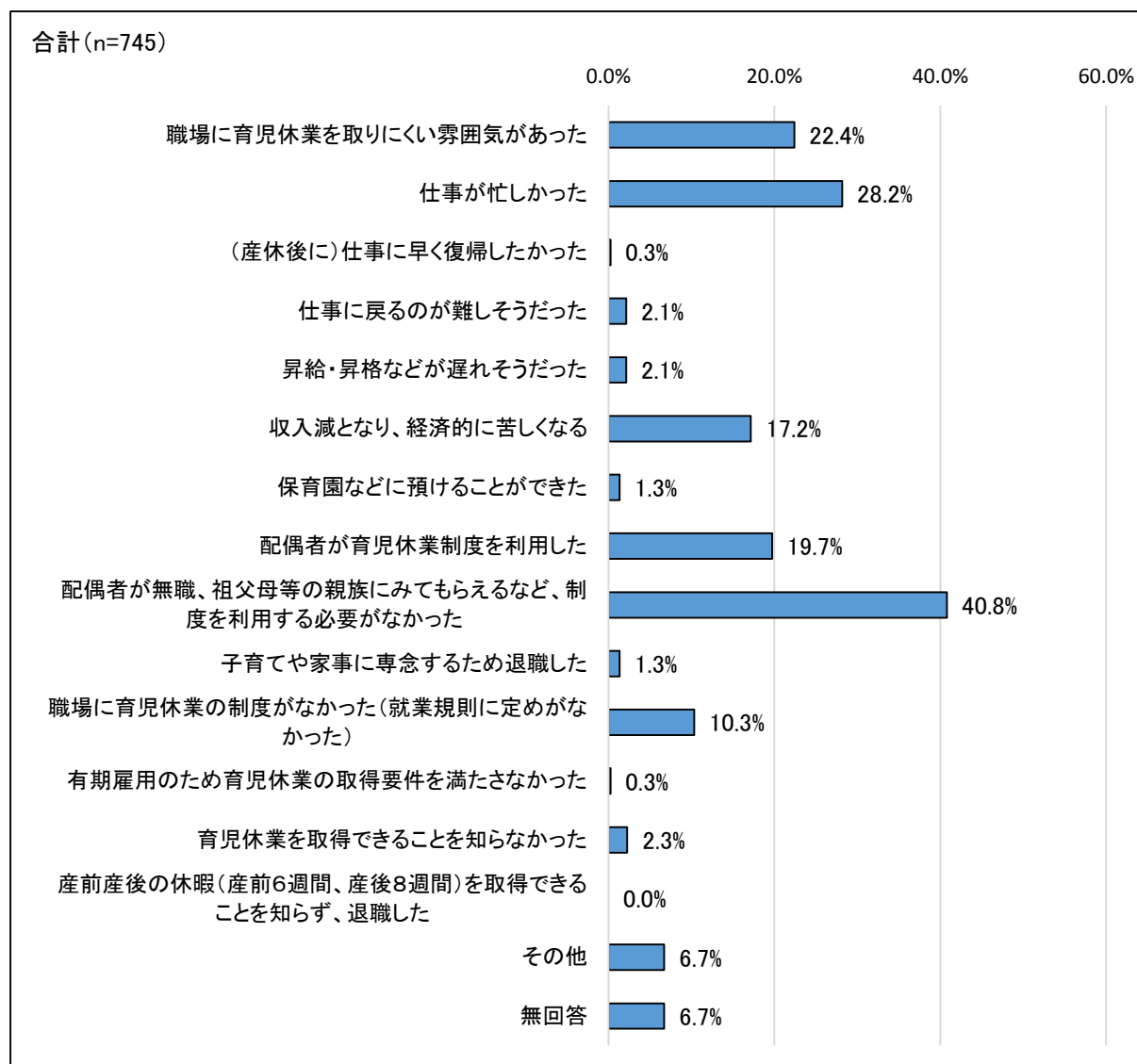
「30 日以下」の割合が 88.2%と最も高くなっています。



【問 18(父親)で「3. 取得していない(出産に伴う退職者を含む)」に○をつけた方 745 人が回答】

③ 取得していない理由

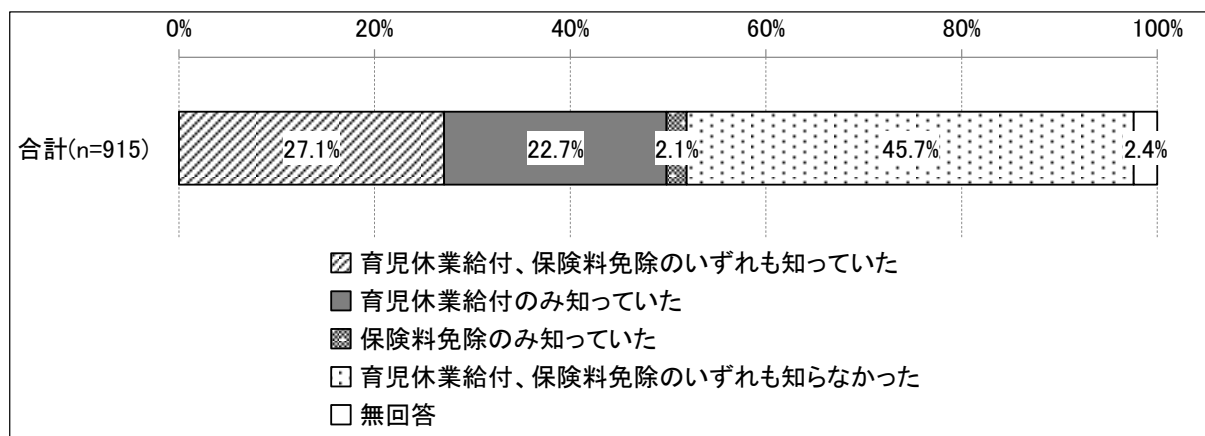
「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」の割合が 28.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が 22.4%となっています。



(3) 育児休業の制度の認知状況

問 18—1 子どもが原則1歳（保育園における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が45.7%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が27.1%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が22.7%、「保険料免除のみ知っていた」の割合が2.1%、「無回答」の割合が2.4%となっています。



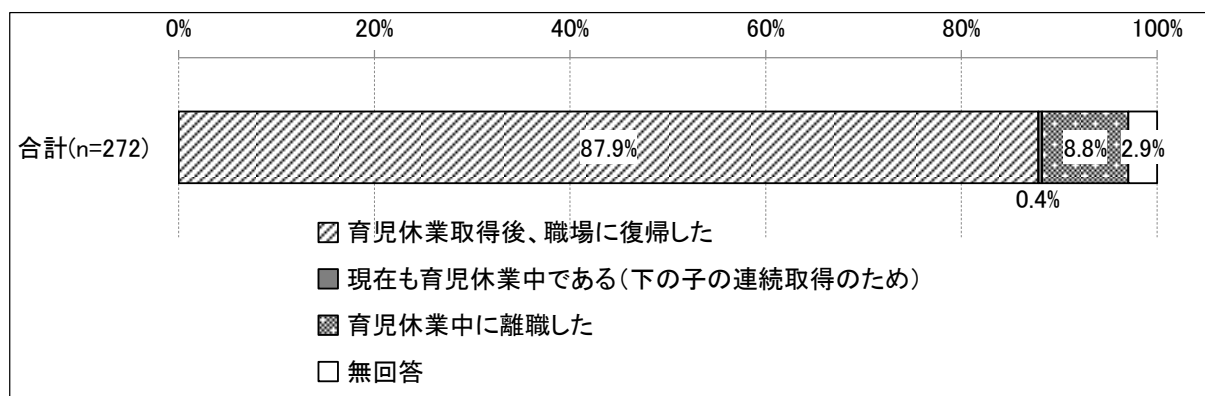
(4) 育児休業取得後の職場復帰

問 18—2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 18(母親)で「2. 取得した」に○をつけた方 272 人が回答】

(1) 母親

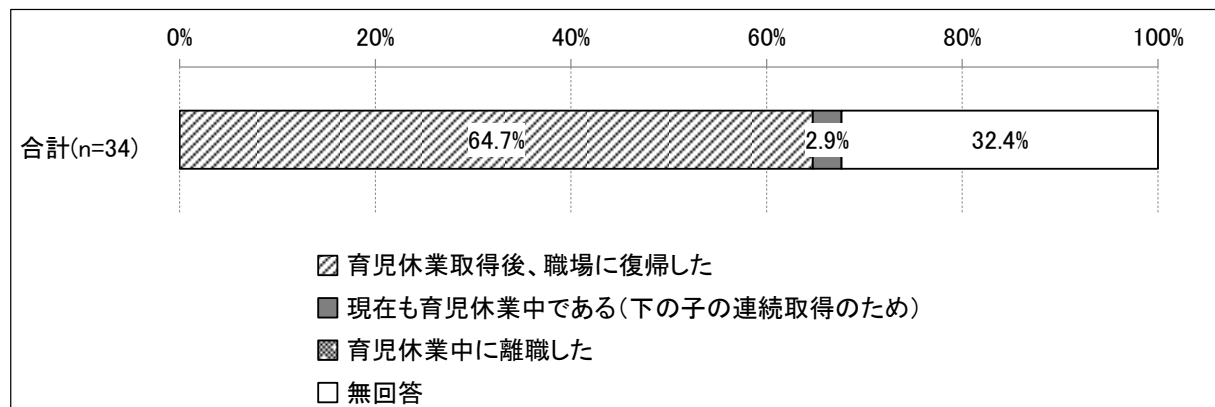
「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が87.9%と最も高くなっています。



【問 18(父親)で「2. 取得した」に○をつけた方 34 人が回答】

(2) 父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 64.7%と最も高くなっています。



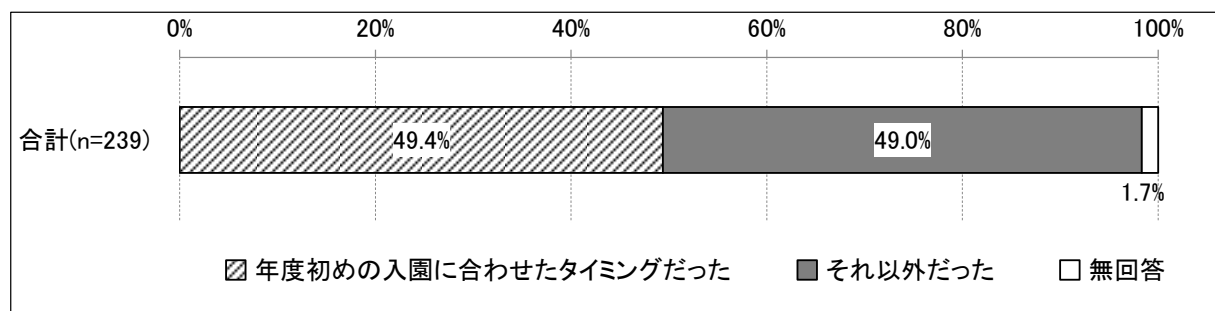
(5) 育児休業取得後の職場復帰のタイミング

問 18—3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。

【問 18-2(母親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 239 人が回答】

(1) 母親

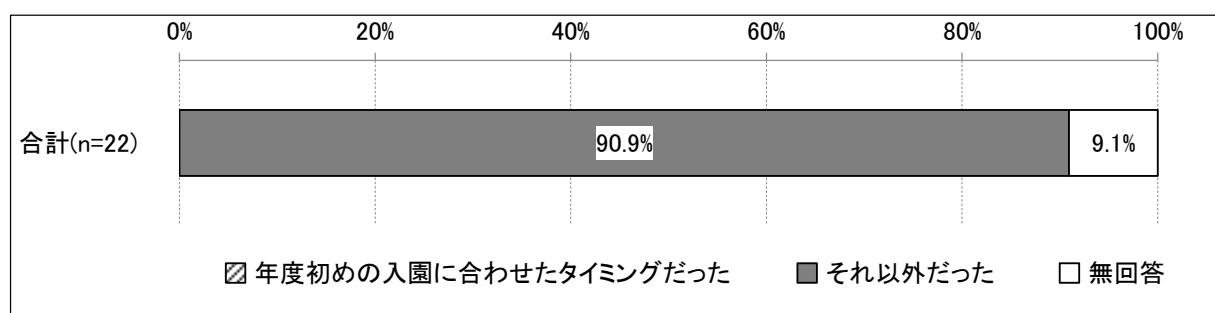
「年度初めの入園に合わせたタイミングだった」の割合が 49.4%、「それ以外だった」の割合が 49.0%となっています。



【問 18-2(父親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 22 人が回答】

(2) 父親

「それ以外だった」の割合が 90.9%となっています。



(6) 育児休業取得後の職場復帰の子どもの年齢

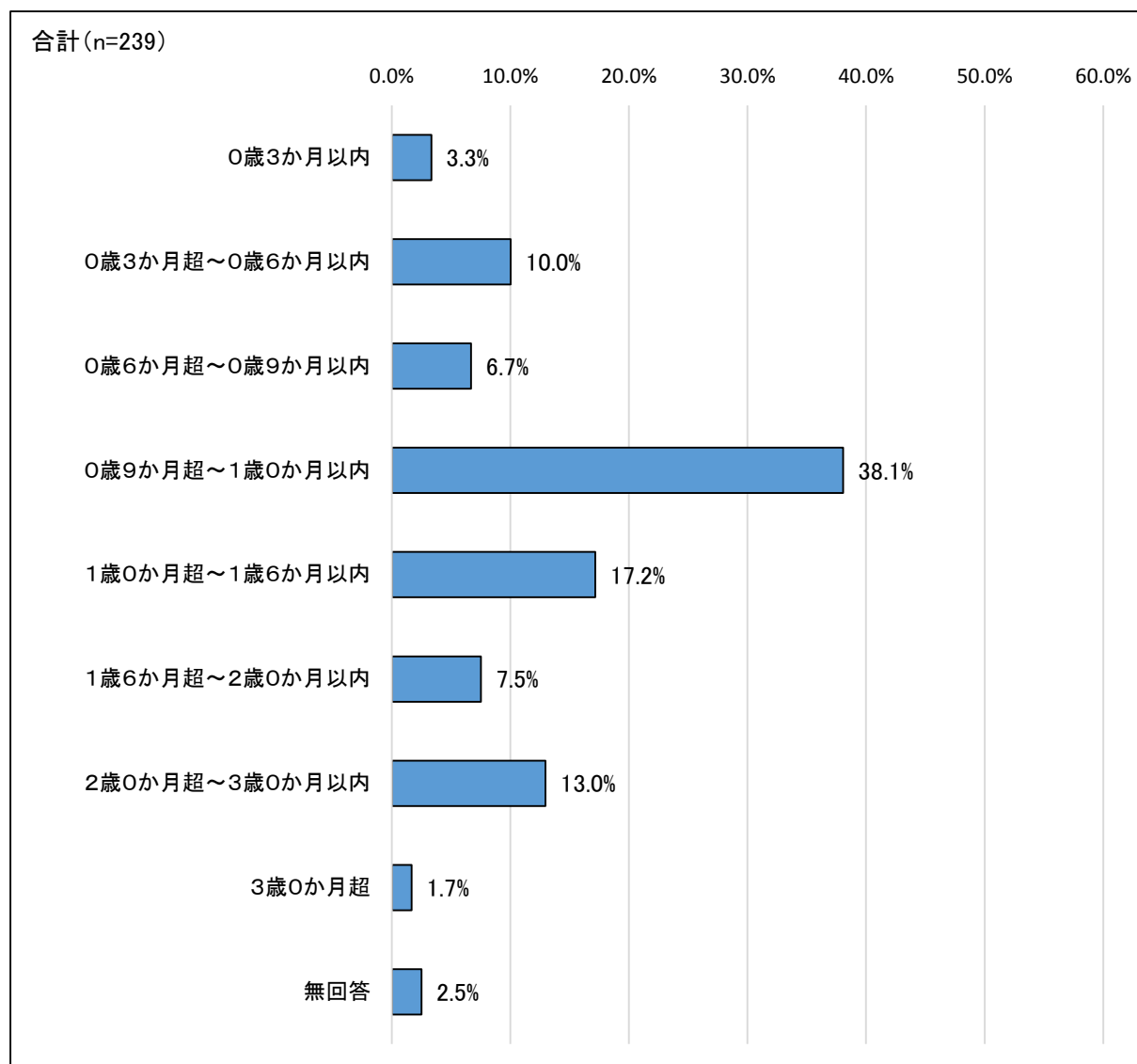
問 18—4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

【問 18-2(母親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 239 人が回答】

(1) 母親

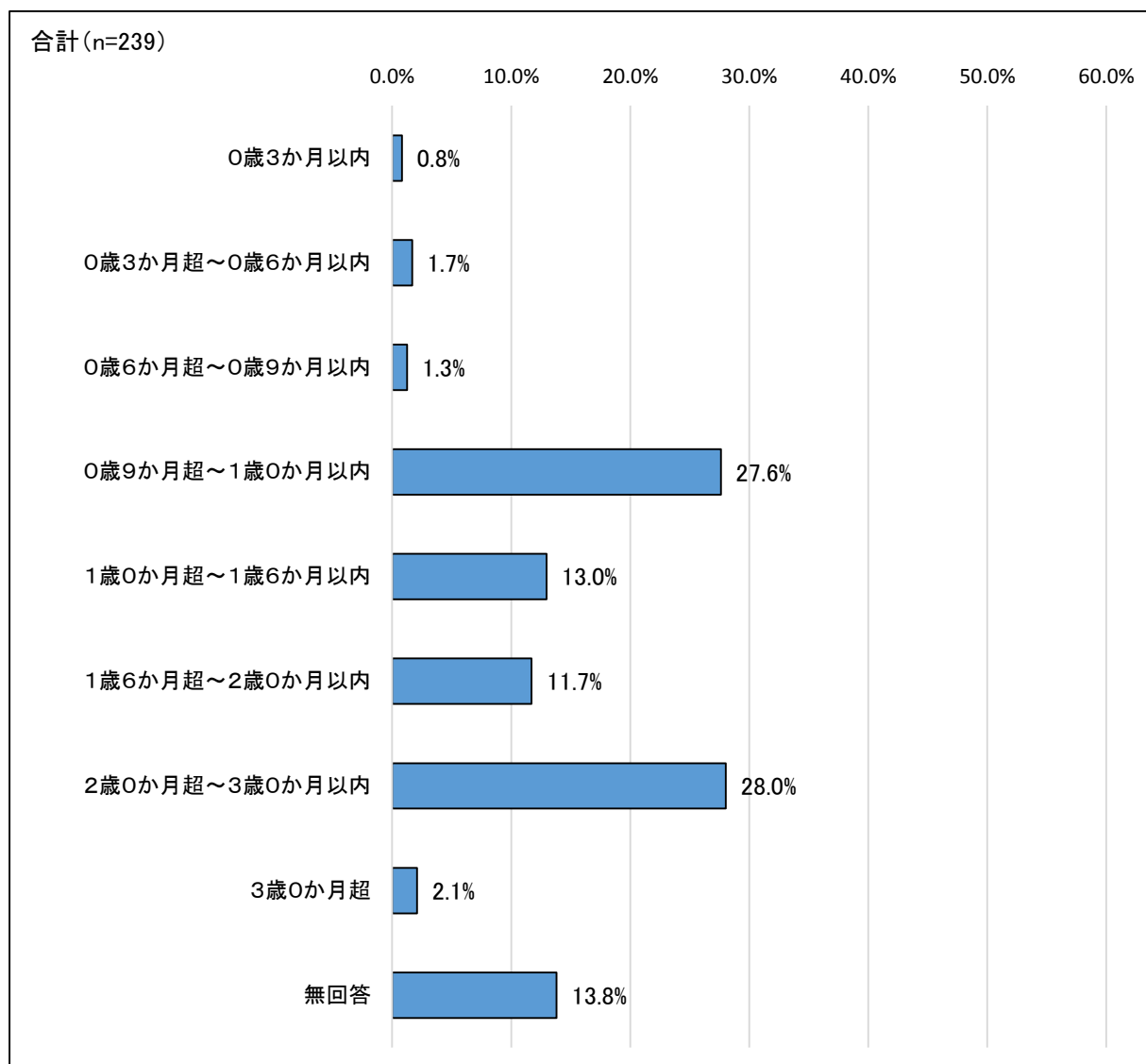
実際の取得期間

「0歳9か月超～1歳0か月以内」の割合が38.1%と最も高く、次いで「1歳0か月超～1歳6か月以内」の割合が17.2%、「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が13.0%となっています。



希望の取得期間

「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が28.0%と最も高く、次いで「0歳9か月超～1歳0か月以内」の割合が27.6%、「1歳0か月超～1歳6か月以内」の割合が13.0%となっています。

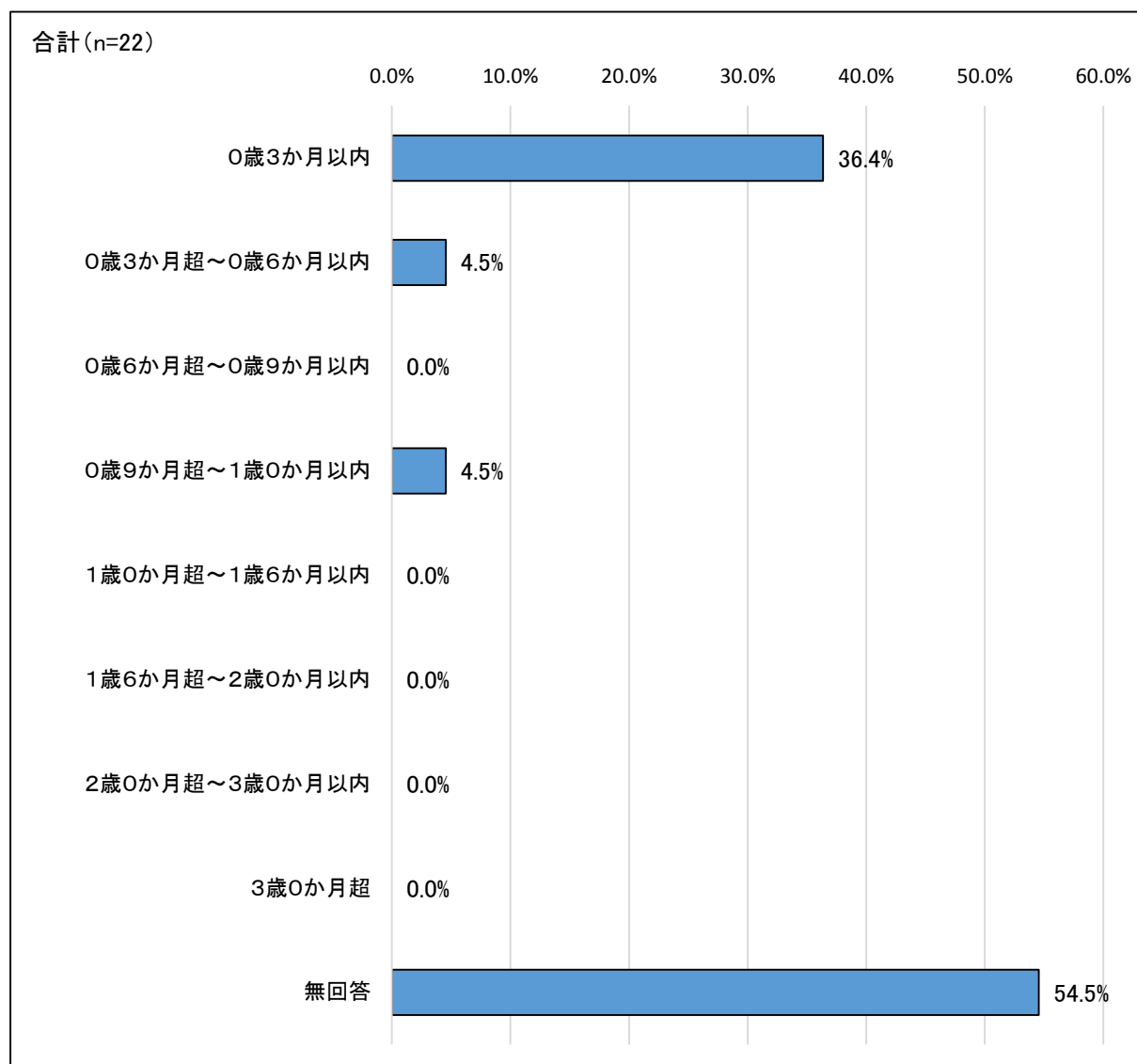


【問 18-2(父親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 22 人が回答】

(2) 父親

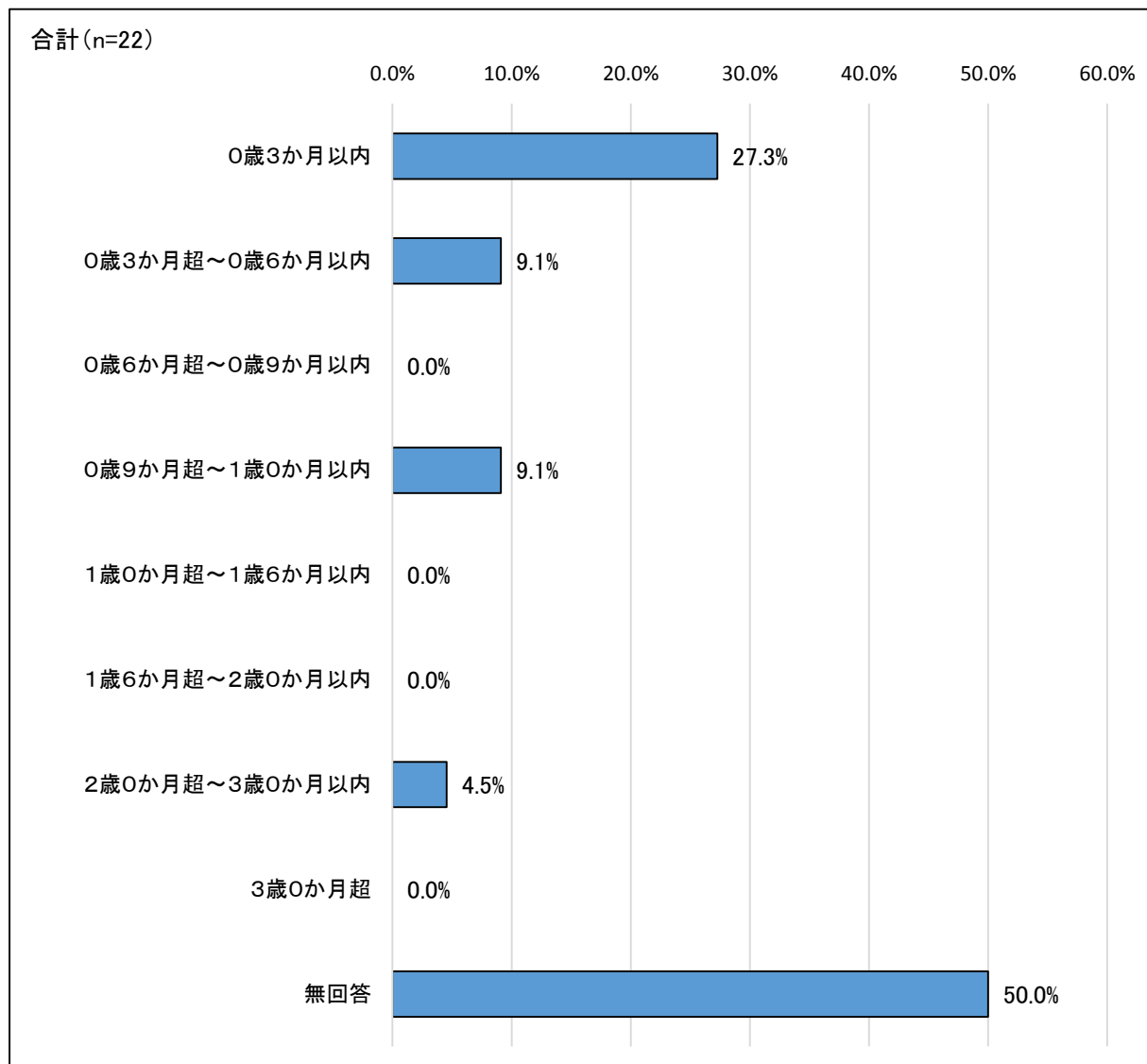
実際の取得期間

「0歳3か月以内」の割合が36.4%と最も高くなっています。



希望の取得期間

「0歳3か月以内」の割合が27.3%と最も高くなっています。



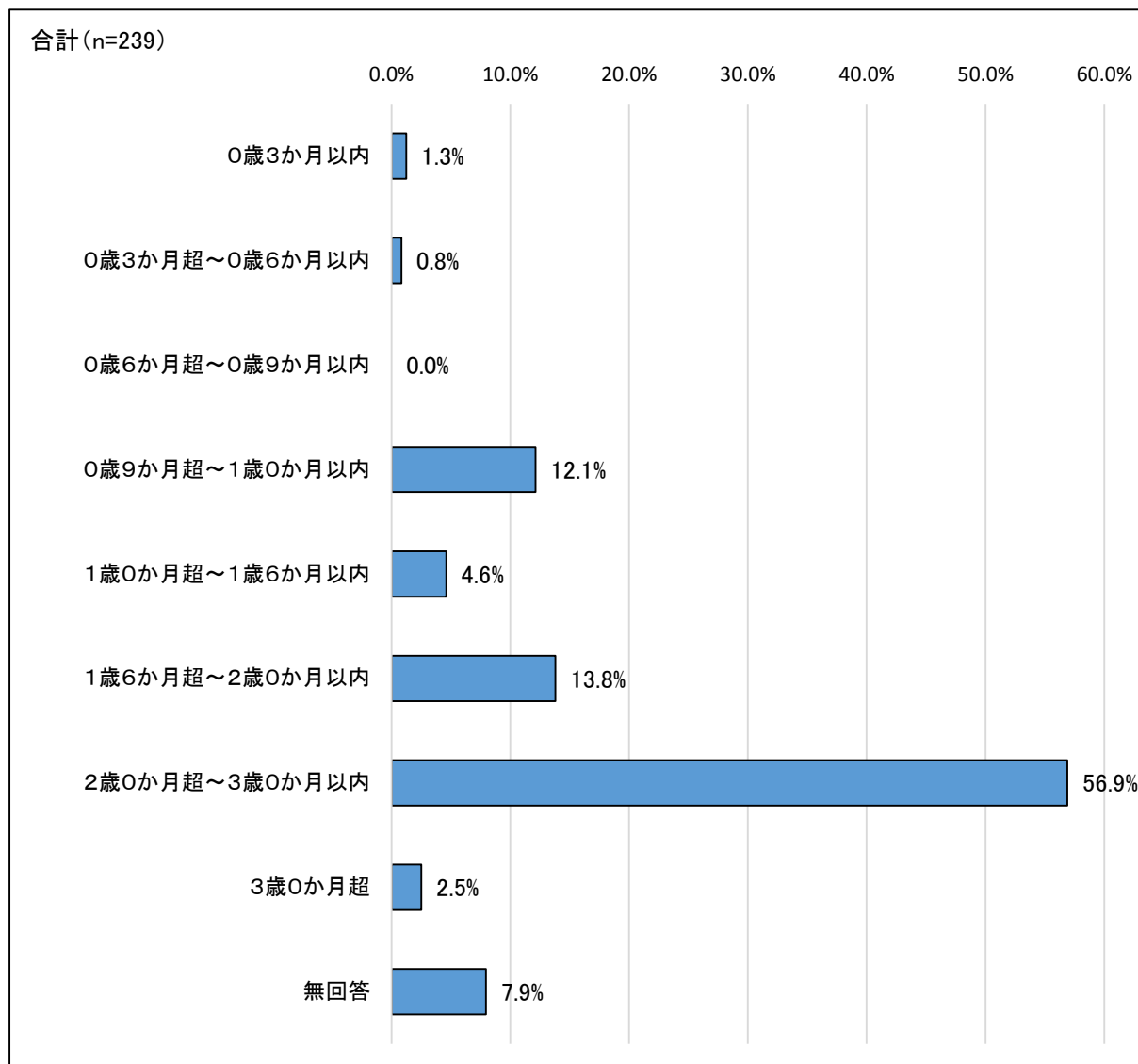
(7) 3歳まで休暇を取得できる制度があった場合

問 18—5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。() 内に数字でご記入ください。

【問 18-2(母親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 239 人が回答】

(1) 母親

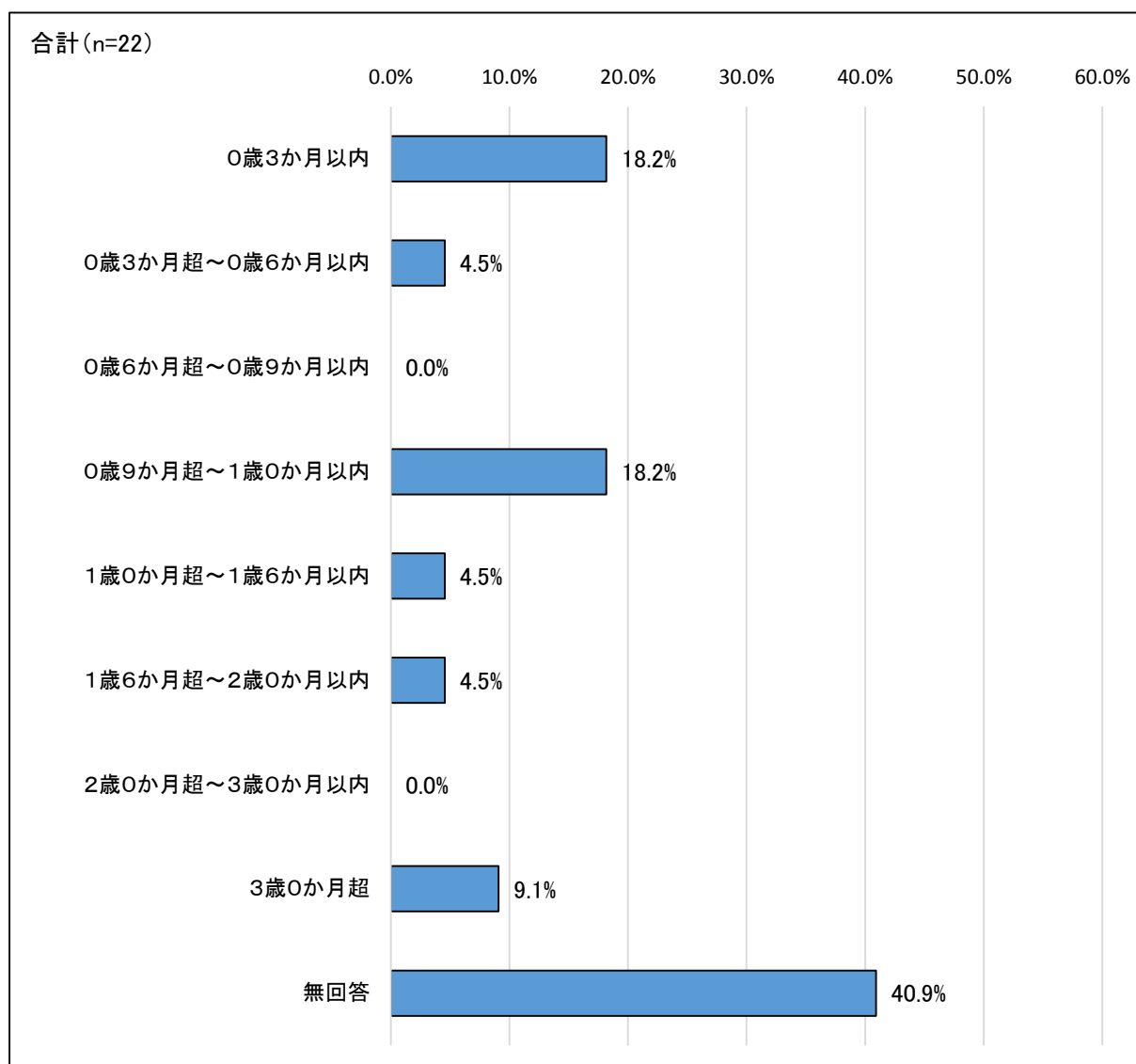
「2歳0か月超～3歳0か月以内」の割合が56.9%と最も高く、次いで「1歳6か月超～2歳0か月以内」の割合が13.8%、「0歳9か月超～1歳0か月以内」の割合が12.1%となっています。



【問 18-2(父親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 22 人が回答】

(2) 父親

「0歳3か月以内」「0歳9か月超～1歳0か月以内」の割合が 18.2%と最も高くなっています。



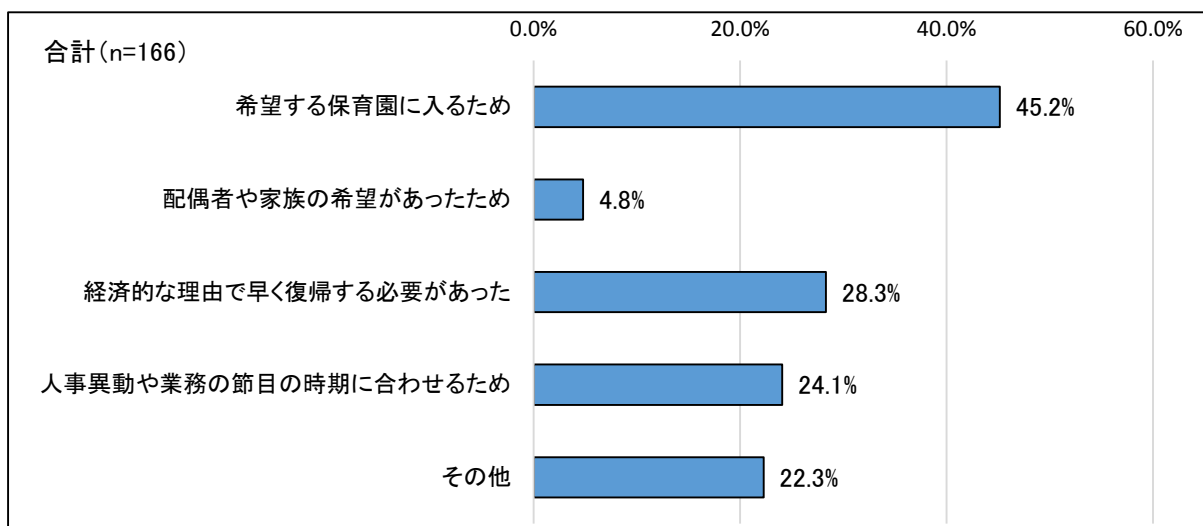
(8) 希望の時期に職場復帰しなかった理由

問 18—6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

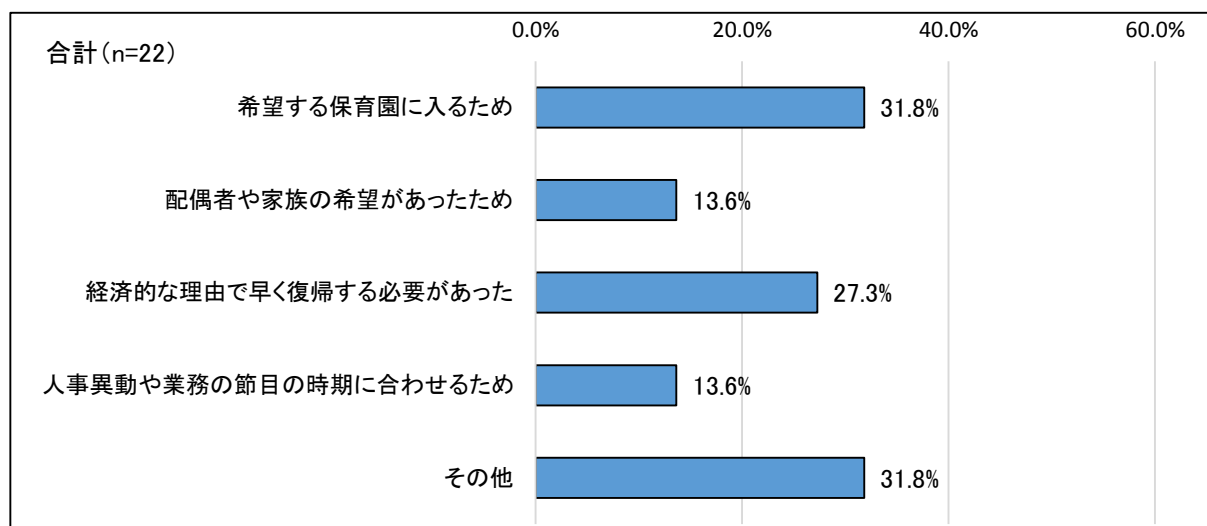
①母親

「希望する保育園に入るため」の割合が 45.2%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 28.3%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が 24.1%となっています。



②父親

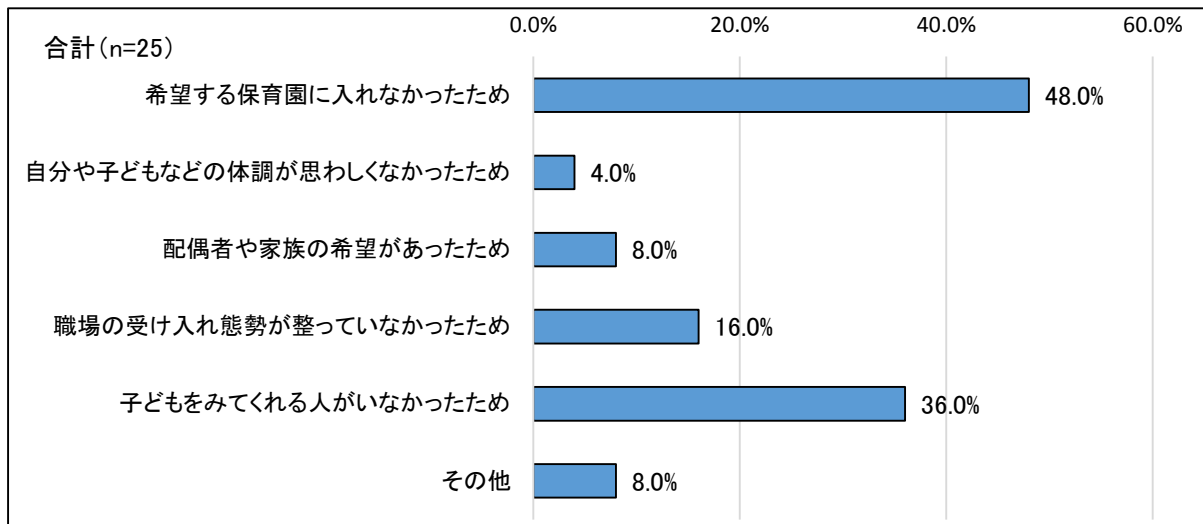
「希望する保育園に入るため」「その他」の割合が 31.8%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が 27.3%となっています。



(2)「希望」より遅く復帰した方

①母親

「希望する保育園に入れなかったため」の割合が 48.0%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が 36.0%、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」の割合が 16.0%となっています。



②父親

「希望する保育園に入れなかったため」「子どもをみてくれる人がいなかったため」がそれぞれ2件、「配偶者や家族の希望があったため」が1件となっています。

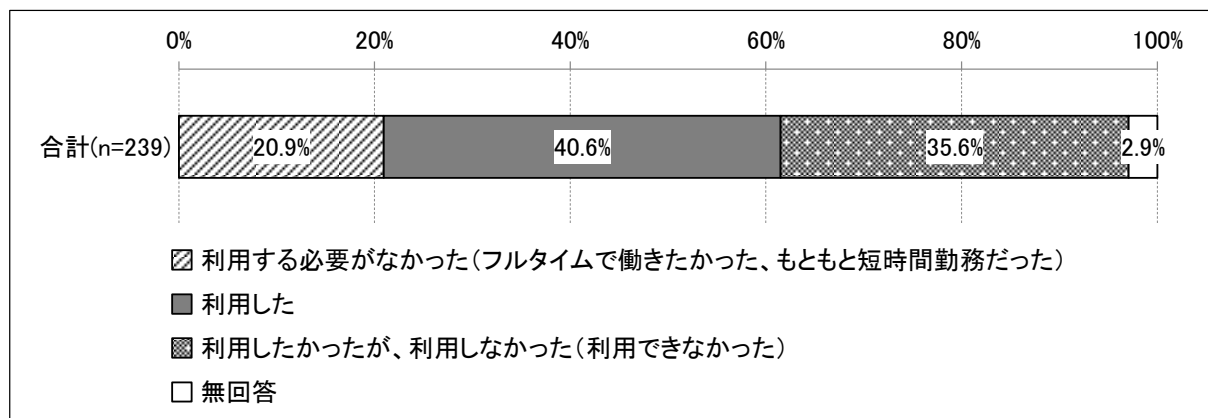
(9) 短時間勤務制度の利用

問 18—7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

【問 18-2(母親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 239 人が回答】

(1) 母親

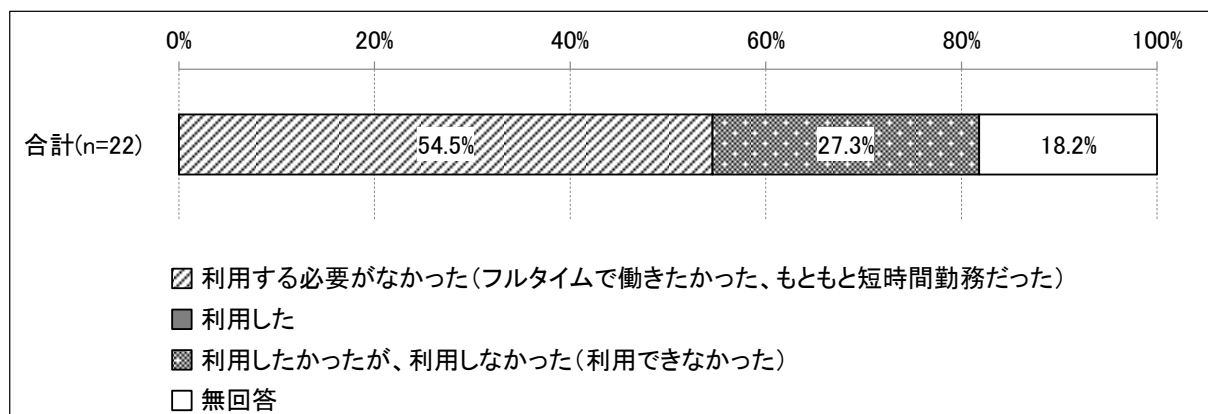
「利用した」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が 35.6%、「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の割合が 20.9%となっています。



【問 18-2(父親)で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方 22 人が回答】

(2) 父親

「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」の割合が 27.3%となっています。



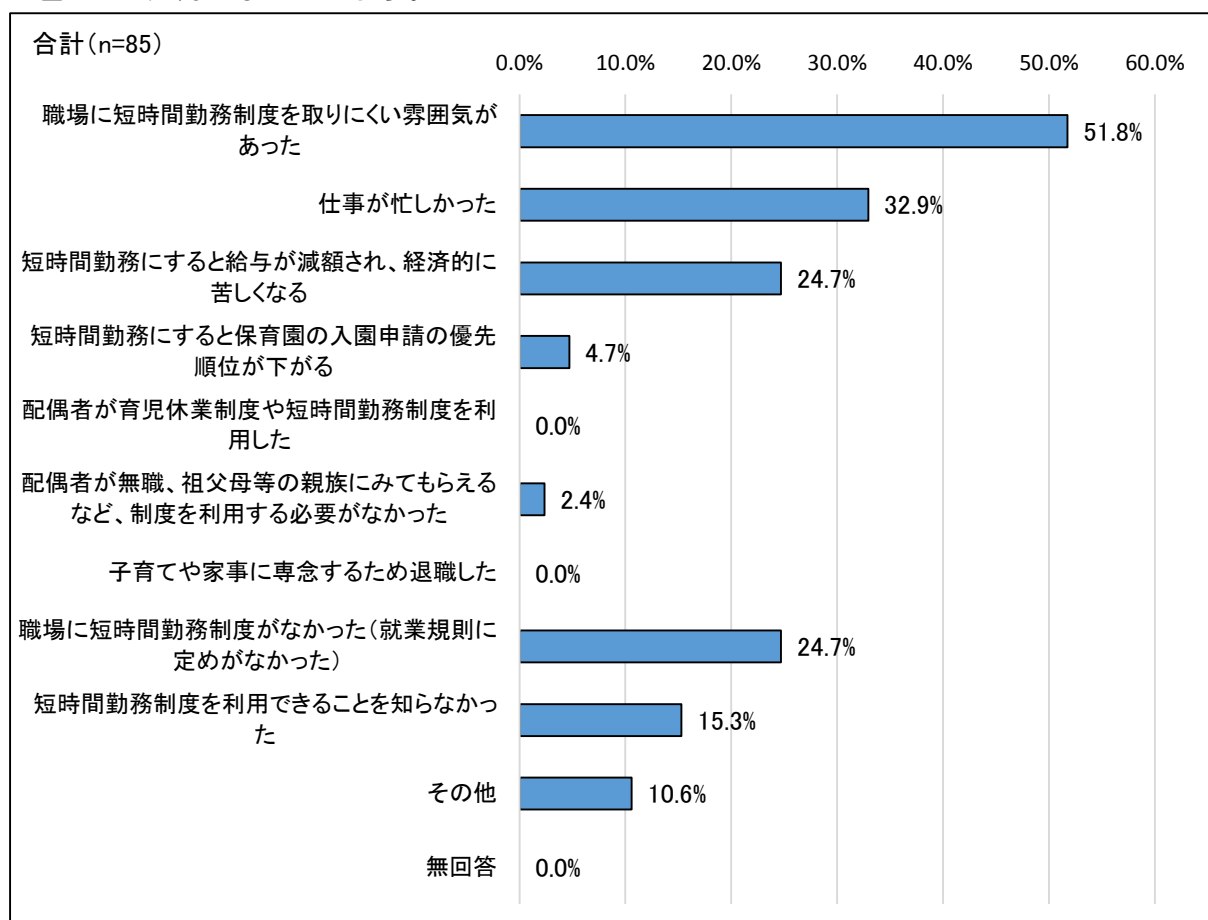
(10) 短時間勤務制度を利用しなかった理由

問 18—8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 18-7（母親）で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」に○をつけた方 85 人が回答】

（１）母親

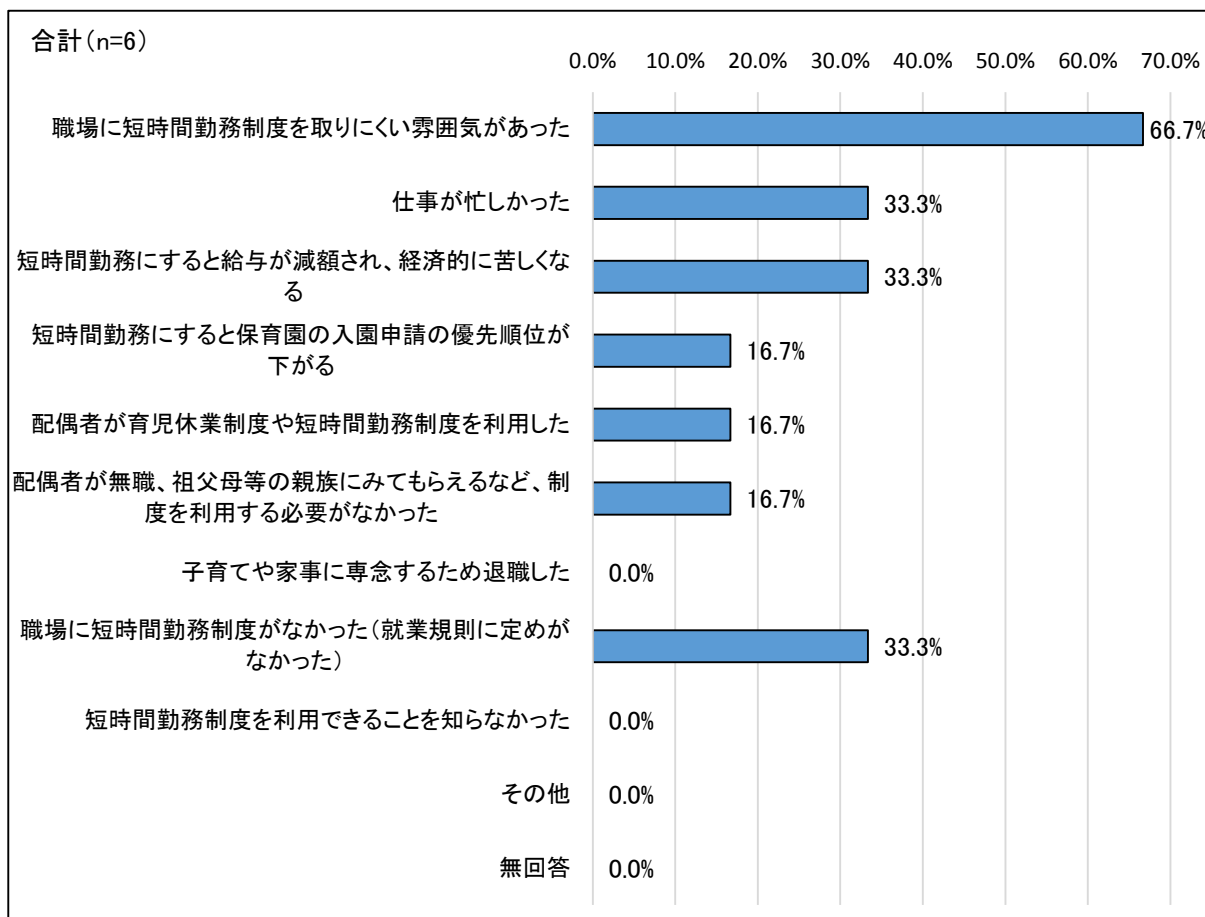
「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 51.8%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」の割合が 32.9%、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」「職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が 24.7%となっています。



【問 18-7(父親)で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方6人が回答】

(2) 父親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が66.7%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の割合が33.3%となっています。

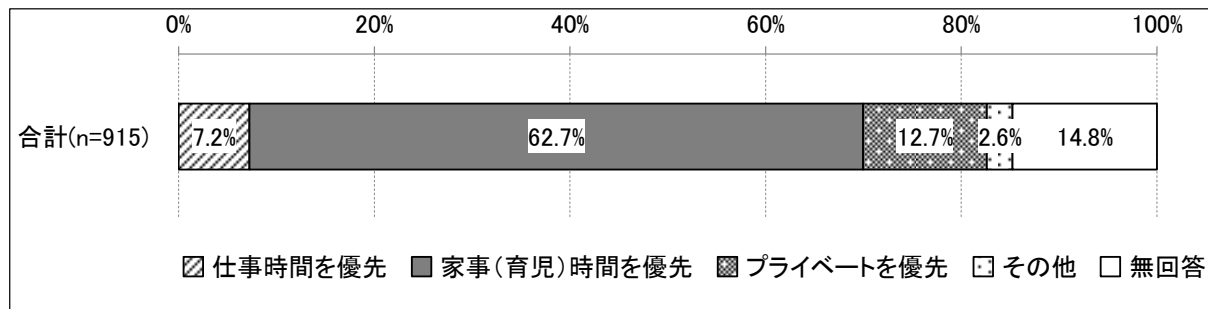


(11)「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度

問 19 生活の中で、「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。当てはまる番号1つに○をつけてください。

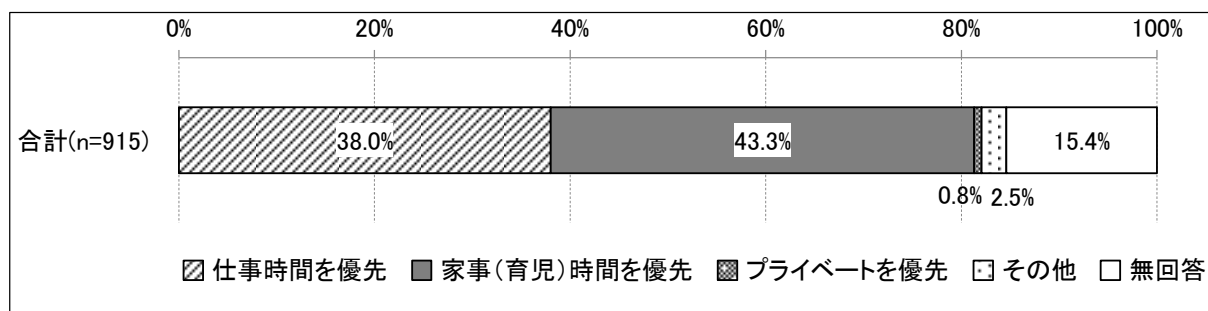
(1) 希望

「家事（育児）時間を優先」の割合が62.7%と最も高く、次いで「プライベートを優先」の割合が12.7%となっています。



(2) 現実

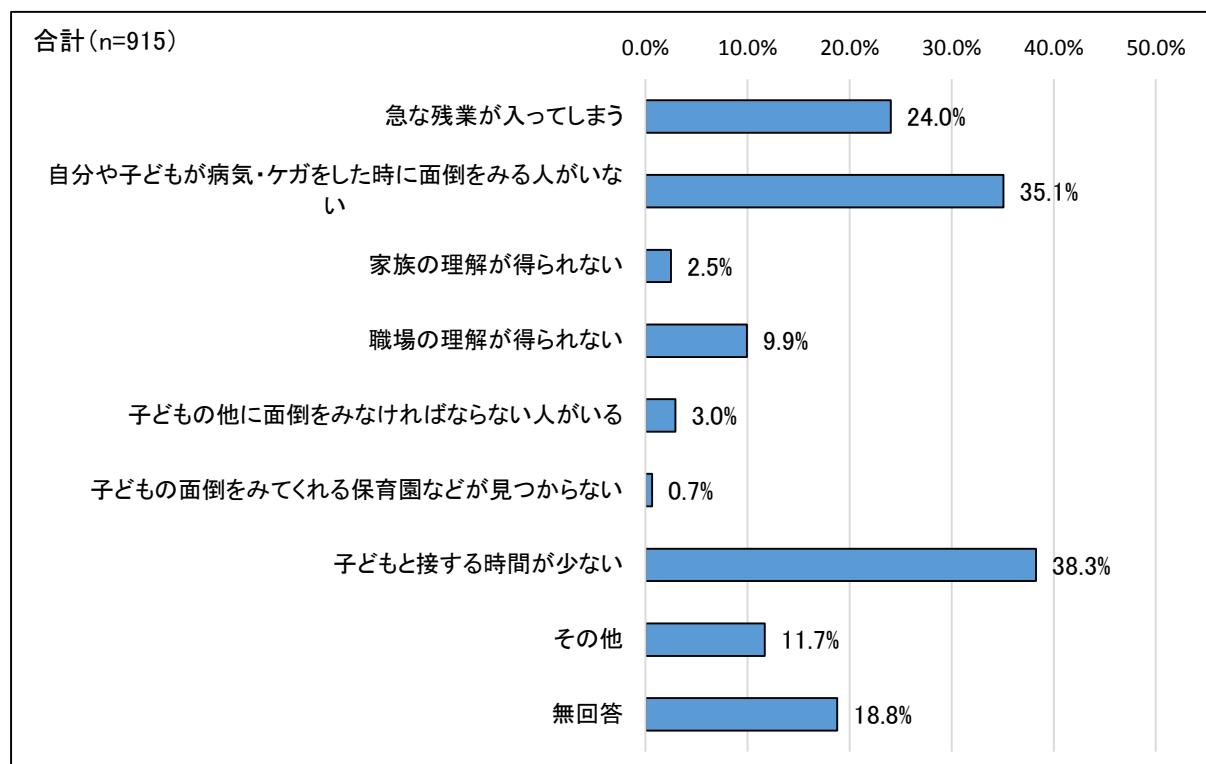
「家事（育児）時間を優先」の割合が43.3%と最も高く、次いで「仕事時間を優先」の割合が38.0%となっています。



(12) 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じること

問 20 仕事と子育てを両立する上で大変だと感じることは何ですか。当てはまる番号2つまでに○をつけてください。

「子どもと接する時間が少ない」の割合が38.3%と最も高く、次いで「自分や子どもが病気・ケガをした時に面倒をみる人がいない」の割合が35.1%、「急な残業が入ってしまう」の割合が24.0%となっています。



7. 子育て支援サービスの認知度・利用意向について

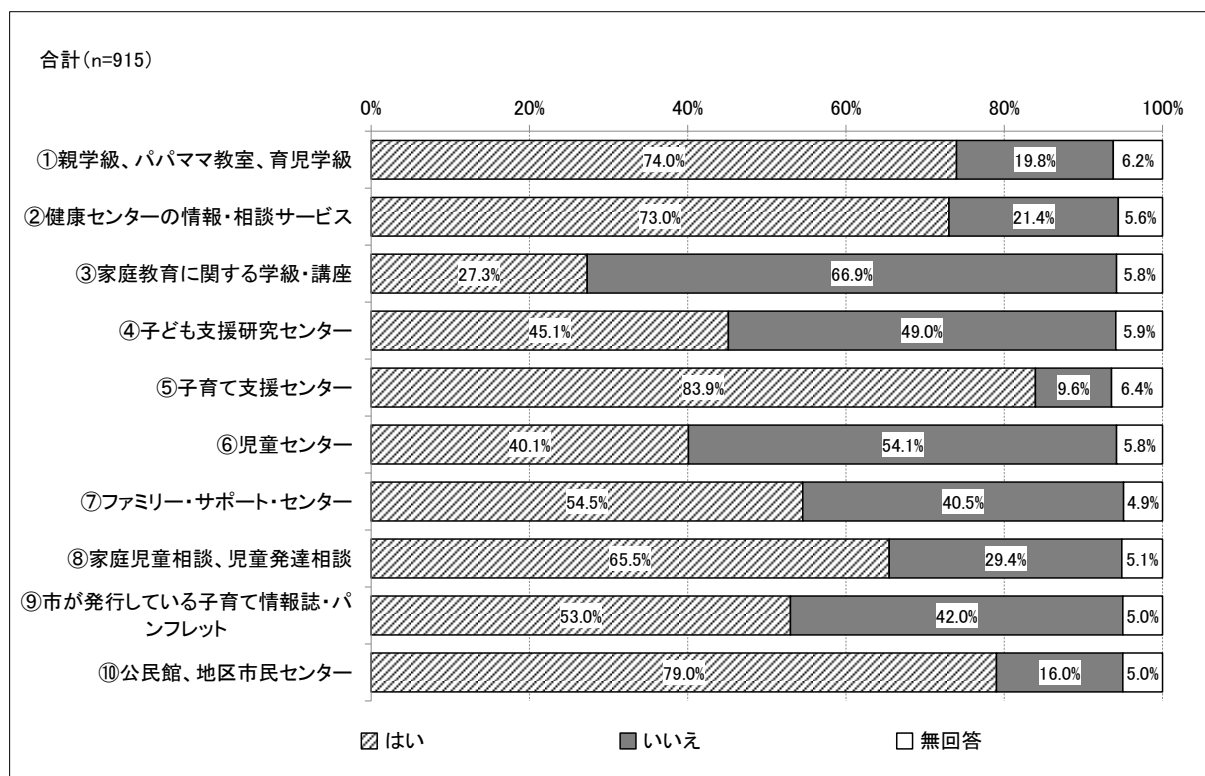
(1) 子育て支援サービスの認知度・利用意向

問 21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑩の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

① 認知度（A 知っている）

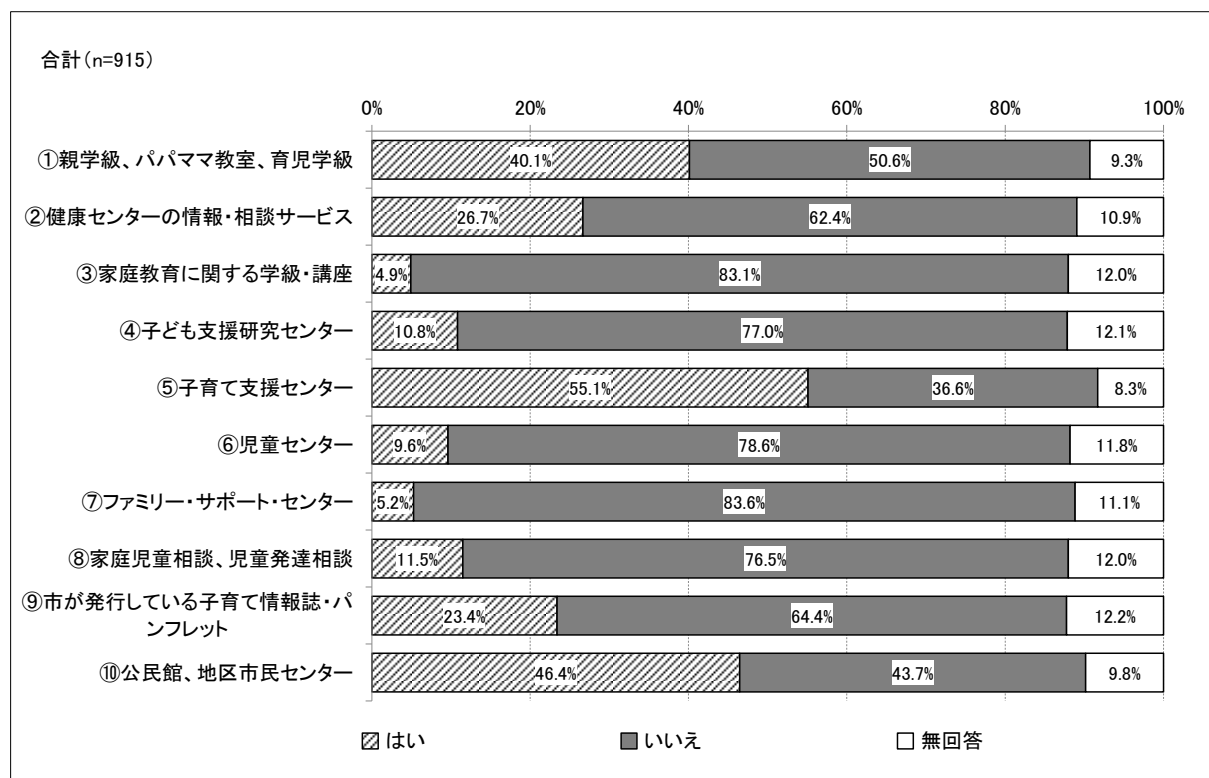
①親学級、パパママ教室、育児学級、②健康センターの情報・相談サービス、⑤子育て支援センター、⑩公民館、地区市民センターで「はい（認知度）」の割合が高く、特に⑤子育て支援センターで8割を超えています。

一方、③家庭教育に関する学級・講座は27.3%と認知度が低くなっています。



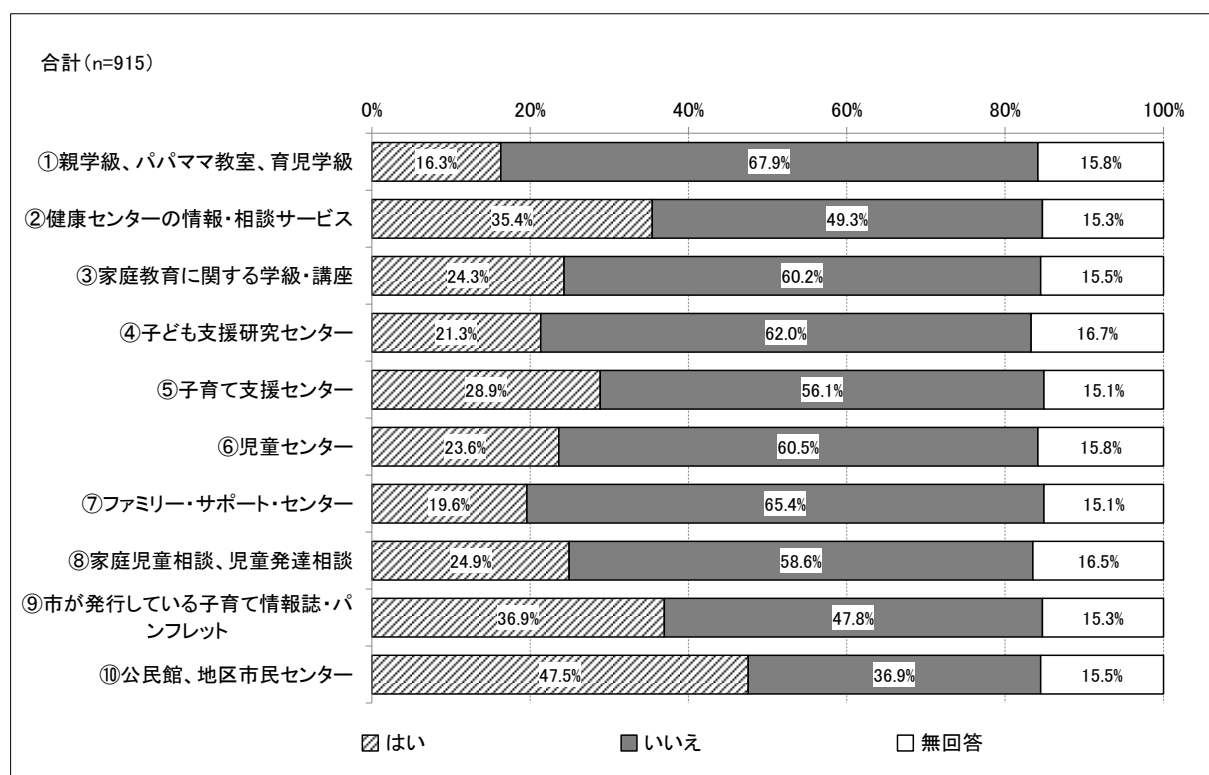
② 利用度（B これまでに利用したことがある）

⑤子育て支援センターで「はい（利用度）」の割合が高く、55.1%となっています。



③ 利用希望度（C 今後利用したい）

⑩公民館、地区市民センターで「はい（利用希望度）」の割合が高く、約5割となっています。

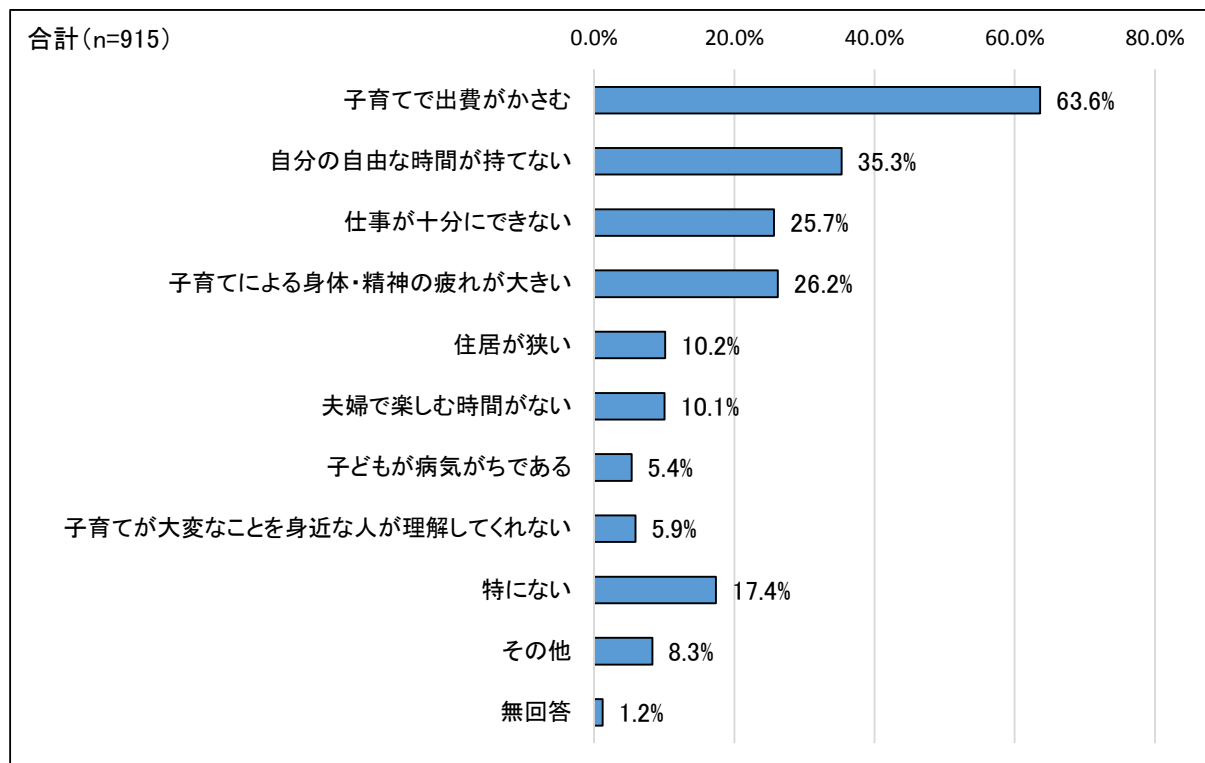


8. 子育ての不安と悩みについて

(1) 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいること

問 22 子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

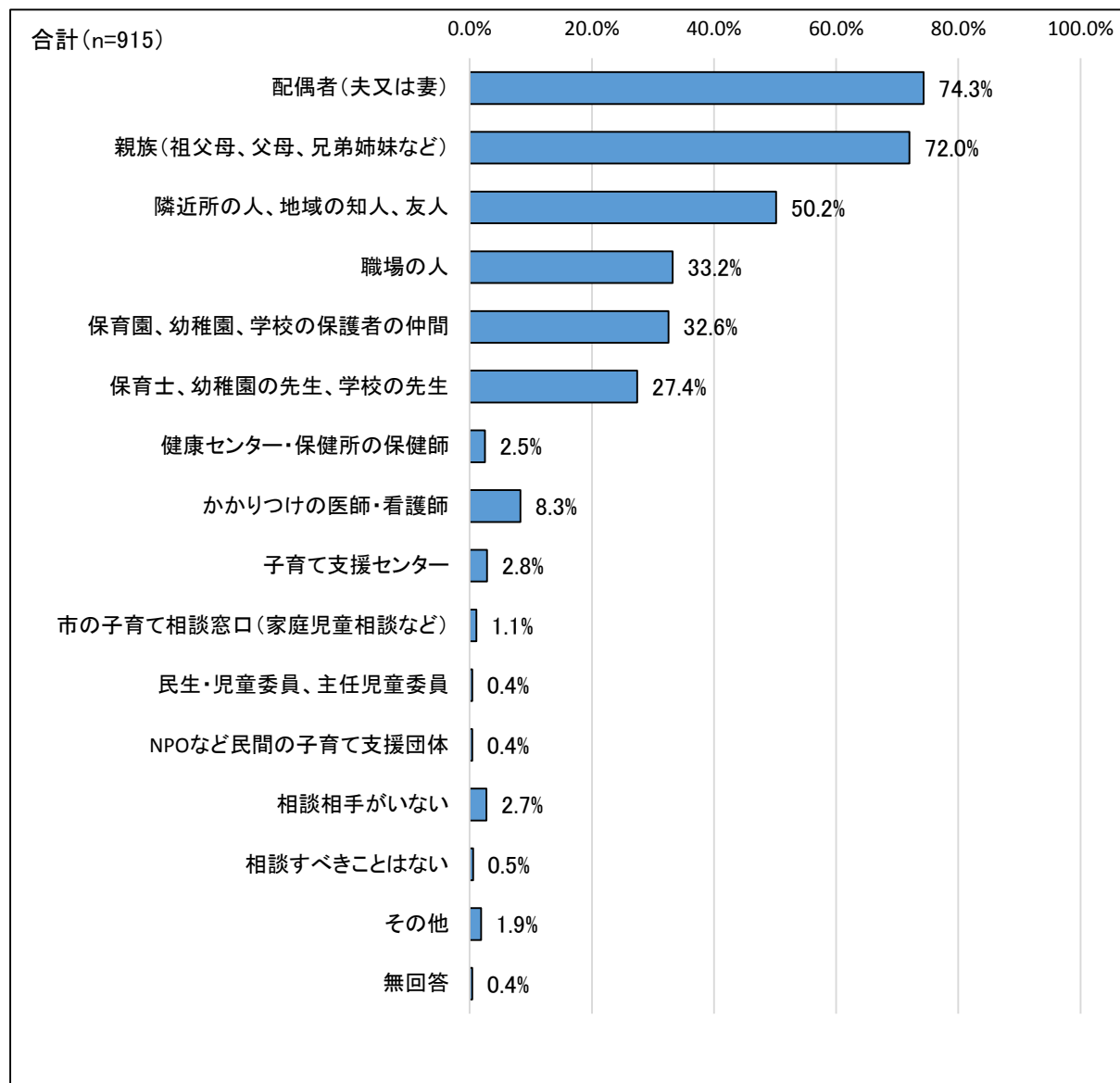
「子育てで出費がかさむ」の割合が63.6%と最も高く、次いで「自分の自由な時間が持てない」の割合が35.3%、「子育てによる身体・精神の疲れが大きい」の割合が26.2%となっています。



(2) 子育てに関する相談先

問 23 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

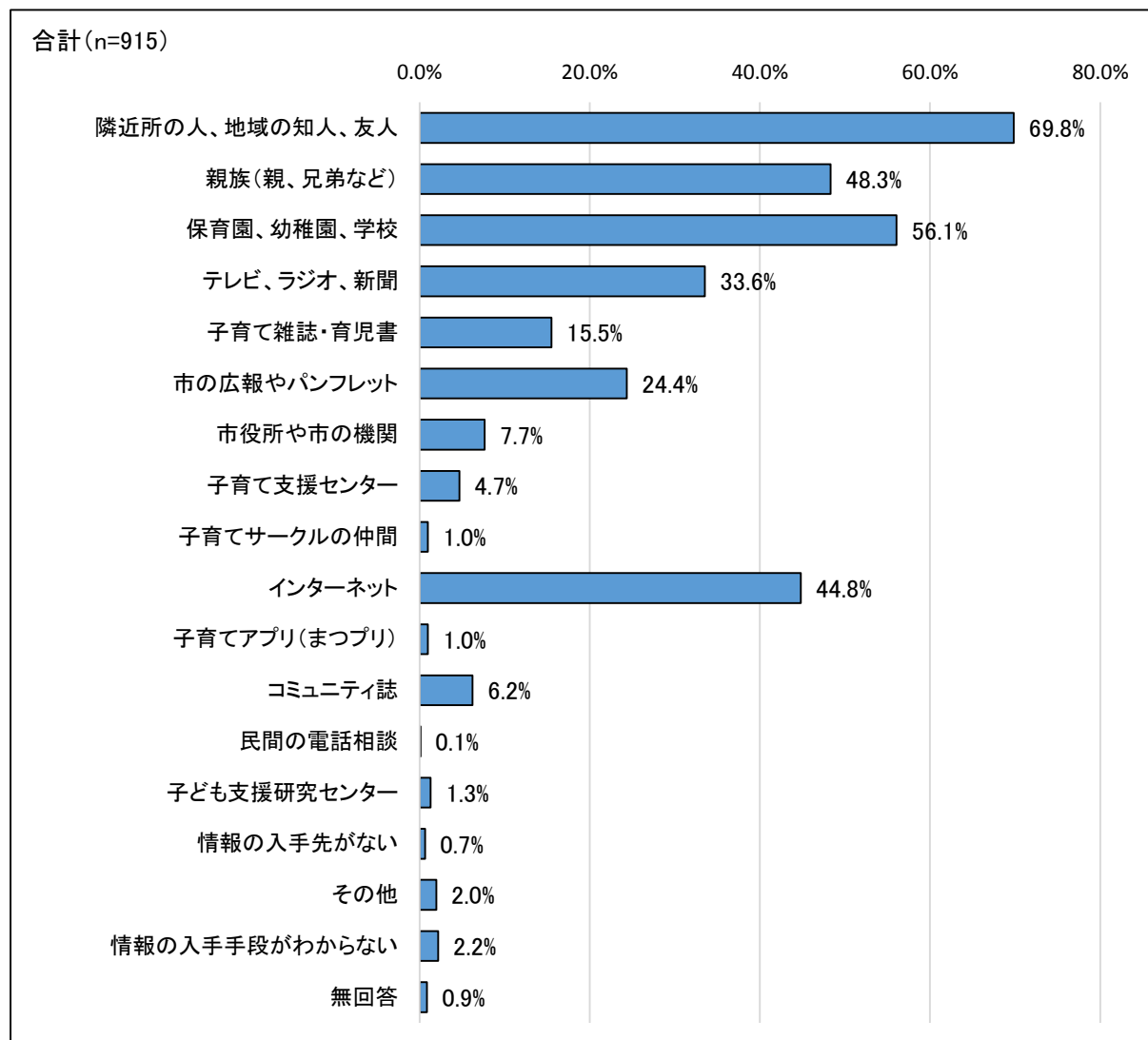
「配偶者（夫又は妻）」の割合が 74.3%と最も高く、次いで「親族（祖父母、父母、兄弟姉妹など）」の割合が 72.0%、「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が 50.2%となっています。



(3) 子育てに関する情報の入手

問 24 子育てに関する情報をどのように入手していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

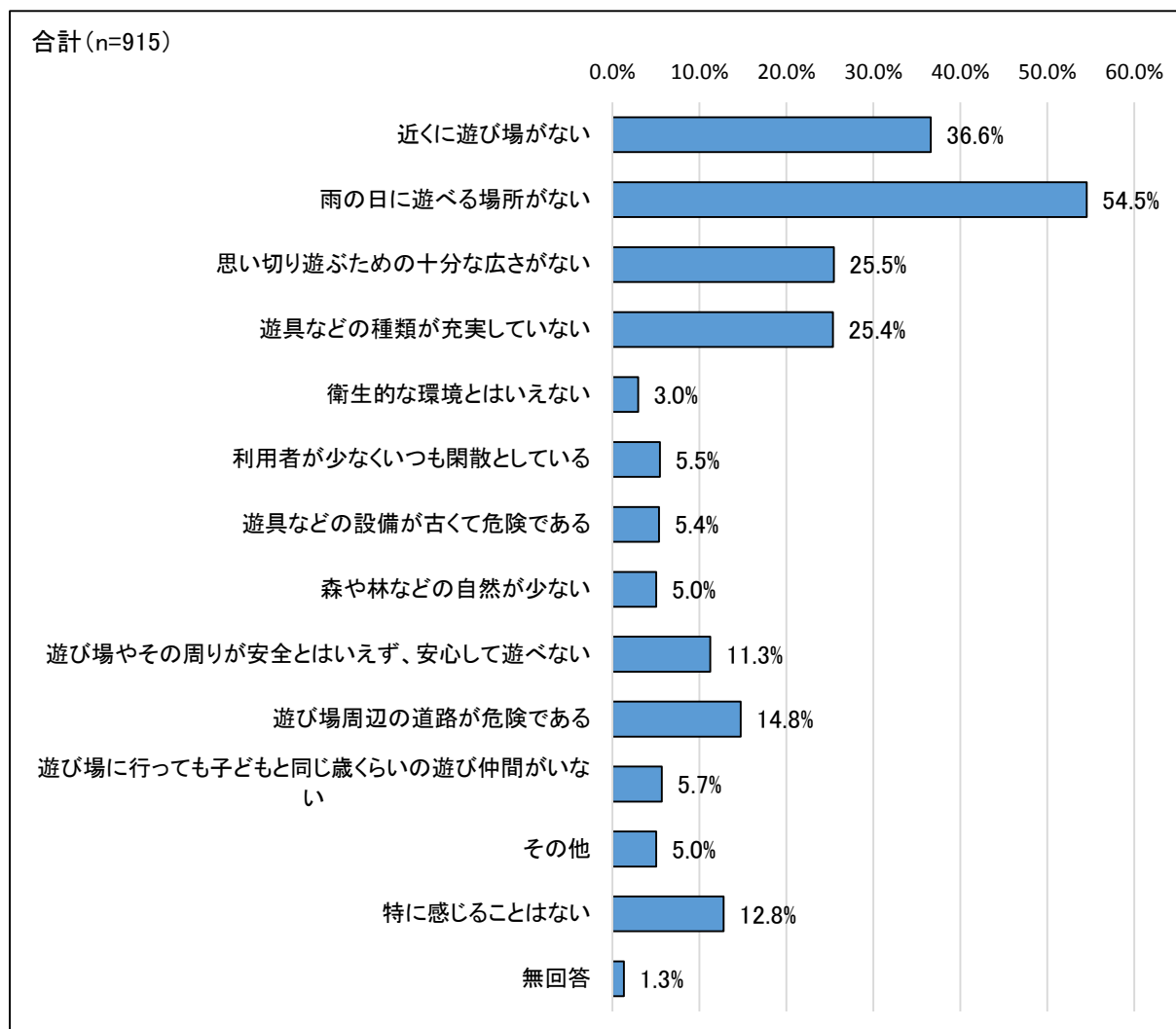
「隣近所の人、地域の知人、友人」の割合が69.8%と最も高く、次いで「保育園、幼稚園、学校」の割合が56.1%、「親族（親、兄弟など）」の割合が48.3%となっています。



(4) 遊び場について日頃感じていること

問 25 家の近くの子どもの遊び場について、日頃感じていることがありますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

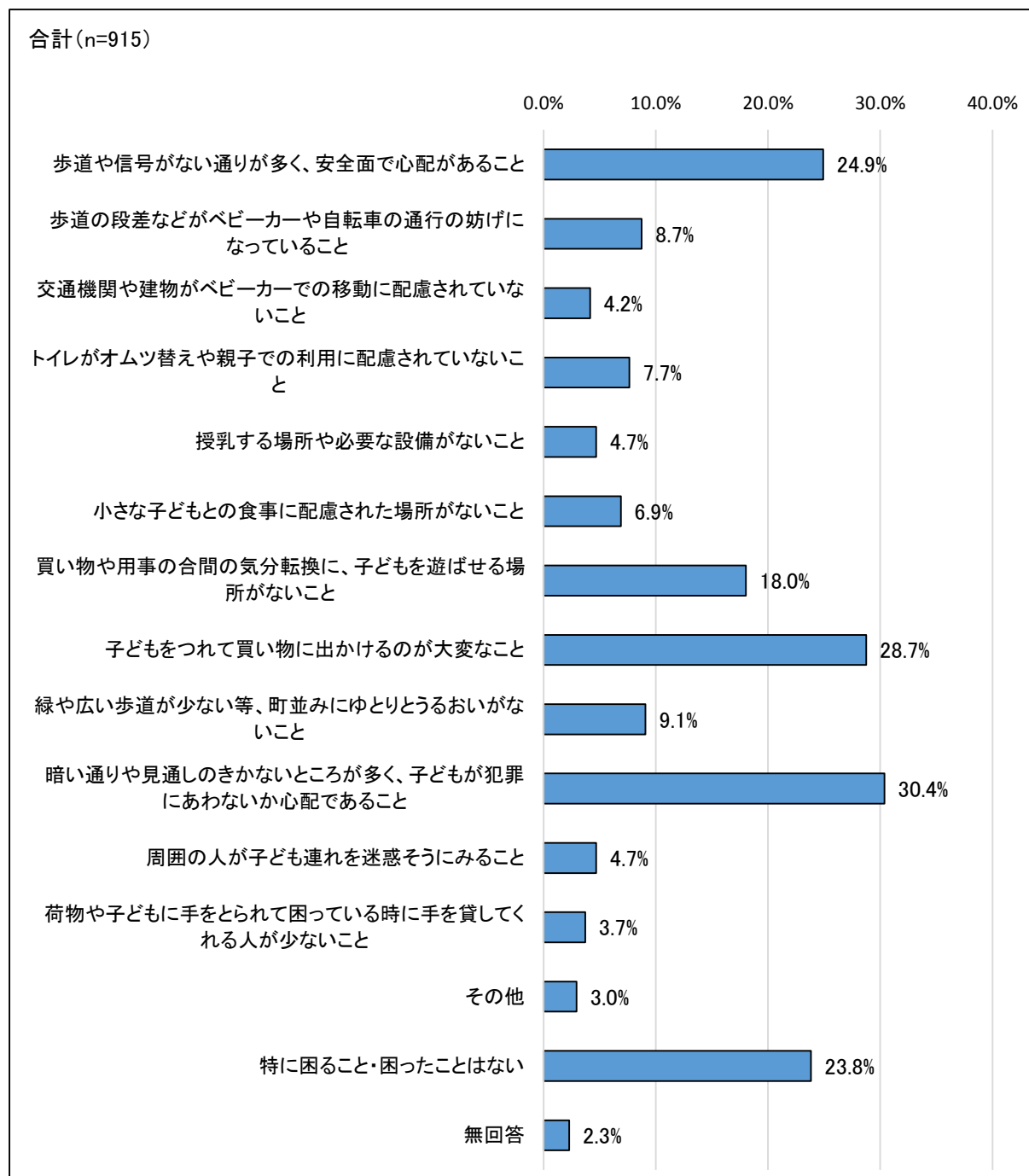
「雨の日に遊べる場所がない」の割合が 54.5%と最も高く、次いで「近くに遊び場がない」の割合が 36.6%、「思い切り遊ぶための十分な広さがない」の割合が 25.5%となっています。



(5) 子どもとの外出の際、困ること・困ったこと

問 26 子どもとの外出の際、困ること・困ったことは何ですか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

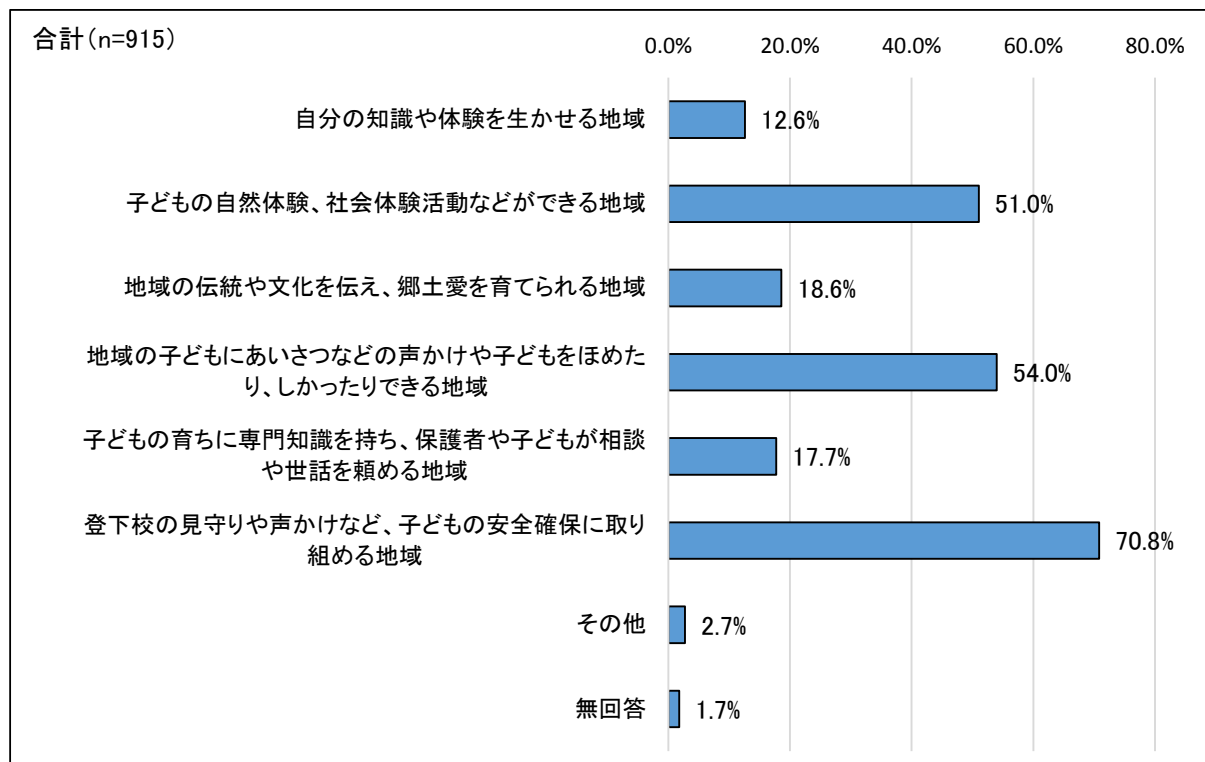
「暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪にあわないか心配であること」の割合が 30.4%と最も高く、次いで「子どもをつれて買い物に出かけるのが大変なこと」の割合が 28.7%、「歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配があること」の割合が 24.9%となっています。



(6) 子どもの育ちを支援するため、どのような地域が必要だと思うか

問 27 子どもの育ちを支援するため、どのような地域が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまでに○をつけてください。

「登下校の見守りや声かけなど、子どもの安全確保に取り組める地域」の割合が70.8%と最も高く、次いで「地域の子どもにあいさつなどの声かけや子どもをほめたり、しかったりできる地域」の割合が54.0%、「子どもの自然体験、社会体験活動などができる地域」の割合が51.0%となっています。

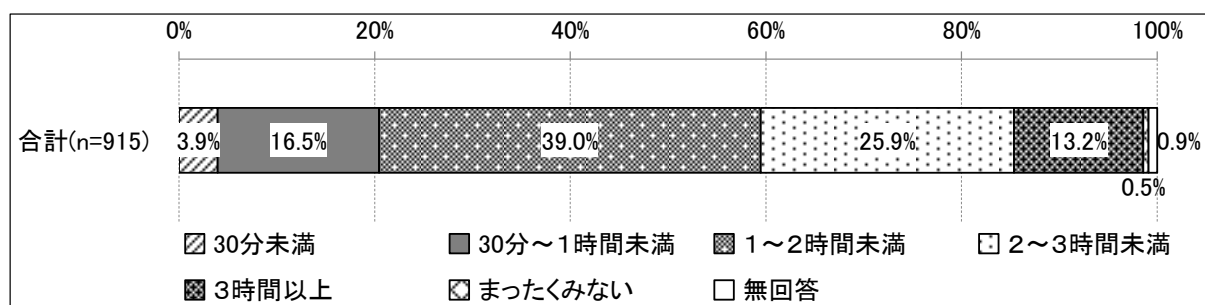


9. 子どもの教育と健全育成について

(1) 1日に何時間くらい、テレビやビデオをみているか

問 28 宛名のお子さんは、1日に何時間くらい、テレビやビデオをみていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

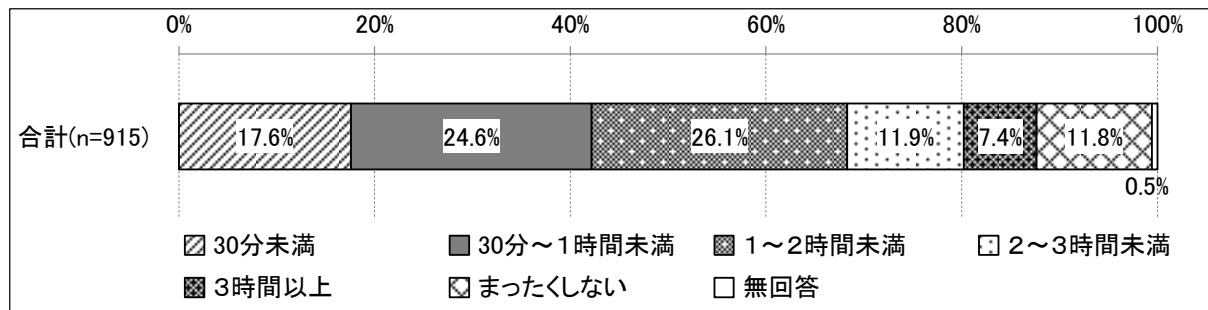
「1～2時間未満」の割合が39.0%と最も高く、次いで「2～3時間未満」の割合が25.9%、「30分～1時間未満」の割合が16.5%となっています。



(2) 1日に何時間くらい、携帯型ゲームやテレビゲーム等で遊んでいるか

問 29 宛名のお子さんは、1日に何時間くらい、携帯型ゲームやテレビゲーム・コンピューターゲームなどで遊んでいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

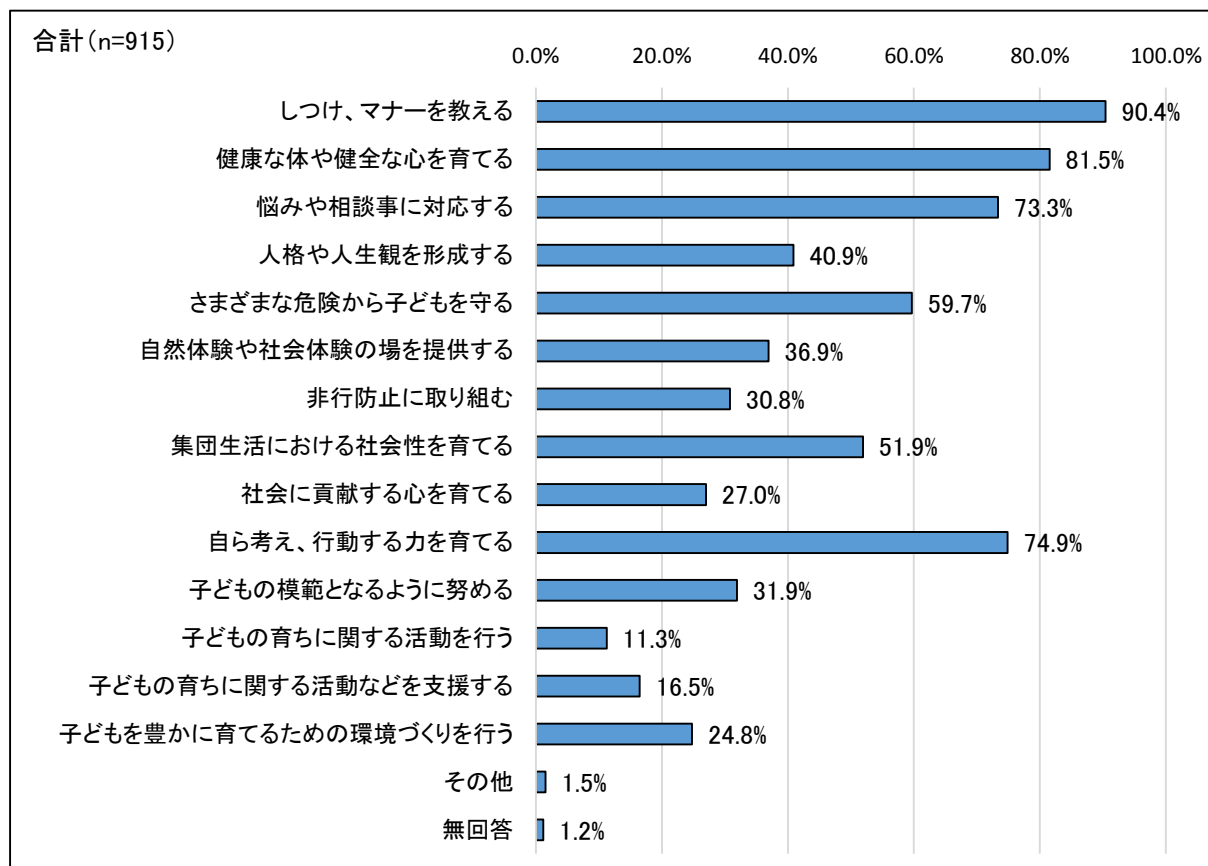
「1～2時間未満」の割合が26.1%と最も高く、次いで「30分～1時間未満」の割合が24.6%、「30分未満」の割合が17.6%となっています。



(3) 親の関わりとして大切なことや重要なことはなにか

問 30 子どもの教育について、親の関わりとして大切なことや重要なことはなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「しつけ、マナーを教える」の割合が90.4%と最も高く、次いで「健康な体や健全な心を育てる」の割合が81.5%、「自ら考え、行動する力を育てる」の割合が74.9%となっています。



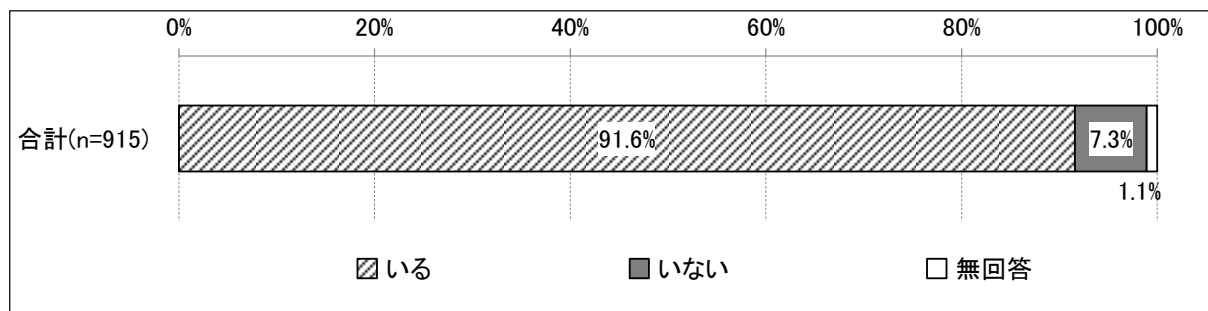
10. 健康・医療について

(1) かかりつけの小児科医がいるか

問 31 お子さんの病気や救急医療についておたずねします。

お子さんのかかりつけの小児科医がいますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる」の割合が91.6%、「いない」の割合が7.3%となっています。

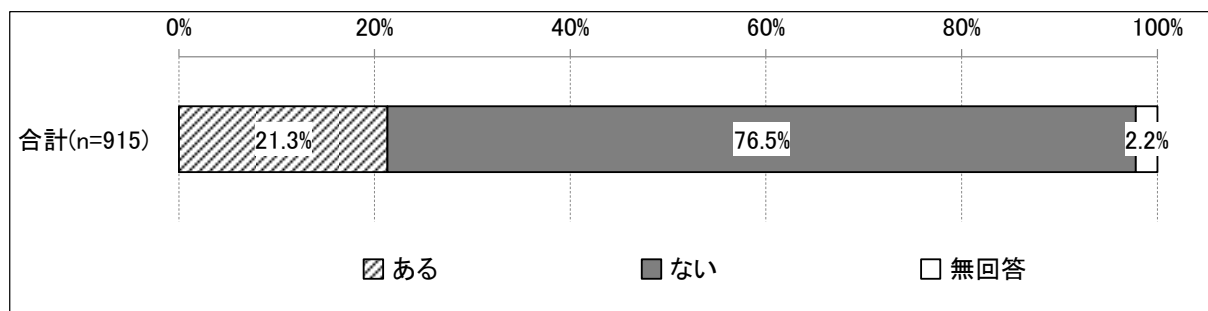


(2) 事故の経験はあるか

問 32 お子さんの事故についておたずねします。

事故の経験はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「ない」の割合が76.5%、「ある」の割合が21.3%となっています。

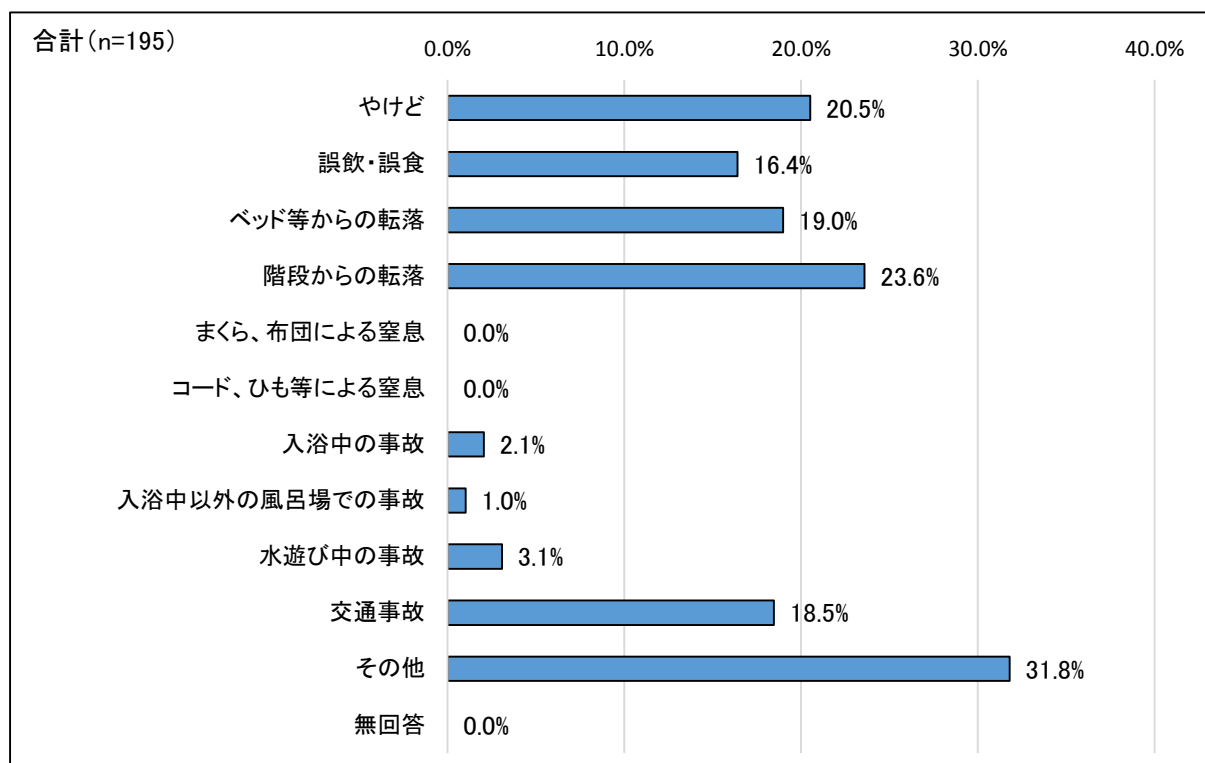


(3) 事故の内容

問 32—1 問 32 で「1. ある」に○をつけた方にうかがいます。事故の内容はどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 32 で「1. ある」に○をつけた方 195 人が回答】

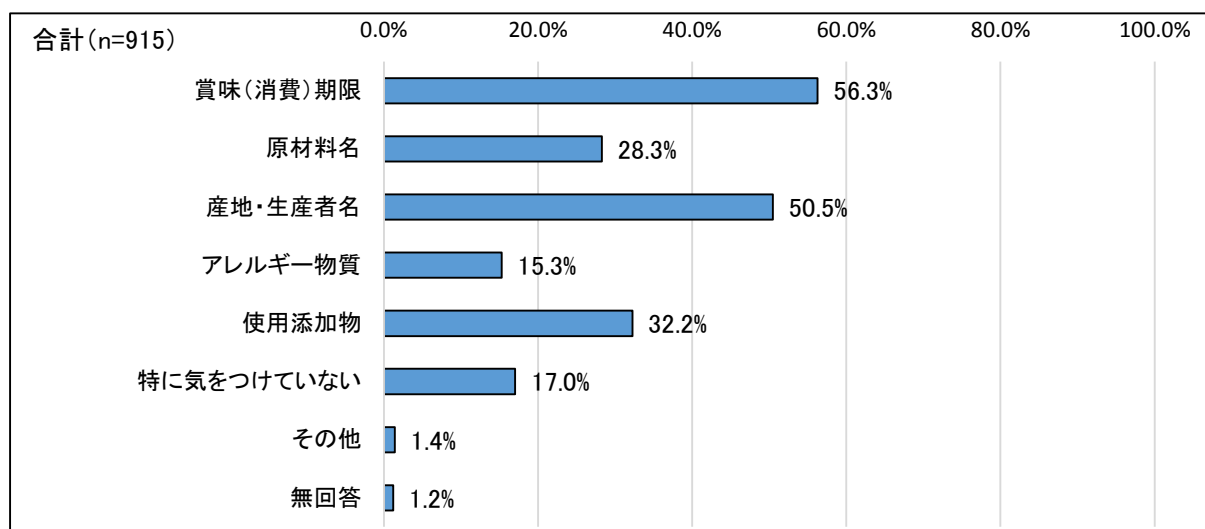
「その他」の割合が 31.8%と最も高く、次いで「階段からの転落」の割合が 23.6%、「やけど」の割合が 20.5%となっています。最も割合の高い「その他」の内容としては「犬に腕や背中をかまれ数針ぬった」「スキーで骨折」「電気コードを入れるコンセントに金具をさしてしまい感電」等が挙げられています。



(4) 子どもの食の安全について気にしていること

問 33 あなたは、子どもの食の安全について、気にしていることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

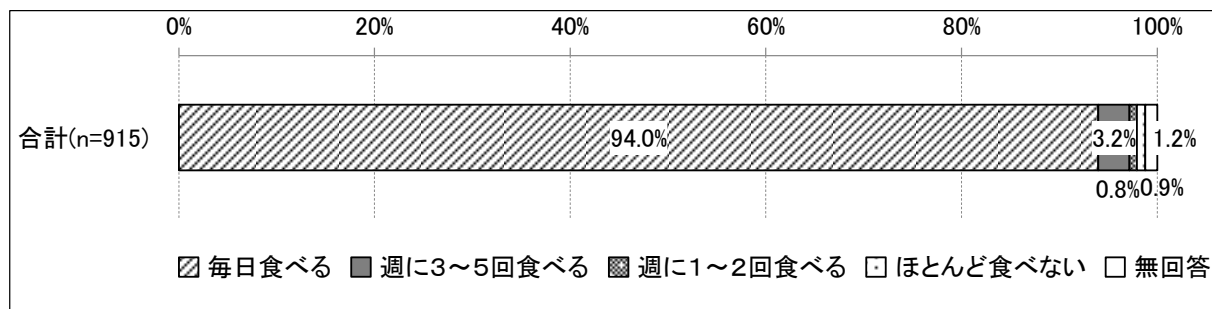
「賞味（消費）期限」の割合が 56.3%と最も高く、次いで「産地・生産者名」の割合が 50.5%、「使用添加物」の割合が 32.2%となっています。



(5) 朝食をどのように食べているか

問 34 お子さんは朝食をどのように食べていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「毎日食べる」の割合が94.0%と最も高くなっています。



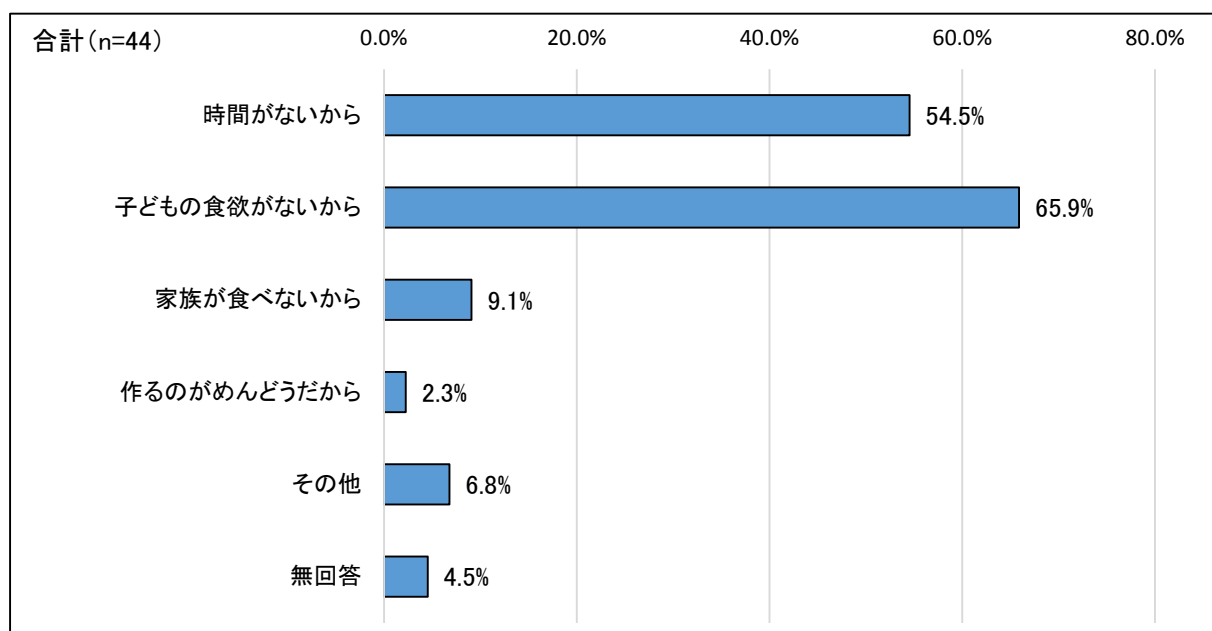
(6) 朝食を規則的に食べない理由

問 34—1 問 34 で「2.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。

朝食を規則的に食べない理由はどれですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

【問 34 で「2.」～「4.」(朝食を規則的に食べない)に○をつけた方 44 人が回答】

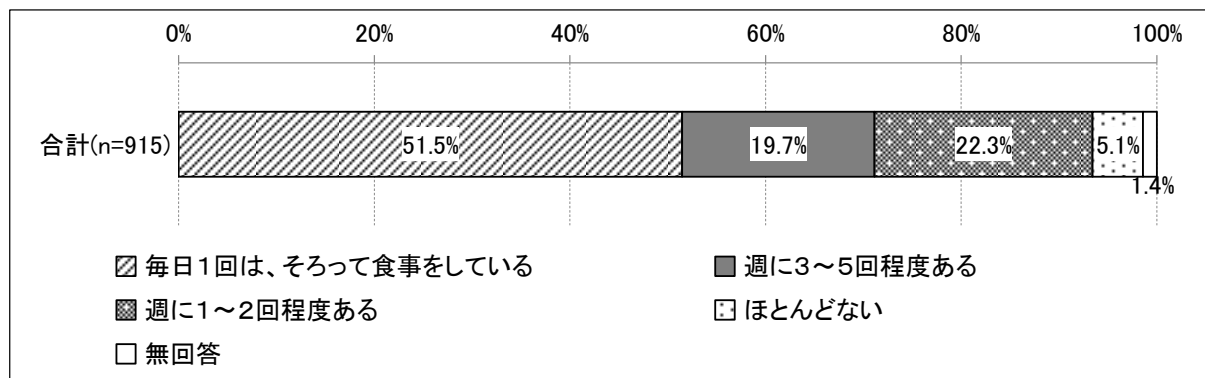
「子どもの食欲がないから」の割合が65.9%と最も高く、次いで「時間がないから」の割合が54.5%となっています。



(7) 家族がそろって食事をすることがあるか

問 35 あなたの家庭では、家族がそろって食事をすることがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「毎日1回は、そろって食事をしている」の割合が51.5%と最も高く、次いで「週に1～2回程度ある」の割合が22.3%、「週に3～5回程度ある」の割合が19.7%となっています。

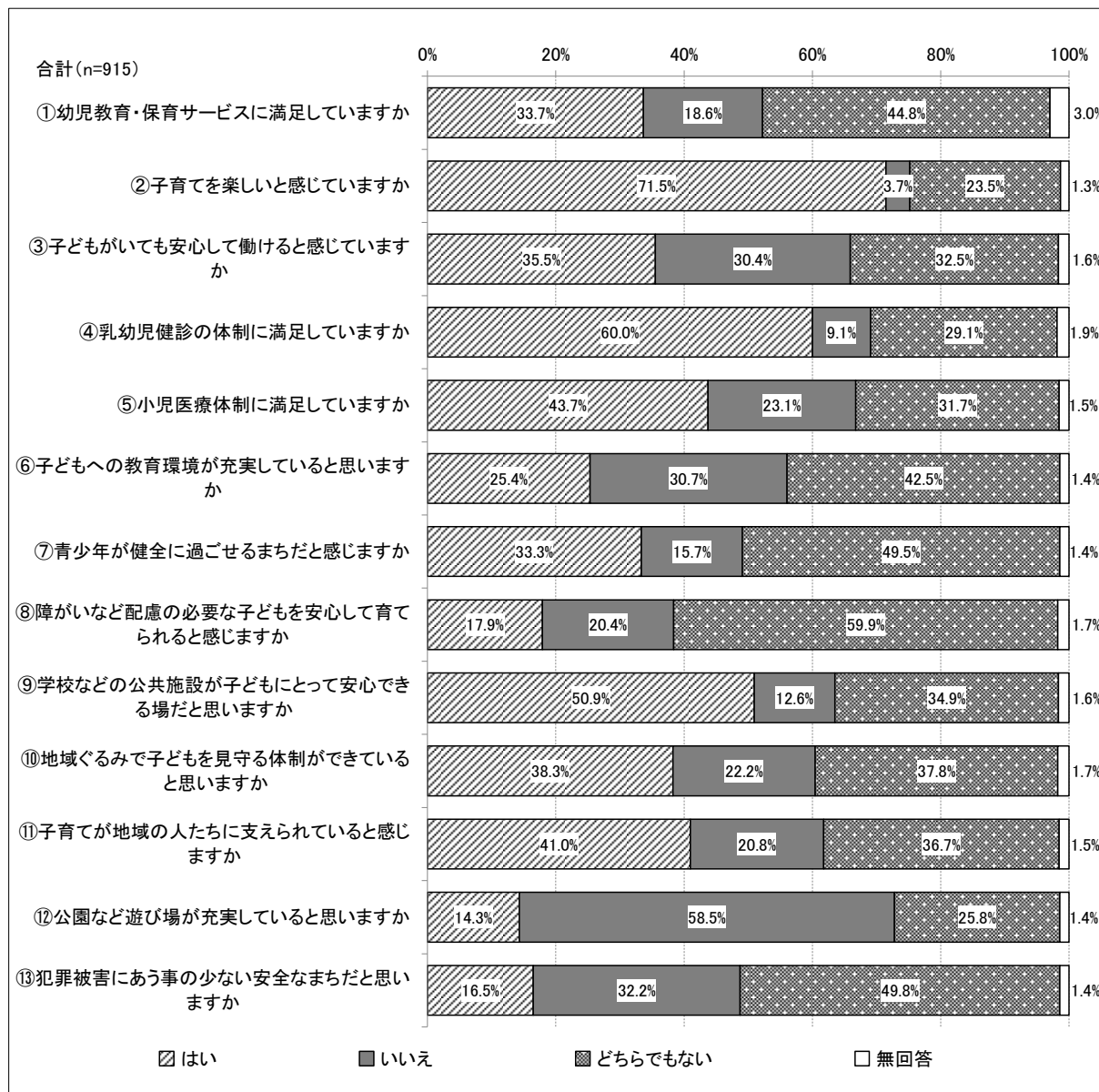


11. 子育て施策全般について

(1) 市における各分野の感じ方

問 36 あなたは、松阪市における以下のような分野についてどのように感じていますか。
それぞれの項目について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

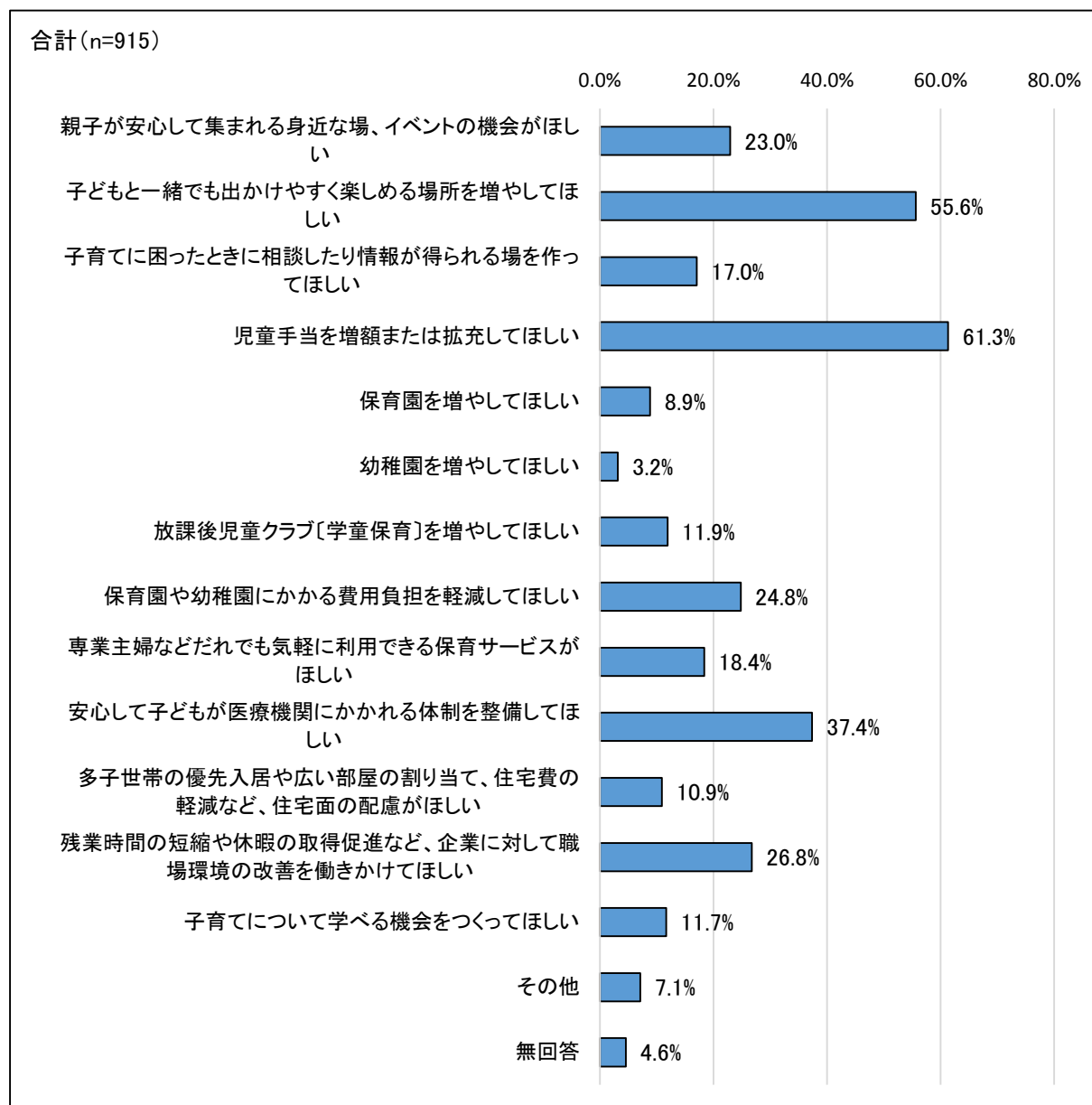
②子育てを楽しんでいると感じていますか、④乳幼児健診の体制に満足していますかで「はい(満足している)」の割合が高く、特に②子育てを楽しんでいると感じていますかで 7 割を超えています。また、⑫公園など遊び場が充実していると思いますかでは「いいえ(満足していない)」の割合が高くなっています。



(2) 市に対して図ってほしい子育て支援の充実

問 37 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。当
てはまる番号すべてに○をつけてください。

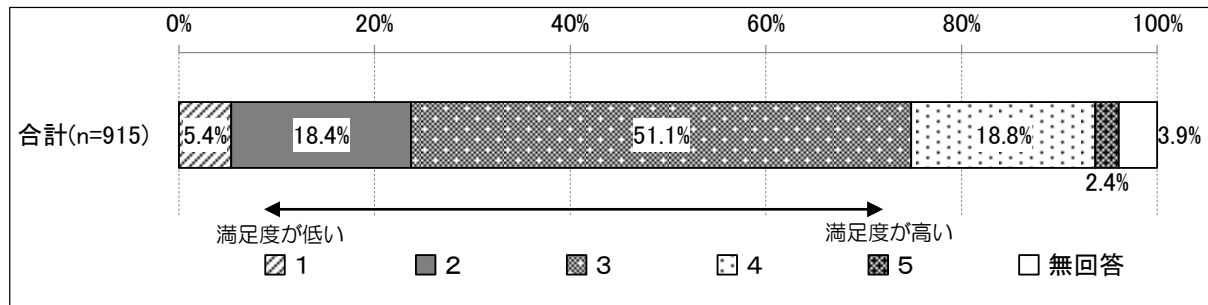
「児童手当を増額または拡充してほしい」の割合が61.3%と最も高く、次いで「子どもと一緒に出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」の割合が55.6%、「安心して子どもが医療機関にかかる体制を整備してほしい」の割合が37.4%となっています。



(3) 子育ての環境や支援への満足度

問 38 松阪市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「3」の割合が51.1%と最も高く、次いで「4」の割合が18.8%、「2」の割合が18.4%となっています。



年齢別でみると、6歳（1年生）～11歳（6年生）の年齢すべてで「3」の割合が最も高くなっています。また、「4」「5」をあわせた“市における子育ての環境や支援について満足している”をみると、11歳（6年生）が23.0%と最も高くなっています。

区分	有効回答数(件)	1	2	3	4	5	無回答
6歳（1年生）	145	6.2%	19.3%	51.0%	20.0%	1.4%	2.1%
7歳（2年生）	146	6.2%	20.5%	50.0%	17.1%	2.7%	3.4%
8歳（3年生）	167	3.6%	18.0%	52.1%	21.6%	1.2%	3.6%
9歳（4年生）	149	4.0%	18.8%	52.3%	17.4%	2.0%	5.4%
10歳（5年生）	159	5.0%	13.8%	59.1%	13.2%	5.7%	3.1%
11歳（6年生）	126	7.1%	21.4%	42.1%	22.2%	0.8%	6.3%

(4) 自由意見

問 39 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

【意見抜粋】

宛名のお子さんの年齢	
6歳（1年生）	働きたいと思っていたり、急な家庭の事情があったとき、子どもを預かってもらえるかや、子どもに食物アレルギーがあるので、どのような対応をしてもらえるかが、相談に行っても不透明で、不安を感じる事が多かったです。わかりやすく情報を公開してほしいと思います。学童を利用したくても、保護者の負担が大きく、あきらめて、働けないと思うので、あまり負担が大きくなならないよう運営に市が関わって環境整備もしてもらえると良いと思います。
6歳（1年生）	子ども、大人問わず、とにかく「学び」に触れる機会が極端に少なく感じる。個別の社会保障制度も大切だと思うが、良い環境、良い育児、良い教育の根幹をなすのはとにかく「学び」の機会に他ならないと思う。 今の松阪市にはそれが一番足りていないと思う。
6歳（1年生）	子どもと一緒に外へ出るにしても道幅が狭い、交通量が多いなど歩くにはなかなか危ないなという思いがありました。また、他市で働いていますがフルで働くとなると迎えに間に合わない等、保育園は苦労しました。ですので認可外のところを学童の今でも利用していますが料金が高い等いろいろ思うことがあります、そこに頼らざるをえないのが現状です。何をするにも（延長保育、時短勤務等）お金がいるのでなかなか厳しい世の中だと感じています。3人目は無理だとあきらめました。
7歳（2年生）	障がい児への支援をもっと充実してほしい。支援学級の先生を増やしたり、もっと知識のある先生を配属させてほしい。自閉症等の理解が乏しい先生が多い。育ちの丘の療育枠を増やしてほしいです。18歳まで使えるはずなのに、集団療育は小学3年まで、個人療育は待機が多すぎます。児童館等、学童を使っていない子どもの居場所を作してほしいです。
7歳（2年生）	いろいろな子ども向けの施設が新しく建てられたようだが、毎日子育てで精一杯で利用したくても利用方法がわからない。私は産後うつになり本当に大変な中で子育てをしているが、子どもの検診時の大勢の人々の中で待ち時間も長くみてもらったのは数分という状態を何とかしてほしいと思う。今、子どもは小学生だが1歳半健康診断時の辛さは忘れられない。心が辛いお母さんをフォローしてくれる保健師や保育師、教師を増やしてほしいと思う。
8歳（3年生）	親子で出かけられるイベントや行事をもっと企画してもらえるとうれしいです。

宛名のお子さんの年齢	
8歳（3年生）	小学校にはまだエアコンがついていないので早くつけてほしい。体育館が雨もりしているので、教育的にも、防災的にも早くなおした方がいいと思う。
9歳（4年生）	遊具など（中部台公園、アスレチック）を増やしてほしいです。アスレチックは先日行ったら入れませんでした。整備してほしいです。雨の日、子どもの城では小学生の高学年になると遊べません。行くところがないと、TVゲームになってしまいます。何か体を使って遊べる場を作っていただきたい。発達障害の子の母です。学校で過ごす時間が一番多いため、中学までは先生を増やして、その子に合った教育を望みます。
9歳（4年生）	老人の福祉等ばかりにお金がかけていて、子育て世代にはそういった保障等が少ないように感じます。保育料も高いし、学校の給食費も値上がっています。子どもが成長していくと食費だけでも大変なのに、塾やクラブ活動等でもお金がかかってきます。もっと子育て世代にも補助が欲しいです。
10歳（5年生）	中学生に成長した時、不登校になってしまうのではないかととても心配です。今現在、小学校では楽しく健やかに過ごしています。小中一貫教育を違う面からもみていただき、中学生活でも「いじめ」のない環境を考慮してください。中学で不登校になってしまった時、高校への進学も閉ざされてしまうような気がします。
10歳（5年生）	市役所、住民の方々の子どもに対する支援は、十分にいき届いているとは思いますが“安全な街”という面に不満を感じます。車の運転のマナーの悪さや、歩道、車道が分離していない道路が多いこと、暗い夜道が多いことなどです。夕方子どもたちがちょっと遅い時間に（特に冬）下校、または友人宅から帰宅する時は心配になります。
11歳（6年生）	夫婦共働きしたいと思いますが、実際のところ、安心して夜7～8時まで預ける場所はなく、安心・安全に子どもをみてもらえる場所があればと思います。
11歳（6年生）	三重県は学力が低い地域と言われています。学校教育において、他県の良い例を参考にする等して、学力アップに取り組んでいただきたいと思います。今年は土曜授業がかなり少なくなりましたが、どうしてでしょうか？昨年は、夏休み削減の地域もあったようですし、来年にはエアコンが設置されるそうですので、夏・冬休みの削減をしても良いかと思います。働いている親にとって、長期の夏・冬休み中の子どもの預け先は、悩みの種です。よろしくお願いいたします。

12. アンケートのまとめ

【問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方】

「父母ともに」の割合が51.9%と最も高くなっているが、「主に母親」の割合も44.3%と高くなっている。

【問12 放課後児童クラブ〔学童保育〕の利用状況】

「利用していない」の割合が80.7%と多数を占めており、「利用している」の割合は16.1%にとどまっている。

また、「利用している」を選んだ方の現在利用している放課後児童クラブの1週当たりの利用日数については、「5日」の割合が72.1%と最も高くなっている。1日当たりの利用時間については、「3時間～4時間未満」が36.7%と最も高く、次いで「2時間～3時間未満」の割合が25.2%、「4時間～5時間未満」の割合が15.0%となっている。

【問13-2 放課後児童クラブ〔学童保育〕における満足度】

「満足」と「ほぼ満足」をあわせた“満足”でみると、②開設日時、⑤行事、⑥おやつ、⑦病気やケガの時の対応、⑭小学校の対応で“満足”の割合が高く、約9割となっている。

【問14 放課後児童クラブ〔学童保育〕を利用していない理由】

「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」の割合が41.1%と最も高く、次いで「ご自身や祖父母等の親族がみている」の割合が24.3%、「その他」の割合が10.8%となっている。

「その他」の理由としては、「本当は利用したいが放課後の時間は子どもたちとふれあいたいのので利用しない」「家庭学習の方が大切なことを学べることが多いから」「父母とも働いているので希望するが、行事や役員等学童の仕事が煩わしいので利用していない」等の意見が挙がっている。

【問18 宛名のお子さんが生まれた時、育児休業を取得したか】

母親については「取得した」の割合が29.7%であるのに対し、父親については「取得した」の割合が3.7%にとどまっている。

また、母親の育児休業の取得期間については、「201日以上」の割合が57.7%と最も高くなっており、約6割の方が半年以上の育児休業を取得している。

【問37 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待しているか】

「児童手当を増額または拡充してほしい」の割合が61.3%と最も高く、次いで「子どもと一緒に出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい」の割合が55.6%、「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」の割合が37.4%となっている。

